

提供日 2025/09/17
タイトル 静岡県初開催！10/5(日)「小さな自然再生研修会
in庵原川」
担当 交通基盤部 静岡土木事務所都市計画課
連絡先 静岡土木事務所 都市計画課 中村
TEL 054-286-9336



静岡県初！ 10/5(日)「小さな自然再生研修会in庵原川」を開催します。 ～石倉カゴでつながる地域連携による多自然鰻川づくり～

全国で川や水辺の自然再生活動に取り組む「小さな自然再生」研究会が、静岡県で初めて現地研修会を行います。
次世代の川づくりを担う大学生や高校生など若い世代や川の自然再生に興味がある市民約50人が参加します。

当日は石倉かごによるニホンウナギ保全体験、日本を代表する「多自然川づくり」伝道師による座学研修の後、参加者みんなで意見交換を行い、今後のそれぞれの関わる川や水辺の自然再生に向けた活動に活かしていきます。

詳しくは開催チラシをご参考ください。 <http://www.collabo-river.jp/events/29thjrrntraining20251005/>

1	日時	令和7年10月5日(日)9時から16時30分(8時30分より受付)
2	会場	午前:横砂自治会館、庵原川一葉橋(JR下流) 午後:横砂自治会館(静岡市清水区横砂本町26-18) ※チラシ参照
3	参加者	中学生、高校生、大学生、市民、行政職員等 約50人
4	内容	9:00-9:20 開会及びプログラム説明(横砂自治会館) 9:20-12:30 石倉かごモニタリング調査体験(庵原川一葉橋) ～昼食(横砂自治会館)～ 13:30-16:30 座学研修(横砂自治会館) -庵原川での取組紹介(伏見直基:いはらの川再生PJ会) -小さな自然再生の方法と効果(萱場祐一:名古屋工業大学社会工学科) -市民主導の川づくりが生み出す地域創造(坂本貴啓:金沢大学人間社会研究域) -庵原川でできることを考える(意見交換会) 16:30 閉会
5	問合せ	日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)事務局(担当:和田・佐藤) E-Mail: info@arr.net TEL:03-6228-3861
6	主催	いはらの川再生PJ会、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク
7	協力	静岡県静岡土木事務所、東海大学海洋学部水棲環境研究会、横砂自治会、 静岡市環境局環境共生課、公益財団法人リバーフロント研究所

「小さな自然再生」「多自然川づくり」については、下記ホームページを参照ください。

- ・小さな自然再生 <http://www.collabo-river.jp/>
- ・多自然川づくり <https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/tashizen/index.html>



1005iharashizensaisei.pdf

提供日 2025/09/17
タイトル 「都市公園」を「稼ぐ都市公園」に変えるアイデアを募集します。
担当 交通基盤部 都市局公園緑地課
連絡先 公園緑地班
TEL 054-221-3494



「都市公園」を「稼ぐ都市公園」に変えるアイデア大募集！
～民間事業者の皆さまのアイデアやノウハウで公園の未来を拓く！～

1 要旨

近年、都市公園の老朽化に伴い維持管理・運営が厳しい状況となっていることから、民間事業者が公園にカフェ等の収益施設を設置し、収益の一部を公園内の広場や園路等の維持管理等に充てる等、民間事業者の優良な投資やノウハウにより、魅力ある公園へと生まれ変わっております。

そこで、静岡県営都市公園においても、私たち静岡県とともに、公園の眠っているポテンシャルを引き出し、みんなが訪れたい公園にしてみませんか？

民間事業者の皆さまを対象に、「都市公園」を「稼ぐ都市公園」に変えるアイデア募集を行います。皆さまのノウハウを思う存分活かしたアイデアをお待ちしております。

2 対象公園

- (1) 草薙総合運動場（所在地：静岡市駿河区栗原19-1）
- (2) 遠州灘海浜公園（石人の星公園）（所在地：浜松市中央区江之島町1706）
- (3) 愛鷹広域公園（所在地：沼津市足高202）
- (4) 富士山こどもの国（所在地：富士市桑崎1015）
- (5) 小笠山総合運動公園（所在地：袋井市愛野2300-1）
- (6) 吉田公園（所在地：榛原郡吉田町川尻4036-2）
- (7) 浜名湖ガーデンパーク（所在地：浜松市中央区村櫛町5475-1）

3 募集内容

- (1) 期間 : 令和7年9月18日（木）から令和7年10月2日（木）まで
- (2) 対象者 : 法人又は複数の法人で構成されたグループ
- (3) 方法 : 静岡県交通基盤部都市局公園緑地課HPに公開します。
詳細はそちらを御確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/toshikoen/1072573.html>

提供日 2025/09/17
タイトル 県立中央図書館と工科短期大学校がコラボ！工科短期大学校ものづくり巡回展の開催！
担当 経済産業部 工科短期大学校学務課沼津分室
連絡先 工科短期大学校沼津キャンパス学務課
TEL 055-925-1113



今年もいきます！県立中央図書館！工科短期大学校ものづくり巡回展で入校者確保

1 概要

県立工科短期大学校では人材不足の局面でも、地域の若者のものづくり技能習得と地域企業への人材輩出を図っています。そのような取組を行っている工科短期大学校の第一回入試が始まるタイミングに合わせ、県立中央図書館で県内を巡回する企画展を開催中です。

図書館に集まる高校生たちに、総合案内等広報ツールのほか、在学生らが製作した作品群や紹介パネルで魅力をアピールします。

2 日時・会場

日程 令和7年9月2日（火）～9月28日（日）
会場 静岡県立中央図書館 葵の広場（静岡市駿河区谷田53-1）
時間 土・日・月・火曜日、休日：午前9時～午後5時
水・木・金曜日（休日を除く）：午前9時～午後7時
※休館日等の詳細は、中央図書館カレンダーを御確認ください。



3 参考

- ・工科短期大学校 第一回入試日程
出願受付期間 9月17日（水）～10月1日（水）
試験日 10月11日（土）
- ・R7巡回展の予定
10月：磐田、中部
11月：磐田、沼津
2月：富士
- ・R6巡回展実績
(1)11/8・9磐田産業まつり (2)11/24門池福祉まつり (3)12/3～1/14中央図書館葵の広場 (4)2/8・9富士市ものづくりカフェ (5)2/10～13、3/3～7 県庁しずおか情報ステージ (6)3/10～21 東部総合庁舎ロビー

提供日 2025/09/17
タイトル 「しっぽのバトン」に決定！静岡県動物愛護センターの愛称
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 動物愛護班
TEL 054-221-2347



「しっぽのバトン」に決定！静岡県動物愛護センターの愛称

1 趣旨
新たな動物愛護の拠点となる静岡県動物愛護センターの愛称が、「しっぽのバトン」に決定しました。
この愛称には、たくさんの人達が力を出し合い、協力して動物の命がずっと続いていくよう願いが込められています。
なお、11月22日(土)に開催する静岡県動物愛護センター開所式典において、愛称採用者に対する表彰式を行います。

2 概要

区分	内容
愛称	しっぽのバトン
採用者氏名	清くるみ(せいくるみ)様
表彰式	日時:令和7年11月22日(土) 午後1時30分～午後2時35分 場所:静岡県動物愛護センター

当日連絡先 : 0545-30-6875

3 動物愛護センターの情報

- (1) 所在地 : 静岡県富士市大淵2158
- (2) 詳細 : 静岡県公式HP (衛生課) に公開しております。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/eiseiyakuji/dobutsuaigo/1003130/1043808.html>



提供日 2025/09/17
タイトル 県犯罪被害者等支援推進協議会（実務担当者研修会）の開催
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 暮らし安全班
TEL 054-221-3714



犯罪被害者等支援を連携して行う 多機関ワンストップサービス体制の構築に向けた 「実務担当者研修会」を開催します！

静岡県犯罪被害者等支援条例の知事部局への移管に併せて、途切れのない犯罪被害者等支援を推進するため、新たに県全体の推進組織「静岡県犯罪被害者等支援推進協議会」を設置し、8月には第1回「代表者会議」を開催しました。支援に当たっては、各機関の担当者が共通認識をもって取り組むことが重要であることから、次のとおり、「実務担当者研修会」を開催し、シミュレーション訓練等を行います。

1 日時

令和7年9月25日(木) 午後1時30分～午後4時30分

2 場所

県コンベンションアーツセンター「グランシップ」10階 1001-1会議室
(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

3 内容

- (1) 挨拶(暮らし交通安全課長)
- (2) 行政説明
 - ・(県)本県の多機関ワンストップサービス体制について
 - ・(警察庁)多機関ワンストップサービスの在り方等について
- (3) デモンストレーション訓練(想定:強盗致傷事件)
- (4) シミュレーション訓練(想定:過失運転致死傷事件)
- (5) グループワーク(訓練の振り返り)

4 主催

静岡県、警察庁

5 出席者(会場参加予定)

県犯罪被害者等支援推進協議会の構成団体(実務担当者)

- ・国(検察庁、国土交通省、静岡刑務所、保護観察所等)
- ・県警、県、市町
- ・静岡犯罪被害者支援センター、県弁護士会、県精神保健福祉士協会
県司法書士会、法テラス静岡、県公認心理師協会 等

6 取材に際してのお願い

取材を希望される場合は、9月25日(木)午前10時までに、暮らし交通安全課までご連絡ください。

提供日 2025/09/17
タイトル 令和7年「秋の全国交通安全運動」を実施します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



～ 安全を つなげて広げて 事故ゼロへ ～
令和7年「秋の全国交通安全運動」を実施します！

静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)は、市町や関係機関・団体と連携し「秋の全国交通安全運動」を実施します。
運動期間中は、県内各地において、街頭指導、交通安全教育や広報啓発活動を行い、交通事故防止を図ります。

○ 運動の概要

1 目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

2 運動の期間

令和7年9月21日(日)から30日(火)までの10日間

3 運動の重点

- ア 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- イ ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- ウ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進
- エ 各市町交通安全対策協議会等が決定する事項

4 統一主要行事

- ・ 運動事前広報街頭指導の日 9月19日(金)
- ・ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止の日 9月24日(水)
- ・ 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(火)

提供日 2025/09/17
タイトル イオン清水店において、交通安全啓発活動を実施
します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2549



～めざせ！交通事故ゼロのまち～
イオン清水店において、
交通安全啓発活動を実施します！

静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)は、秋の全国交通安全運動にあわせ、関係機関と連携した交通安全啓発活動を下記のとおり実施します。

- 実施日時
令和7年9月24日(水)午前11時から おおむね1時間
- 実施場所
イオン清水店 1階イオン銀行側入口付近(店内) (静岡市清水区上原1-6-16)
- 参加者(予定)
静岡県暮らし交通安全課
清水警察署
(一財)静岡県交通安全協会清水地区支部
(一社)静岡県自動車整備振興会 計10人程度
- 活動内容
秋の全国交通安全運動の周知及び自転車乗車用ヘルメットの着用促進
・マスコットキャラクター(ふじっぴー・てんけんくん)によるグリーティング
・ヘルメット展示(試着)コーナーの設置
・啓発品の配布
- 参考事項
・取材を希望される方は、事前に連絡をお願いします。
・荒天の場合は、中止にする場合があります(9月22日(月)の午後2時までに県ホームページの「記者提供資料」欄で発表します。)

提供日 2025/09/17
 タイトル 本県及び県内市町の健全化判断比率等の状況
 担当 財務部 財政課
 連絡先 財政課企画班、市町行財政課財政班
 TEL 054-221-2038 (財政課)、2055 (市町行財政課)



「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、本県及び県内市町（指定都市分を除く）の健全化判断比率及び資金不足比率は、次のとおり。

1 県分

(1) 令和6年度決算に基づく本県数値 (単位：%)

指 標	R 6 決算	R 5 決算	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	3.75	5.00
連結実質赤字比率	—	—	8.75	15.00
実質公債費比率	14.3	13.6	25.0	35.0
将来負担比率	234.1	235.4	400.0	—
資金不足比率	—	—	20.0	—

(2) 健全化判断比率の状況

指 標	状 況
実質赤字比率	実質収支が黒字であるため、実質赤字額はない
連結実質赤字比率	連結実質収支が黒字であるため、連結実質赤字額はない
実質公債費比率	早期健全化基準25.0%を下回っており、健全な状況
将来負担比率	早期健全化基準400.0%を下回っており、健全な状況

(3) 資金不足比率の状況

本県の6つの公営企業会計は、いずれも資金不足額がないため、資金不足比率はない。

2 市町分（指定都市を除く）

(1) 健全化判断比率

指 標	状 況
実質赤字比率	いずれの市町も 実質収支が黒字であるため、実質赤字額はない
連結実質赤字比率	いずれの市町も 連結実質収支が黒字であるため、連結実質赤字額はない
実質公債費比率	いずれの市町も 早期健全化基準25.0%を下回っており、健全な状況
将来負担比率	いずれの市町も 早期健全化基準350.0%を下回っており、健全な状況

(2) 資金不足比率

いずれの地方公営企業会計も資金不足額がないため、資金不足比率はない。

提供日 2025/09/18
タイトル 『輝け、きみの未来!』第5回浜松地区公立高校
合同フェアを開催します
担当 教育委員会 静岡県立浜松西高等学校
連絡先 校長 中村 泰子
TEL 053-454-4471



『輝け、きみの未来!』 第5回浜松地区公立高校合同フェアを開催します

静岡県教育委員会の支援を受け、令和7年度で5回目となる浜松(湖西)地区の公立高校志望の中学生を対象とした合同説明会を、浜松駅前のえんてつホールにて開催します。私立高校が様々な方法で広報・生徒募集をする中、公立高校も「地域の生徒を地域で育てる」ことをモットーに、それぞれの高校の魅力を個別相談を通してアピールしていきます。中学生、保護者の皆様、ぜひお越しください!

- 日時
令和7年9月27日(土)午後1時30分から4時30分まで
- 会場
えんてつホール(遠鉄百貨店新館8階)(浜松市中央区旭町12-1)
- 内容
各校がブースを設置し、説明・相談を行います。
- 参加校
浜松西、浜松南、浜松湖南、浜松江之島、浜松大平台、浜松城北工業、
浜松商業、新居、湖西、浜松湖東、浜松東、浜松工業、浜名、浜北西、
浜松湖北、浜松市立(16校)
- その他
(1)「第5回浜松地区公立高校合同フェア開催」
台風等緊急時の情報確認ができます。(静岡県立浜松江之島高ホームページ)
<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsuenoshima-h/doc/2025080100011/>
その他参加各校ホームページ
(2)取材をいただける際は、事前に来場時間を御連絡いただくと助かります。
- お問合せ先
静岡県立浜松西高等学校
電話 053-454-4471
担当 校長 中村 泰子

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/18
タイトル ネットはちょっと一休み「つながりキャンプ」プレキャンプを開催します！
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 青少年指導班
TEL 054-221-3305



ネットはちょっと一休み
「つながりキャンプ」プレキャンプを開催します！

静岡県教育委員会では、野外活動や創作活動などインターネットやゲームでは得られない体験や、認知行動療法やカウンセリングを通してネットの使用を見直したい小中学生を対象に、「つながりキャンプ」を開催しています。今回は全3回のキャンプの内、1回目のキャンプとなります。

1 日時 令和7年9月27日(土)13時00分～9月28日(日)14時30分(1泊2日)

2 会場 国立中央青少年交流の家(御殿場市中畑2092-5)

3 参加者 12名(小学生3名、中学生9名)

4 活動日程

9月27日(土) 1日目

時間	内容	場所	報道	
			聴講	撮影
13:00～14:30	開講式・アイスブレイク	研修室201	○	○
14:30～17:00	探検ラリー(ウォークラリー)	所内 雨天時は剣道場	—	○
17:00～18:30	夕べのつどい・夕食	所内	—	○
18:30～19:30	認知行動療法	研修室202	○	×
19:30～20:30	自由時間	所内	—	○
20:30～22:00	入浴・消灯	所内	—	×

9月28日(日) 2日目

時間	内容	場所	報道	
			聴講	撮影
7:00～9:00	朝のつどい・朝食 等	所内	—	○
9:00～10:00	認知行動療法	研修室202	○	×
10:00～12:00	創作活動(スプーン・フォーク)作り・自由時間	研修室201	○	○
12:00～14:00	昼食・自由時間 等	所内	—	○
13:00～14:00	保護者啓発講座	研修室202	○	×
14:00～14:30	終わりの会	研修室201	○	○

5 取材に関する注意事項

- ・現地での取材を希望される場合は9月26日(金)までに社会教育課(054-221-3305)までご連絡ください。
- ・プライバシーの配慮等から、一部非公開とさせていただきます。

提供日 2025/09/18
タイトル 静岡県議会議員選挙区等調査検討委員会の開催
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2556



「静岡県議会議員選挙区等調査検討委員会」の開催

令和9年に実施される一般選挙における静岡県議会議員の定数並びに選挙区及び配当定数について調査検討するため、下記のとおり第9回委員会を開催する。

記

- 日時 令和7年9月24日(水) 本会議散会後を予定
※なお、本会議の審議の状況により変更になる場合があります。
- 場所 第5委員会室(静岡県庁本館4階)
- 構成員 11人

委員長	良知 淳行 (自民改革会議)
副委員長	木内 満 (自民改革会議) 四本 康久 (ふじのくに県民クラブ)
委員	藤曲 敬宏 (自民改革会議) 杉山 盛雄 (自民改革会議) 相坂 撰治 (自民改革会議) 鈴木 啓嗣 (自民改革会議) 市川 秀之 (自民改革会議) 小長井 由雄 (ふじのくに県民クラブ) 田口 章 (ふじのくに県民クラブ) 早川 育子 (公明党静岡県議団)

提供日 2025/09/18
タイトル 中小企業等収益力向上事業費補助金（米国関税対応枠）再募集のお知らせ【9/26(金)10:00から】
担当 経済産業部 商工業局商工振興課
連絡先
TEL 054-221-2512



**米国関税措置の影響を受ける中小企業者等を支援します！
～中小企業等収益力向上事業費補助金（米国関税対応枠）再募集～**

県では、米国関税措置による経営環境の変化を受けて、現在影響を受けている又は今後影響を受ける見込みがある県内の中小企業者等が行う新たな取組を支援します。

9月26日（金）10:00から再募集の受付開始

1 補助金の概要

補助金名	令和7年度中小企業等収益力向上事業費補助金（米国関税対応枠）
補助対象者	県内の中小企業者等で以下の要件を満たす事業者 (1)米国関税措置の影響を受けている、又は今後受ける見込みがある (2)米国へ輸出している若しくは米国から輸入している、又は今後その予定がある ※当初募集で不採択となった事業者の方も再度応募可能
補助対象事業	米国関税措置に対応するための、販路拡大や新商品開発、生産性向上等の新たな取組 ※米国関税措置への対応を目的としない事業は補助対象外 (例) 米国に向けて新製品を開発・販売 など
補助額	上限300万円（下限50万円）
補助率	補助対象経費（税抜）の1/2以内（千円未満切捨）
補助事業期間	交付決定日から令和8年3月20日（金）まで
募集期間	令和7年9月26日（金）10時～令和7年10月27日（月）17時
応募方法	・ふじのくに電子申請サービスから応募 ・応募様式等は県商工振興課ホームページからダウンロードできます。 https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shienhojokin/1077292.html

2 問い合わせ先

静岡県経済産業部商工業局商工振興課
TEL:054-221-2512

提供日 2025/09/18
タイトル 「働く力」を資格に！ 令和7年度「後期」技能検
定試験を実施します
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班 富永
TEL 054-221-2823



「働く力」を資格に！「技能検定」令和7年度後期試験を実施します

「技能検定」は、働く人々が持つ確かな技能を国として証明する国家検定制度です。
技能検定の合格者には、厚生労働大臣名（特級、1級、単一等級）または都道府県知事名（2級、3級）の合格証書が交付され、技能士と称することができます。

この資格は、働く人のスキルの証明や就職・転職の武器となるとともに、企業においても自社の技術水準の高さの証明となります。

- 1 受付期間 令和7年10月2日（木）～10月15日（水）
- 2 実技試験
(1) 問題公表 令和7年11月28日（金）
(2) 実施日 令和7年12月5日（金）～令和8年2月15日（日）
- 3 学科試験 令和8年1月25日（日）、2月1日（日）、2月4日（水）、
2月8日（日）
- 4 合格発表 令和8年3月13日（金）

5 実施職種 56職種

鋳造、金属熱処理、機械加工、非接触除去加工、金型製作、金属プレス加工、工場板金、めっき、仕上げ、機械検査、ダイカスト、電子機器組立て、電気機器組立て、半導体製品製造、プリント配線板製造、自動販売機調整、光学機器製造、内燃機関組立て、空気圧装置組立て、油圧装置調整、建設機械整備、婦人子供服製造、紳士服製造、プラスチック成形、パン製造、さく井、金属溶解、鍛造、シーケンス制御、鉄道車両製造・整備、農業機械整備、冷凍空気調和機器施工、和裁、帆布製品製造、機械木工、寝具製作、プリプレス、石材施工、菓子製造、建築大工、かわらぶき、配管、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、テクニカルイラストレーション、機械・プラント製図、電気製図、金属材料試験、塗装、広告美術仕上げ、舞台機構調整、電子回路接続

6 添付資料

令和7年度後期 技能検定受検案内	 https://www.shivada.com/files/uploads/4_guide_2025_kouki.pdf
---------------------	--

- 7 実施機関 静岡県職業能力開発協会 事業課 技能評価係 第1班
(問合せ先) 〒424-0881 静岡市清水区楠160
県立工科短期大学校静岡キャンパス内
TEL:054-345-9377(平日8:30～17:15) FAX:054-345-2397
URL:<https://www.shivada.com> MAIL:shizuoka@shivada.com

提供日 2025/09/18
タイトル マリンオープンイノベーションプロジェクト第2次戦略計画を策定しました
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 経済産業部 新産業集積課
TEL 054-221-2985



マリンオープンイノベーションプロジェクト第2次戦略計画を策定しました

1 要旨

県は、駿河湾等の特色ある海洋環境やそこに生息する多様な海洋生物など、魅力ある海洋資源を活用し、静岡県における多彩な産業の振興・創出と海洋環境保全の世界的拠点形成を目指して、マリンオープンイノベーションプロジェクト（MaOIプロジェクト）に取り組んでいます。
このたび、本年2月にとりまとめた骨子をもとに、第1次戦略計画（R2～6）の成果や課題、社会環境の変化等を踏まえ、今後進める施策を盛り込んだ第2次戦略計画を策定しました。

2 概要

区分	内容
計画期間	令和7年度から令和10年度まで(4年間)
目指す姿	海洋産業の振興と海洋環境の保全の世界的拠点の形成
4つの重点項目	1. BLUE ECONOMY EXPO開催等を活かした国内外のネットワーク強化 2. スタートアップや地域企業との共創等による海洋産業の更なる振興 3. 本県の抱える課題への対応強化 (水産資源の保全と回復、陸と海を合わせた資源循環等) 4. 持続可能な社会の実現に資する取組の推進 (ブルーカーボン、養殖技術向上等)
成果指標と目標値	・MaOIフォーラム参画会員数 273会員 (R10) ・MaOI海洋生物資源ライブラリー利用件数 28件 (R7～10) ・プロジェクトにおける共同研究等件数 48件 (R7～10) ・プロジェクト事業化件数 24件 (R7～10) ・海洋スタートアップ創出・誘致件数 18件 (R7～10)

3 第2次戦略計画全文

以下のリンク先に掲載しています。
(<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1040481/index.html>)

提供日 2025/09/18

タイトル マダニに咬まれないように注意しましょう！
（「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」の患者が確認されました）

担当 健康福祉部 医療局感染症対策課

連絡先 静岡県感染症管理センター

TEL 055-928-7220



－危機管理情報－

マダニに咬まれないように注意しましょう！
～県内で「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」の患者が確認されました（過去最多の発生数です）～

1 要旨

県内で重症熱性血小板減少症候群(SFTS)（今年7人目）が確認されました。これまでの年間発生数の最大値6人（2022年）を超えました。より一層、野外でのマダニ対策を十分に行うようお願いします。

また、屋外活動後は、マダニに咬まれていないか全身をよく確認し、咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。発熱・発疹・食欲不振・だるさ・ふらつき等の症状が見られたら早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えてください。

医療機関におかれては、農作業や山歩きをされる方が、重症感のある発熱、消化器症状、全身倦怠感等で受診された場合は、SFTSも念頭において診療をお願いします。確定診断のための血液・尿・咽頭ぬぐい液・皮膚等からの遺伝子検査は、保健所に御依頼ください。

2 患者概要（患者さんの御家族が公表を認めた内容を記載しています）

<重症熱性血小板減少症候群(SFTS)>

賀茂保健所管内居住の90歳代男性

<経緯>

9月1日 発熱し、賀茂保健所管内の医療機関に搬送され入院

9月5日 症状が改善されないため東部保健所管内の医療機関に転院

症状等からマダニが媒介する感染症の疑い→県環境衛生科学研究所で検査を実施

（マダニに咬まれた自覚は不明、胸部に刺し口あり）

9月7日 SFTSの診断（病原体遺伝子を血液、尿、咽頭ぬぐい液から検出）

ペットの飼育や動物との接触はなく、発症前の期間に農作業をしていたことから、SFTSの病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。なお、患者さんは9月7日に亡くなりました。

3 マダニが媒介する主な感染症

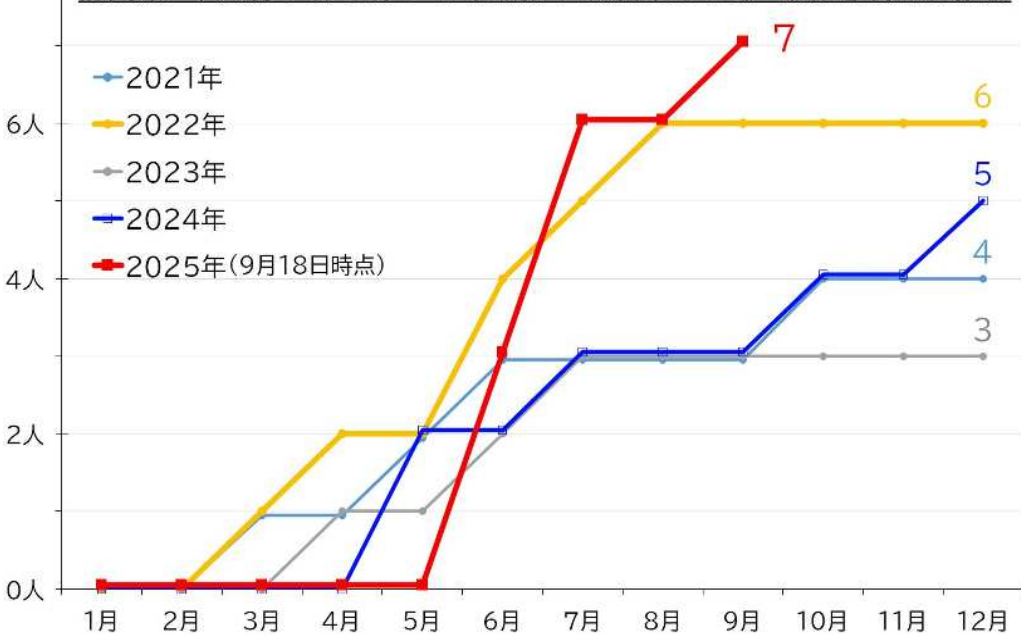
(1) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

- 感染経路は、**SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることが中心ですが、血液等の患者体液との接触や、マダニに咬まれSFTSウイルスに感染している犬や猫の体液から感染することも報告されています。**
- マダニに咬まれてから、6日から14日の潜伏期間の後、発熱、消化器症状などが現れ、重症化した場合には死に至ることもあります。
- **県内では令和3年に初めて確認されて以降、年間4～7人、合計25人（本年は今回の報告を含めて7人）の感染が確認されており、25人のうち、届出日時点での死亡者が今回を含め3人報告されています。**

<SFTSの最近の患者数（人）> 令和7年は現時点の暫定値 () 死亡事例再掲

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	78	110	118	134	122	152
静岡県	0	4	6	3	5	7(3)

静岡県 年次別 重症熱性血小板減少症候群(SFTS) 累積患者数の推移



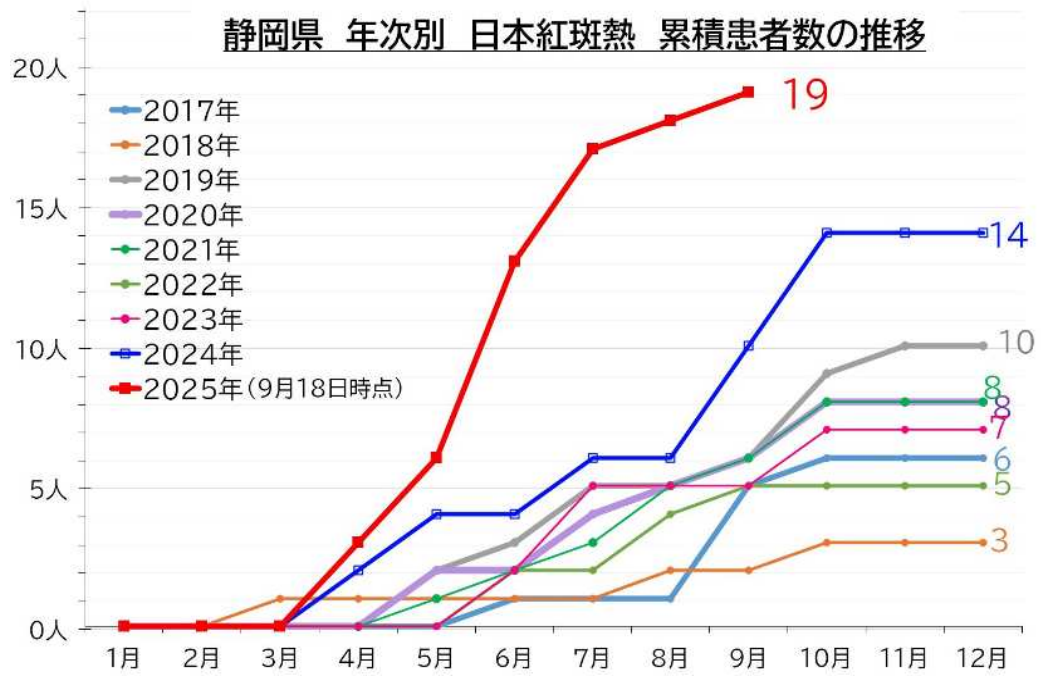
(2) 日本紅斑熱

- 日本紅斑熱リケッチアという病原体を保有するマダニに咬まれることで感染し、人から人へ感染して広がるものではありません。
- マダニに咬まれてから、2日から8日の潜伏期間の後、高熱、発疹が現れ、重症化した場合には、死に至ることもあります。
- **県内では、令和2年以降、年間5～19人、合計61人（本年は19人）の感染が確認されており、61人のうち届出日時点での死亡者が3人報告されています。**

<日本紅斑熱の最近の患者数（人）> 令和7年は現時点の暫定値 () 死亡事例再掲

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	421	487	460	501	523	418
静岡県	8	8(1)	5	7(1)	14	19(1)

静岡県 年次別 日本紅斑熱 累積患者数の推移



4 県民の皆様へ

(1) マダニに咬まれないようにしましょう！

- 特にマダニの活動が盛んな、春から秋にかけて注意が必要です。
- 野山や草むら、畑などに入る場合は、耳を覆う帽子、首に巻くタオル、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくしてください。ズボンの裾や、シャツの裾・袖口等から服の中に侵入することもあります。
- マダニ用に市販されている忌避剤はありますが、マダニの付着を完全に防ぐことはできませんので、他の防護手段と組み合わせて対策を取りましょう。

(2) 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認しましょう！

- マダニに咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。
- 入浴時等、全身にマダニの付着がないか確認しましょう。付着していた場合は、無理に取らずに、医療機関を受診しましょう。
- 発熱・発疹の症状が見られたら、早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えましょう。

(3) ペットに付着して、マダニが家の中に入ってくることもあります！

- 飼育している犬や猫にもダニ駆除剤を使用しましょう。
- 飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたりなめられたりしないようにして、動物病院を受診して下さい。

(4) 動物との接触にも注意しましょう！

- 外で生活している動物にマダニが付着していることもあります。
- 外で生活している動物はどのような病原体を保有しているかわかりません。体液等を介して、SFTS等の感染症に感染する可能性がありますので、接触は避けてください。また、動物の死体等に接触することも控えましょう。
- 動物に触ったら必ず手を洗いましょう。

5 県内の重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の患者数（令和7年は暫定値）

(表中の※は届出日時時点で亡くなっていた方)

年次	全国	静岡県()内は死亡患者数再掲	患者
			性別・年代・住所地・発生月
令和3年 (2021年)	110	4	男・60歳代・中部地域・3月 男・高齢・浜松市・5月 女・60歳代・静岡市駿河区・6月 男・高齢・西部地域・10月
令和4年 (2022年)	118	6	女・高齢・県内・3月 男・80歳代・焼津市・4月 男・高齢・浜松市北区・6月 女・高齢・周智郡森町・6月 男・高齢・西部保健所管内・7月 女・高齢・東部保健所管内・8月
令和5年 (2023年)	134	3	男・高齢・浜松市天竜区・4月 女・80歳代・浜松市天竜区・6月 男・80歳代・熱海保健所管内・7月
令和6年 (2024年)	122	5	女・70歳代・浜松市浜名区・5月 男・70歳代・東部保健所管内・5月 女・80歳代・中部保健所管内・7月 女・80歳代・賀茂保健所管内・10月 女・30歳代・賀茂保健所管内・11月
令和7年 (2025年)	152	7(3)	女・60歳代・静岡市駿河区・6月(※) 男・60歳代・浜松市天竜区・6月 女・80歳代・静岡市葵区・6月 男・80歳代・賀茂保健所管内・7月(※) 男・80歳代・東部保健所管内・7月 非公表・県内・7月 男・90歳代・賀茂保健所管内・9月(※)

6 県内の日本紅斑熱の患者数（令和7年は暫定値）

（表中の※は届出日時点で亡くなっていた方）

年次	全国	静岡県 （内は死亡 患者数再掲）	患者 発生月・性別・年代・住所地
平成12年(2000年)	38	1	9月…男・60歳代・沼津市
平成25年(2013年)	175	1	7月…女・60歳代・伊豆の国市
平成27年(2015年)	215	2(1)	6月…女・70歳代・伊豆の国市※ 8月…男・60歳代・沼津市
平成28年(2016年)	277	2(1)	5月…女・70歳代・沼津市※ 11月…男・70歳代・伊東市
平成29年(2017年)	337	6(2)	6月…女・80歳代・熱海市 9月…男・50歳代・伊豆の国市、女・70歳代・沼津市※ 男・70歳代・沼津市、女・80歳代・沼津市※ 10月…女・70歳代・沼津市
平成30年(2018年)	305	3	3月…男・50歳代・三島市 8月…男・70歳代・伊東市 10月…女・70歳代・伊東市
令和元年(2019年)	318	10(1)	5月…男・70歳代・神奈川県湯河原町、女・70歳代・熱海市 6月…女・50歳代・県西部地区 7月…女・70歳代・伊豆の国市※、女・70歳代・熱海市 9月…女・40歳代・掛川市 10月…男・60歳代・熱海市、女・70歳代・駿東郡清水町 男・20歳代・伊東市 11月…女・70歳代・浜松市
令和2年(2020年)	421	8	5月…女・70歳代・熱海市、男・50歳代・熱海市 7月…女・90歳代・熱海市、女・90歳代・南伊豆町 8月…男・70歳代・県外 9月…男・70歳代・熱海市 10月…女・70歳代・湖西市、女・80歳代・熱海市
令和3年(2021年)	487	8(1)	5月…女・70歳代・県外 6月…男・10歳代・沼津市 7月…女・80歳代・伊東市※ 8月…女・30歳代・県外、男・70歳代・県外 9月…男・60歳代・牧之原市 10月…男・40歳代・県外、男・70歳代・伊東市
令和4年(2022年)	460	5	6月…男・20歳代・賀茂保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 8月…男・80歳代・熱海保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 9月…女・70歳代・熱海市
令和5年(2023年)	501	7(1)	6月…女・70歳代・静岡市、女・70歳代・静岡市 7月…男・60歳代・熱海保健所管内、男・30歳代・中部保健所管内 男・50歳代・西部保健所管内 10月…女・70歳代・西部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内※
令和6年(2024年)	523	14	4月…女・60歳代・中部保健所管内、女・50歳代・中部保健所管内 5月…非公表・80歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 7月…非公表・県外、女・60歳代・熱海保健所管内 9月…男・40歳代・県外、男・70歳代・東部保健所管内 男・60歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 10月…男・80歳代・賀茂保健所管内、非公表・高齢でない成人・浜松市 女・80歳代・熱海保健所管内、男・80歳代・賀茂保健所管内
令和7年(2025年)	418	19(1)	4月…女・80歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・熱海保健所管内 女・80歳代・熱海保健所管内 5月…女・80歳代・中部保健所管内、男・80歳代・中部保健所管内 女・80歳代・中部保健所管内※ 6月…女・60歳代・熱海保健所管内、男・60歳代・東部保健所管内 男・70歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・東部保健所管内 男・20歳代・中部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 女・70歳代・熱海保健所管内 7月…女・70歳代・浜松市、女・70歳代・東部保健所管内 女・70歳代・神奈川県内、男・80歳代・東部保健所管内 8月…女・非公表・非公表 9月…女・50歳代・静岡市

参考：全国では1999年4月～2019年12月に報告された3,108人中44人(1.4%)が届出時点で亡くなっているという報告があります。

提供日 2025/09/18
タイトル 医師の現場復帰を支援します
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2868



～もう一度医療の現場へ～ 医師の現場復帰を支援します！

(要旨)

県では、病院に勤務する医師の確保を図るため、離職や定年退職後に、就業を希望する医師の皆様に対して、円滑に病院での診療に復帰できるように必要な実務研修をコーディネートします。ついては、現場復帰を希望する医師を募集し、復帰前の実務研修を行う病院へと橋渡しします。

(概要)

1. 募集期間
令和7年9月18日(木)～令和8年1月30日(金)
2. 対象者
現に病院において診療に従事していない医師で、病院での就業を希望する者
(常勤・非常勤、診療科不問)
3. 研修内容等
 - (1) 研修期間
30日間程度
※令和7年10月1日(水)から令和8年3月6日(金)までの間
※研修に要する時間数は、受講者の知識、技能、離職年数等に応じて設定
連続した期間でなくても可
 - (2) 研修施設
県内病院(研修受講者の希望に配慮して決定)
 - (3) 研修内容
 - ・指導医による指導のもとでの患者の診療
 - ・症例検討会や学習会等への参加等
 - (4) 身分・処遇等
研修実施病院の規定による
4. 問合せ先
県地域医療課医師確保班
TEL:054-221-2868
FAX:054-251-7188
e-mail:chiikiiryoubu@pref.shizuoka.lg.jp
5. その他
研修受講者の研修実施病院への勤務を約束するものではありません。

提供日 2025/09/18
タイトル 令和7年度第1回静岡県医療対策協議会の開催
(7月30日中止分)
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2341



令和7年7月30日に開催を予定し、カムチャツカ半島付近の地震による津波警報の影響で開催を延期した、令和7年度第1回静岡県医療対策協議会について、下記のとおり、改めて開催することとしましたのでお知らせします。

記

- 1 日時・開催方法
 - ・令和7年9月24日(水)午後6時30分～(1時間半程度)
 - ・Web開催
- 2 出席者(予定)
委員18人
 - ・医療関係者
 - ・市町長
 - ・地域住民を代表する団体
 - ・学識経験者 など
- 3 議題(予定)
 - ・診療所の承継・開業支援事業に係る重点医師偏在対策支援区域及び支援対象の選定
- 4 留意事項
 - ・議題の一部に非公開情報を含むため、該当部分のみ非公開で開催する。
 - ・記者の方はWeb配信会場へお越しいただくことも可能です(要申込)。
Web配信会場：一般社団法人静岡県医師会館4階講堂
(静岡市葵区鷹匠3丁目6-3)

<一般傍聴申込先>
医療政策課メール：iryoseisaku@pref.shizuoka.lg.jp

<取材申込先>
医療政策課電話：054-221-2341
期限：当日15時まで

発表日 2025/09/18

タイトル 【訂正】令和7年7月の富士山静岡空港利用状況

担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課

富士山静岡空港株式会社

連絡先 空港振興課 西垣、高橋

TEL 054-221-3166



※搭乗者数及び搭乗率を訂正しました。(9/18 14時時点)

富士山静岡空港の令和7年7月の搭乗者数は~~54,867~~ **54,913**人。

令和6年7月から13か月連続で前年同月を上回った。

1 富士山静岡空港の令和7年7月の搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	20,384	14,203	69.7
新千歳線	15,260	9,932	65.1
うちANA	10,292	6,180	60.0
うちFDA	4,968	3,752	75.5
丘珠線	5,124	4,271	83.4
出雲線	5,208	2,473	47.5
福岡線	15,384	10,195	66.3
熊本線	0	0	-
鹿児島線	4,704	3,029	64.4
沖縄線	10,126	7,415	73.2
チャーター便	1,092	584 630	53.5 57.7
国内線計	56,898	37,899 37,945	66.6 66.7
ソウル線	23,436	13,217	56.4
上海線	4,992	3,057	61.2
青島線	942	694	73.7
杭州線	0	0	-
国際線計	29,370	16,968	57.8
合計	86,268	54,867 54,913	63.6 63.7

※単月分非公表の香港線は除く。

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

2 富士山静岡空港の令和7年7月の就航状況

区分	国内	国際	合計
就航予定便数(便) a	575	210	785
就航便数(便) b	567	190	757
就航率(%) (b/a)	98.6	90.5	96.4

3 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～7月)の累計搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	80,488	47,414	58.9
新千歳線	60,076	33,608	55.9
うちANA	40,504	20,868	51.5
うちFDA	19,572	12,740	65.1
丘珠線	20,412	13,806	67.6
出雲線	20,412	11,059	54.2
福岡線	60,480	41,449	68.5
熊本線	1,724	961	55.7
鹿児島線	19,992	13,447	67.3
沖縄線	40,338	25,112	62.3
チャーター便	1,924	925 970	48.1 50.4
国内線計	225,358	140,367 140,412	62.3
ソウル線	69,174	46,457	67.2
上海線	20,976	13,735	65.5
青島線	942	694	73.7
杭州線	0	0	-
国際線計	91,092	60,886	66.8
合計	316,450	201,253 201,298	63.6

※単月分非公表の香港線は除く。
※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

4 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～7月)の就航状況(累計)

区 分	国 内	国 際	合 計
就航予定便数(便) a	2,258	686	2,944
就航便数(便) b	2,239	610	2,849
就航率(%) (b/a)	99.2	88.9	96.8

発表日 2025/09/18

タイトル 【訂正】令和7年6月の富士山静岡空港利用状況

担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課

富士山静岡空港株式会社

連絡先 空港振興課 西垣、高橋

TEL 054-221-3166



※搭乗者数及び搭乗率を訂正しました。(9/18 14時時点)

富士山静岡空港の令和7年6月の搭乗者数は51,807人。

令和6年7月から12か月連続で前年同月を上回った。

1 富士山静岡空港の令和7年6月の搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	19,816	12,950	65.4
新千歳線	14,776	8,866	60.0
うちANA	9,960	5,320	53.4
うちFDA	4,816	3,546	73.6
丘珠線	5,040	4,084	81.0
出雲線	5,040	2,815	55.9
福岡線	14,896	9,484	63.7
熊本線	0	0	-
鹿児島線	5,040	3,197	63.4
沖縄線	9,960	5,318	53.4
チャーター便	84	27	32.1
国内線計	54,836	33,791	61.6
ソウル線	22,680	14,364	63.3
上海線	5,544	3,652	65.9
杭州線	0	0	-
国際線計	28,224	18,016	63.8
合計	83,060	51,807	62.4

※単月分非公表の香港線は除く。

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

2 富士山静岡空港の令和7年6月の就航状況

区分	国内	国際	合計
就航予定便数(便) a	544	196	740
就航便数(便) b	542	178	720
就航率(%) (b/a)	99.6	90.8	97.3

3 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～6月)の累計搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	60,104	33,211	55.3
新千歳線	44,816	23,676	52.8
うちANA	30,212	14,688	48.6
うちFDA	14,604	8,988	61.5
丘珠線	15,288	9,535	62.4
出雲線	15,204	8,586	56.5
福岡線	45,096	31,254	69.3
熊本線	1,724	961	55.7
鹿児島線	15,288	10,418	68.1
沖縄線	30,212	17,697	58.6
チャーター便	832	341,340	41.0 40.9
国内線計	168,460	102,468 102,467	60.8
ソウル線	45,738	33,240	72.7
上海線	15,984	10,678	66.8
杭州線	0	0	-
国際線計	61,722	43,918	71.2
合計	230,182	146,386 146,385	63.6

※単月分非公表の香港線は除く。

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

4 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～6月)の就航状況(累計)

区 分	国 内	国 際	合 計
就航予定便数(便) a	1,683	476	2,159
就航便数(便) b	1,672	420	2,092
就航率(%) (b/a)	99.3	88.2	96.9

発表日 2025/09/18

タイトル 【訂正】令和7年5月の富士山静岡空港利用状況

担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課

富士山静岡空港株式会社

連絡先 空港振興課 西垣、高橋

TEL 054-221-3166



※搭乗者数及び搭乗率を訂正しました。(9/18 14時時点)

富士山静岡空港の令和7年5月の搭乗者数は50,841人。

令和6年7月から11か月連続で前年同月を上回った。

1 富士山静岡空港の令和7年5月の搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	20,448	12,411	60.7
新千歳線	15,240	8,887	58.3
うちANA	10,292	5,711	55.5
うちFDA	4,948	3,176	64.2
丘珠線	5,208	3,524	67.7
出雲線	5,124	3,073	60.0
福岡線	15,280	11,668	76.4
熊本線	900	550	61.1
鹿児島線	5,208	3,711	71.3
沖縄線	10,292	6,014	58.4
チャーター便	252	66	26.2
国内線計	57,504	37,493	65.2
ソウル線	11,718	9,847	84.0
上海線	5,352	3,501	65.4
杭州線	0	0	-
国際線計	17,070	13,348	78.2
合計	74,574	50,841	68.2

※単月分非公表の香港線は除く。

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

2 富士山静岡空港の令和7年5月の就航状況

区分	国内	国際	合計
就航予定便数(便) a	580	142	722
就航便数(便) b	571	122	693
就航率(%) (b/a)	98.4	85.9	96.0

3 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～5月)の累計搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	40,288	20,261	50.3
新千歳線	30,040	14,810	49.3
うちANA	20,252	9,368	46.3
うちFDA	9,788	5,442	55.6
丘珠線	10,248	5,451	53.2
出雲線	10,164	5,771	56.8
福岡線	30,200	21,770	72.1
熊本線	1,724	961	55.7
鹿児島線	10,248	7,221	70.5
沖縄線	20,252	12,379	61.1
チャーター便	748	314 313	42.0 41.8
国内線計	113,624	68,677 68,676	60.4
ソウル線	23,058	18,876	81.9
上海線	10,440	7,026	67.3
杭州線	0	0	-
国際線計	33,498	25,902	77.3
合計	147,122	94,579 94,578	64.3

※単月分非公表の香港線は除く。

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

4 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～5月)の就航状況(累計)

区 分	国 内	国 際	合 計
就航予定便数(便) a	1,139	280	1,419
就航便数(便) b	1,130	242	1,372
就航率(%) (b/a)	99.2	86.4	96.7

発表日 2025/09/18
タイトル 【訂正】令和7年4月の富士山静岡空港利用状況
担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
富士山静岡空港株式会社
連絡先 空港振興課 西垣、高橋
TEL 054-221-3166



※搭乗者数及び搭乗率を訂正しました。(9/18 14時時点)

富士山静岡空港の令和7年4月の搭乗者数は~~43,738~~ **43,737人**。
令和6年7月から10か月連続で前年同月を上回った。

1 富士山静岡空港の令和7年4月の搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	19,840	7,850	39.6
新千歳線	14,800	5,923	40.0
うちANA	9,960	3,657	36.7
うちFDA	4,840	2,266	46.8
丘珠線	5,040	1,927	38.2
出雲線	5,040	2,698	53.5
福岡線	14,920	10,102	67.7
熊本線	824	411	49.9
鹿児島線	5,040	3,510	69.6
沖縄線	9,960	6,365	63.9
チャーター便	496	248 247	50.0 49.8
国内線計	56,120	31,184 31,183	55.6
ソウル線	11,340	9,029	79.6
上海線	5,088	3,525	69.3
杭州線	0	0	-
国際線計	16,428	12,554	76.4
合計	72,548	43,738 43,737	60.3

※非公表の香港線は除く。
※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

2 富士山静岡空港の令和7年4月の就航状況

区分	国内	国際	合計
就航予定便数(便) a	559	138	697
就航便数(便) b	559	120	679
就航率(%) (b/a)	100.0	87.0	97.4

発表日 2025/09/18
タイトル 令和7年8月の富士山静岡空港利用状況
担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
富士山静岡空港株式会社
連絡先 空港振興課 西垣、高橋
TEL 054-221-3166



**富士山静岡空港の令和7年8月の搭乗者数は70,411人。
令和6年7月から14か月連続で前年同月を上回った。**

1 富士山静岡空港の令和7年8月の搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	20,500	17,484	85.3
新千歳線	15,292	12,763	83.5
うちANA	10,292	8,515	82.7
うちFDA	5,000	4,248	85.0
丘珠線	5,208	4,721	90.6
出雲線	5,192	3,346	64.4
福岡線	15,248	12,036	78.9
熊本線	1,564	1,159	74.1
鹿児島線	5,208	3,918	75.2
沖縄線	10,292	9,363	91.0
チャーター便	672	435	64.7
国内線計	58,676	47,741	81.4
ソウル線	23,436	17,383	74.2
上海線	4,680	3,919	83.7
青島線	1,256	1,022	81.4
杭州線	0	0	-
チャーター便	388	346	89.2
国際線計	29,760	22,670	76.2
合計	88,436	70,411	79.6

※単月分非公表の香港線は除く。
※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

2 富士山静岡空港の令和7年8月の就航状況

区分	国内	国際	合計
就航予定便数(便) a	590	216	806
就航便数(便) b	587	192	779
就航率(%) (b/a)	99.5	88.9	96.7

3 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～8月)の累計搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	100,988	64,898	64.3
新千歳線	75,368	46,371	61.5
うちANA	50,796	29,383	57.8
うちFDA	24,572	16,988	69.1
丘珠線	25,620	18,527	72.3
出雲線	25,604	14,405	56.3
福岡線	75,728	53,485	70.6
熊本線	3,288	2,120	64.5
鹿児島線	25,200	17,365	68.9
沖縄線	50,630	34,475	68.1
チャーター便	2,596	1,405	54.1
国内線計	284,034	188,153	66.2
ソウル線	92,610	63,840	68.9
上海線	25,656	17,654	68.8
青島線	2,198	1,716	78.1
杭州線	0	0	-
チャーター便	388	346	89.2
国際線計	120,852	83,556	69.1

合計	404,886	271,709	67.1
----	---------	---------	------

※単月分非公表の香港線は除く。
 ※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

4 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～8月)の就航状況(累計)

区 分	国 内	国 際	合 計
就航予定便数(便) a	2,848	902	3,750
就航便数(便) b	2,826	802	3,628
就航率(%) (b/a)	99.2	88.9	96.7

発表日 2025/09/18
 タイトル 【訂正】富士山静岡空港利用状況
 担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
 連絡先 西垣、高橋
 TEL 054-221-3166



富士山静岡空港の利用状況のうち、令和7年4月及び7月の搭乗者数について、航空会社からの情報提供に誤りがありました。については、同月の搭乗者数及び搭乗率、4月から7月までの累計搭乗者数及び搭乗率を下記のとおり訂正します。なお、修正後の資料は別添をご参照ください。

1 富士山静岡空港の令和7年各月の搭乗者数、搭乗率

対象月	訂正箇所	搭乗者数(人)		搭乗率(%)	
		正	誤	正	誤
4月	チャーター便	247	248	49.8	50.0
	国内線計	31,183	31,184	-	-
	合計	43,737	43,738	-	-
7月	チャーター便	630	584	57.7	53.5
	国内線計	37,945	37,899	66.7	66.6
	合計	54,913	54,867	63.7	63.6

2 富士山静岡空港の令和7年度の累計搭乗者数、搭乗率

対象期間	訂正箇所	搭乗者数(人)		搭乗率(%)	
		正	誤	正	誤
4月累計	チャーター便	247	248	49.8	50.0
	国内線計	31,183	31,184	-	-
	合計	43,737	43,738	-	-
4、5月累計	チャーター便	313	314	41.8	42.0
	国内線計	68,676	68,677	-	-
	合計	94,578	94,579	-	-
4～6月累計	チャーター便	340	341	40.9	41.0
	国内線計	102,467	102,468	-	-
	合計	146,385	146,386	-	-
4～7月累計	チャーター便	970	925	50.4	48.1
	国内線計	140,412	140,367	-	-
	合計	201,298	201,253	-	-

提供日 2025/09/18

タイトル 『ゆるキャン△』×静岡県 誘客・周遊キャンペーンの開始～静岡県のモデル地を東海道新幹線や駿河湾フェリーで満喫を！～

担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課

連絡先 観光振興班

TEL 054-221-3734



『ゆるキャン△』×静岡県 誘客・周遊キャンペーンの開始 ～静岡県のモデル地を東海道新幹線や駿河湾フェリーで満喫を！～

1 要旨

県は、関係機関等と連携し、令和7年10月1日（水）から令和8年1月12日（月）まで、TVアニメ『ゆるキャン△』と連携した誘客・周遊キャンペーンを開催します。

例年多くの方々の参加があるスタンプラリー、駿河湾フェリー船内でのアニメキャラクターボイス企画や船内限定オリジナル商品など様々な企画を同時に実施します。

また、県としてJR東海「推し旅」とのコラボレーションが初めて実現し、県内への誘客コンテンツがさらに充実しました。

これらの取組を通じて、『ゆるキャン△』と連携した県内への誘客や周遊を一層推進していきます。

2 各企画概要（実施時期：令和7年10月1日～令和8年1月12日）

区分	内容
県	企画名 『ゆるキャン△』×静岡県 スタンプラリー
	企画概要 <ul style="list-style-type: none">・中部、伊豆のモデル地など15箇所を巡るラリー・スタンプ数に応じたオリジナル先着品や抽選品をプレゼント
	詳細サイト https://yurucamp-shizuoka.com/yurucamp2025
駿河湾フェリー連携	企画名 なでしことリンのおしゃべりを聞きながら駿河湾フェリー旅
	企画概要 <ul style="list-style-type: none">・アニメキャラクターのなでしこ（CV.花守ゆみり）とリン（CV.東山奈央）の2名による船内放送を実施・作品の回想、船内の魅力や伊豆の観光情報を収録したオリジナルストーリーを放送・乗船者に先着でオリジナル記念乗船券をプレゼント
	その他 船内売店で駿河湾フェリー限定コラボ商品の販売を実施*
詳細サイト	<キャラクターボイス企画> https://yurucamp-shizuoka.com/season3-ferry <船内限定コラボ商品販売> https://www.223-ferry.or.jp/news/yurucampgoods.html
JR東海連携	企画名 『ゆるキャン△』×静岡県 with JR東海
	企画概要 <ul style="list-style-type: none">・なでしことリンの2名の会話を聴くことができる東海道新幹線車内限定ボイスを配信・限定ボイス聴取者に静岡駅周辺でオリジナルノベルティをプレゼント
	特設サイト https://recommend.jr-central.co.jp/oshi-tabi/yurucamp2025

※終了時期は未定

【参考1】『ゆるキャン△』とは

浜松市出身の漫画家・あfろさんによる累計1千万部を突破した大ヒット漫画（芳文社公式マンガアプリ『COMIC FUZ』にて連載中）。山梨県や静岡県などを舞台に女子高校生たちがキャンプをしたり日常生活を送ったりする様子をゆるやかに描いた作品。平成30年に初めてアニメ化されると、TVシリーズ2作、映画などいずれも大ヒットを記録。令和6年4月から6月にかけて、待望のTVシリーズ第3弾となる『SEASON3』が放映され、大井川流域を中心にストーリーが展開された。第1作目から『SEASON3』を通じて県内全エリアがモデル地になっており、TVシリーズ第4弾の制作が決定するなど、今後も目が離せない作品です。

【参考2】『ゆるキャン△』×静岡県 特設ウェブサイト

URL：<https://yurucamp-shizuoka.com/>

【参考3】JR東海「推し旅」ウェブサイト

URL：<https://recommend.jr-central.co.jp/oshi-tabi/>

© あfろ・芳文社/野外活動プロジェクト

提供日 2025/09/18
タイトル 消防職員初任教育初任科（第96期）修了式
担当 危機管理部 消防学校教務課
連絡先 山口 知宏
TEL 054-369-1190



消防職員初任教育初任科（第96期）修了式 ～消防学校からの巣立ち～

今年度、県内16消防本部（局）に採用された新人消防職員が、消防に関する知識及び技術の習得、体力気力の錬成のため、4月から9月までの約6か月間、消防学校の教育訓練を受けています。
記録的な猛暑にも負けず、学生たちが全力で臨んできた教育訓練もいよいよ修了の日が近づいてきました。今期初任科修了予定者は138人で、修了式は下記のとおり執り行います。

記

- 日時
令和7年9月26日（金）午前10時から11時まで
- 場所
静岡県消防学校 北寮大教室（静岡県静岡市清水区谷津町1丁目577-1）
- 内容
 - 開式の辞
 - 国旗に対する敬礼
 - 国歌斉唱
 - 消防殉職者に対する黙祷
 - 修了生氏名発表
 - 修了証書授与
 - 表彰（危機管理監賞、消防長会会長賞等）
 - 学校長式辞
 - 静岡県危機管理監祝辞
 - 静岡県消防長会会長祝辞
 - 修了生代表答辞
 - 閉式の辞
- 取材について
取材を希望される場合は、9月24日（水）までに本校に御連絡願います。
当日は、消防学校正面玄関の受付にお越しくください。
- 問い合わせ先
静岡県消防学校教務課 山口・高村
電話：054-369-1190
メール：fd-school-kyomu@pref.shizuoka.lg.jp





提供日 2025/09/18
タイトル 静岡県総合計画～しずおか ウェルビーイングプラン～(案)に係る意見を募集します
担当 企画部 企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3285



静岡県総合計画～しずおか ウェルビーイングプラン～(案)に係る意見を募集します

近年、人口減少社会の進行や、生成AIをはじめとするデジタル技術の急速な革新、国際情勢の緊迫化、激甚化・頻発化する自然災害など、本県を取り巻く状況は急激に変化しています。
このような急速な時代の変化に対応し、新しい時代を切り拓くため、新たな総合計画を策定します。
このたび、「静岡県総合計画～しずおか ウェルビーイングプラン～(案)」がまとまりましたので、県民の皆様から、計画案について広く御意見や御提案を募集します。

1 意見募集期間

令和7年9月18日(木) から令和7年10月17日(金)まで

2 計画案閲覧方法

インターネットで閲覧。
静岡県ホームページ「県民意見提出手続き(パブリックコメント)」
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikai/kaku/johokokai/1002310/1067293/index.html>

3 意見提出方法・提出先

持参、郵送、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法で意見書(様式自由)を提出してください。

- (1) 持参又は郵送の場合
〒420-8601
静岡市葵区追手町9番6号 企画部企画課(県庁東館3階)
- (2) ファクシミリの場合
054-221-2542(企画部企画課)
- (3) 電子メールの場合
kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

4 留意事項

いただいた御意見の内容について照会する場合がありますので、意見書には氏名、住所及び連絡先(電話番号)を必ず明記してください。
いただいた御意見(類似する御意見はまとめた上で)に対する県の考え方は、県のホームページにおいてお示しします。個別の回答はいたしませんので御了承ください。

5 問合せ先

静岡県企画部企画課(電話番号:054-221-3285)

提供日 2025/09/19

タイトル 「やさかなプロジェクト」
県民の野菜と魚の消費量拡大に向けて、簡単で美味しい冬春のやさかなメニューの選定会を実施します！

担当 経済産業部水産・海洋局水産振興課 健康福祉部健康局健康政策課

連絡先 水産振興課 小塩、健康政策課 藤浪
TEL 054-221-2744、054-221-2404



「やさかなプロジェクト」
県民の野菜と魚の消費量拡大に向けて、
簡単で美味しい冬春のやさかなメニューの選定会を実施します！

【要旨】

静岡県では、魚の購入量、野菜の摂取量が全国平均以下という背景から、キューピー(株)、おさかな普及協議会(静岡県漁業協同組合連合会)と協力して、野菜と魚を組み合わせたやさかなメニューによる消費拡大・健康増進を目的とした、「やさかなプロジェクト」を実施しています。

冬春のやさかなメニュー選定会では、キューピー(株)の他、ハウス食品(株)、はごろもフーズ(株)、カゴメ(株)、(株)Mizkan協力のもと当プロジェクトが推奨するやさかなメニューを決定します。

選定会で決定したやさかなメニューについては、県HPやイベント等を通して発信していきます。

【日時】

令和7年9月30日(火) 午前11時から午後1時

【場所】

静岡ガス本館クッキングスタジオ(静岡市駿河区八幡1-5-38)

【概要】

メニューコンセプト・協力企業	内容
<p>やさかなメニューコンセプト</p> <p>やさいをたっぷり さかなといっしょに かんたんレシピで なにより美味しい健康ごはん</p>  <p>kewpie</p> <p>House higurama ほごもフーズ</p> <p>KAGOME mizkan</p>	<p>協力企業が考案したやさかなメニューを紹介した後、試食を実施し、投票によりメニューの中から、主菜2品、副菜6品を決定します。</p> 

【冬春のやさかなメニュー選定会出席者】

県漁連関係者、県関係者、キューピー(株)関係者、協力企業各社、静岡社会健康医学大学院大学溝田准教授、CLARI MARE三浦代表ほか

提供日 2025/09/19

タイトル 富士山静岡空港「空の日イベント2025」開催！

担当 スポーツ・文化観光部 空港管理課、富士山静岡空港株式会社

連絡先 静岡県空港管理課/富士山静岡空港株式会社ターミナル営業ユニット

TEL 054-221-3228/0548-29-2000



幸福度日本一の静岡県

富士山静岡空港「空の日イベント2025」開催！

今年開港16周年を迎えた富士山静岡空港で、「空の日イベント2025」を開催します。この2日間は楽しいイベントが目白押し！エアライン制服体験や航空教室のほか、ヘリコプター遊覧フライトや、静岡茶をテーマにしたイベント「空と茶の物語」など、富士山静岡空港を身近に感じていただける様々なイベントを集めました。ぜひ、遊びにお越しください。

- 開催日時 令和7年9月27日(土)28日(日)7:00～18:00
※イベント毎に時間と場所が決まっていますので、詳細は「3 イベント一覧」を参照ください。
- 開催場所 富士山静岡空港ターミナルビル ほか
- イベント一覧

イベント	日時・場所	内容
FDA PRブース (主催:FDA)	●9月27日(土)・28日(日) 11:00～16:00 ●2階 国内線出発口付近 しずおかマルシェ西側	大人気FDAグッズの販売や、FDAオリジナルぬりえ・紙飛行機の制作体験を行います。ぬりえや紙飛行機は小さなお子様でも気軽に御参加いただけます！
航空会社 子供制服体験 (主催:ANA・FDA)	●9月27日(土)・28日(日) 11:00～16:00 ●2階 国内線出発口付近	今年は、ANAとFDAの子ども制服体験を開催！パイロットや客室乗務員などの制服を着て、写真を撮ろう！
FDA 航空教室 (主催:FDA)	●9月27日(土)・28日(日) 11:00～12:00 13:00～14:00 ●多目的会議室3	飛行機が飛ぶ仕組みや飛行機の部品などについて、FDAの整備士が詳しく解説。大人も子どもも大満足の航空教室です！ ※先着30名両日10:00より2階FDAブースにて整理券を配布
ヘリコプター遊覧飛行 (主催:静岡エアコミュニティ株式会社) ※詳細についてはHP参照	●9月27日(土)のみ 9:00～11:00 14:00～16:00 ●静岡航空整備(株) 格納庫前にて受付 (ターミナル外)	有料にてヘリコプター遊覧イベントを実施します！ ※事前申込制
航空管制教室 (主催:一般財団法人 航空交通管制協会)	●9月27日(土)のみ 11:00～12:30 13:30～15:00 ●2階 多目的会議室1、2	空港には欠かせない「航空管制官」のお仕事内容とは？航空管制官になるには？空港と滑走路のお話など、空の日ならではの内容となっております。シミュレーションゲームで、君も管制官になってみよう！
2026年版富士山静岡空港 公式カレンダー フォトギャラリー (主催:Runway Shop FSZ)	●9月27日(土)・28日(日) 10:00～16:00 ●2階This Is Cafe横	2026年度版富士山静岡空港公式カレンダーの発売を記念して、フォトコンテストにて集まった作品の展示会を行います！飛行機好き必見です！
空と茶の物語 (主催:静岡県) ※詳細については以下に記載	●9月27日(土)・28日(日) 10:00～16:00 ●センタードーム(屋外)	静岡茶をテーマにしたイベント。ステージイベントや空港周辺8市2町のマルシェ、お茶のワークショップなど、静岡茶がもっと好きになるイベントを開催します！
空飛ぶ茶会 (主催:静岡県) ※詳細については以下に記載	●9月27日(土) 15:00～16:00 9月28日(日) 11:00～12:00 14:00～15:00 ●3階ふじのくに 空のしおり-3776-	北海道、香港、韓国、中国など富士山静岡空港就航先のお茶を味わって旅行気分♪国内外でお茶のイベントを行うなど活躍する講師によるお茶情報満載の楽しいセミナーです。今まで知らなかったお茶に出会えるかも！ ※事前申込制(各回先着12名)
バターステイツ by銀のぶどう (主催:しずおかマルシェ)	●9月27日(土)・28日(日) 7:00～18:00 ●2階しずおかマルシェ東側	東京発バタースイーツ専門店、究極のバターリッチクッキー登場！
ノウフクマルシェ (主催:NPO法人 オールしずおか ベストコミュニティ)	●9月27日(土)・28日(日) 11:00～16:00 ●3階展望ホール、 展望デッキ	障害を持つ人が働く「福祉事業所」と農福連携に取り組む農家が農産物やお食事、オリジナル製品を販売します。
採用PRブース (主催:株式会社エスエーエス、 ALSOK静岡株式会社)	●9月27日(土)・28日(日) 11:00～16:00 ●2階 国内線出発口横	株式会社エスエーエス、ALSOK静岡株式会社が、就職の御相談にお答えします。
富士山静岡空港 レシート抽選会 (主催:富士山静岡空港テナント会)	●9月27日(土)・28日(日) 11:00～16:00 ●2階 芸術回廊	館内テナント2店舗以上を利用し、合計2,000円以上のレシートの御提示で富士山静岡空港にて使える最大10,000円分の期間限定テナント優待券が当たるガラボン抽選会を開催！

カードラウンジ PRブース (主催:カードラウンジ “YOUR LOUNGE”)	●9月27日(土)・28日(日) 11:00～16:00 ●2階 フードコート	クイズに答えて抽選会に参加、 抽選結果に応じて景品をプレゼント！
---	---	-------------------------------------

4 その他

詳細は、以下のURL又はQRコードから御確認願います。

○URL

<https://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/news/soranohi2025/>

○QRコード



○連絡先 富士山静岡空港株式会社 0548-29-2000

静岡県主催イベントの御案内

● 静岡茶をテーマにしたイベント「空と茶の物語」開催

令和7年度は、3年に1度開催される「世界お茶まつり」の開催年であり、富士山静岡空港がお茶の一大生産地である牧之原台地に立地することから、静岡茶のPRイベント「空と茶の物語」の開催が決定しました。イベント中は、世界お茶まつりPR大使が出演するステージイベントや空港周辺8市2町と連携した「空のマルシェ」、地元高校生による呈茶サービスなど楽しい企画が盛りだくさん！

静岡茶をもっと知って、もっと好きになろう！
 この機会に、ぜひ富士山静岡空港へお越しください。

【概要】

- 開催日程 令和7年9月27日(土)28日(日)10:00～16:00
- 開催場所 富士山静岡空港ターミナルビル前 センタードーム(屋外)
- 内容
 - <ステージイベント>
 - スペシャルトークショー
 出演:あたらーさん(世界お茶まつりPR大使「静岡お茶推し隊」)
 岡部宇洋さん(お茶プロデューサー)
 松島章恵さん(日本茶シニアインストラクター)
 - ミニライブ
 出演:H&A.(世界お茶まつりPR大使「静岡お茶推し隊」)
 - 牧之原市レモン緑茶の呈茶サービス
 協力:牧之原市
 静岡県立相良高校
 - <空のマルシェ>
 - 出展
 - ・静岡県 世界お茶まつり/ふじのくに茶の都ミュージアム
 - ・静岡市 駿府楽市
 - ・島田市 島田市茶業振興協会/島田支部 島田茶業青年団
 - ・焼津市 長峰製茶
 - ・掛川市 中根製茶
 - ・藤枝市 紅家
 - ・御前崎市 ヤマサ鈴木園
 - ・菊川市 nimes(ニーム)/菓子工房ミニチカ
 - ・牧之原市 波乗りレモン部会
 - ・吉田町 シフォンハウスCOBITO
 - ・川根本町 せせらぎの郷
 - ワークショップ
 - ・茶雑菓
- 主催 静岡県



●「空のしおり」特別企画 お茶セミナー「空飛ぶ茶会」開催

富士山静岡空港にてお茶セミナー「空飛ぶ茶会」開催！
 富士山静岡空港就航先のお茶を味わって旅行気分♪
 国内外でお茶のイベントを行うなど活躍する講師によるお茶情報満載の楽しいセミナーです。
 北海道のワイン茶(ノンアルコール)、福岡の黒文字茶、沖縄のさんぴん茶、香港式ミルクティーなど6種類のお茶が体験できます。
 今まで知らなかったお茶にも出会えるかも！ご予約はお早めに！

【概要】

- 開催日程 令和7年9月27日(土) 15:00～16:00
 9月28日(日) 11:00～12:00
 14:00～15:00
- 開催場所 富士山静岡空港ターミナルビル3階「ふじのくに空のしおり-3776-」
- 講師 日本茶プロデューサー 岡部宇洋さん

(参考)

岡部宇洋さんとは…
静岡県浜松市出身。「日本茶プロデューサー」の肩書で活動し、国内外で茶のPRに力を注ぐ。日本文化への関心から茶道を習い始め、静岡県内自治体と連携した静岡茶のプロデュースや茶関連のイベント企画などに取り組んできた。

- 4 募集人数 各回12名 先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。
以下のQRコードからお申込みください。



- 5 費用 500円/回

- 6 主催 静岡県



提供日 2025/09/19
タイトル 科学技術高校理数科「科学教室」を開催
担当 教育委員会 静岡県立科学技術高等学校
連絡先 理数科 科学教室 担当 内田 匡
TEL 054-267-1100



科学技術高校理数科「科学教室」を開催

理科・数学の様々な分野を学んで、視野を広げて行こう！！

科学技術高校では、理数科「科学教室」を、小学生、中学生を対象として開催します。この科学教室は、平成20年の本校開校時に理数科を設置して以来、中学生の皆さんに理数系科目への興味を深めてもらうことを目的に実施しています。

今年度は全7講座を開催します。新講座の小学生講座、中学生対象の数学講座に加え、理科の全4分野「化学・生物・物理・地学」の講座を開講します。

9月は、以下のように、生物講座と地学講座を開講します。

- 日時
令和7年9月27日(土) 13:30～15:00
- 会場
科学技術高等学校 物理室、地学室など
(静岡市葵区長沼500-1)
- 内容
・生物講座 「光合成色素の分離」
・地学講座 「化石モデルの復元と科学的なものの見方」
- 参加者
生物講座、地学講座 中学生 各15人(定員)
スタッフ(担当者、本校生徒など)
- 「科学教室」(スケジュール)
8月6日(水)小学生講座「かわいしたんけんたい！～石からわかる川のひみつ～」(終了)
8月21日(木)数学講座 「ハノイの塔で学ぶ！2進数のヒミツ」(終了)
地学講座 「化石モデルの復元と科学的なものの見方」(終了)
11月8日(土)化学講座 「自分だけの鏡や絵の具をつくってみよう」
物理講座 「電気と磁気に関する探究活動」
(対象中学生 申込期間 9月23日から10月19日 各15人)
- その他
科学技術高等学校ホームページ(「科学教室」詳細ページ)
https://www.sths.ed.jp/ws/blogs/blog_entries/view/16/c3b48f6eaf334c750a00f35f0401028e?frame_id=68
- 問合せ先
静岡県立科学技術高等学校
理数科 科学教室 担当 内田 匡
電話番号 054-267-1100
メール kagakugijutsu-h@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/19
タイトル 静岡県職員採用活動で初！
「メタバースde採用相談会」を開催します
担当 人事委員会事務局 職員課
連絡先 平形・田口
TEL 054-221-2275



**静岡県職員採用活動で初！
「メタバースde採用相談会」を開催します
【顔出し不要/匿名可/昼・夜開催】**

1 概要

人事委員会では、県職員採用試験受験者数の著しい減少を受け、新卒者だけでなく転職希望者など新たな受験者掘り起こしに繋げる情報発信に取り組んでいます。

このたび、職務経験者の採用試験及び大学卒業程度の採用試験（秋季試験）の募集に合わせ、メタバース空間を活用した採用相談会を開催します。参加者は顔出し不要、匿名可という環境で、アバターを介し気軽に相談ができます。

2 対象

社会人や学生など静岡県職員採用試験に関心のある方ならどなたでも

3 開催日程

令和7年9月26日（金）、30日（火） 計2日間

昼の部：11:30～13:30

夜の部：18:00～20:00

ランチタイムや仕事終わりにスマホやPCでどこからでも参加可能！

4 会場

Metaverse SHIZUOKA（メタバース静岡）特設会場

5 申込受付

不要

6 その他

開催内容やメタバース空間へのアクセス方法等の詳細は、静岡県職員採用情報ホームページを御確認ください。

なお、この相談会は、選考活動とは一切関係ありません。

また、参加不参加は採用試験の可否に一切関係ありません。

ホームページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/saiyoinfo/employ/session/1059134/1077323.html>

7 問合せ先

静岡県人事委員会事務局職員課（054-221-2275）

提供日 2025/09/19
タイトル 県議会議員と大学生との意見交換会の開催（取材案内）
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 TEL 054-221-2559



県議会議員と大学生との意見交換会を開催します（取材案内）

若者の政治への関心を高めるとともに、県議会を身近に感じてもらうため、県議会議員が大学生と意見交換を行います。大学生は、意見交換会の前に本会議を傍聴します。

（概要）

日時	会場	出席者等	
		大学・テーマ	議員
9月25日(木) 議会散会后 午後3時20分 ～4時20分 (予定)	特別会議室 (県庁本館4階)	常葉大学(吉崎ゼミ) 20人	佐地 茂人議員(自改) 蓮池 章平議員(公明)
		若者の闇バイト防止対策	
9月26日(金) 議会散会后 午後3時30分 ～4時30分 (予定)	401会議室 (県庁本館4階)	静岡県立大学国際関係学部 7人	坪内 秀樹議員(自改) 伊藤 和子議員(ふ県)
		静岡ファクハク(工場博覧会)について	

提供日 2025/09/19
タイトル 【取材依頼】清水港物流視察会を開催します
担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
連絡先 ポートマーケティング推進班
TEL 054-221-3779



「清水港物流視察会」を開催します！

清水港の利用促進を図るため、荷主企業の方々を対象とした「清水港物流視察会」を開催します。
普段は入ることができない新興津コンテナターミナルなどを視察し、清水港をより理解いただくことを目的としています。

1 開催日程

開催日時	取材申込締切日
令和7年9月26日（金）	9月24日（水）
令和7年10月8日（水）	10月6日（月）
令和7年11月19日（水）	11月17日（月）
令和8年1月28日（水）	1月26日（月）

2 時間 各回：11時～17時

3 会場 清水マリビル7階（清水区日の出町9-25）ほか

4 内容

（1）講義

- ・清水港の概要（静岡県清水港管理局）
- ・税関業務の概要（名古屋税関清水税関支署）等

（2）視察

- ・新興津コンテナターミナル（港湾機能の説明、ターミナルの見学）
- ・物流倉庫の作業視察
- ・海上視察 等

5 主催

清水港ポートセールス実行委員会（静岡県、静岡市、清水港利用促進協会）

6 その他

- ・すべての回で取材可能です。
- ・当日の天候状況により、内容を変更する場合があります。
- ・取材を希望される場合、立入制限区域での取材は事前に申請が必要となるため、上記締切日までに静岡県港湾振興課まで御連絡ください。

【取材申込先】

静岡県港湾局港湾振興課

電話：054-221-3779 メール：kouwan_shinko@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/09/19
 タイトル 令和7年台風第15号で発生した土砂災害の状況
 ～急傾斜の擁壁等により、被害を軽減し、人的被害を防ぎました～
 担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課
 連絡先 砂防課砂防班
 TEL 054-221-3044



令和7年台風第15号で発生した土砂災害の状況
 ～急傾斜の擁壁等により、被害を軽減し、人的被害を防ぎました～

・概況

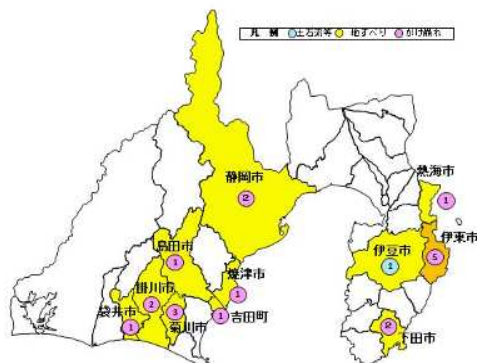
台風第15号の影響により県内各地で非常に激しい雨が降り続き、土石流1件、がけ崩れ19件、合計20件の土砂災害が発生し、住宅半壊3戸、一部損壊3戸の被害となりました。

このうち5件については、急傾斜の擁壁等を整備していたため、崩壊土砂や倒木等を捕捉するなど被害を軽減し、人的被害を防ぎました。

引き続き市町と連携し、対策施設の整備と早めの避難を促すソフト対策を推進し、安全で安心な地域づくりを図っていきます。

・土砂災害の発生状況

種別	件数
土石流等	1件
地すべり	0件
がけ崩れ	19件
合計	20件
人的被害	
死者	0名
中等症	0名
軽傷	0名
住宅被害	
全壊	0戸
半壊	3戸
一部損壊	3戸
防止施設効果あり	5件



土砂災害被害状況

がけ崩れ 島田市下内田

土地所有者が土砂を撤去

土石流等 伊豆市八木沢

地元住民が土砂を撤去

がけ崩れ 伊東市田島

伊東市が道路災害復旧で対応

土砂災害防止施設効果あり

がけ崩れ 下田市西本間

がけ崩れ 伊東市新井

がけ崩れ 焼津市吉津

提供日 2025/09/19
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (9/12~9/18)
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第609報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果(9/12~9/18)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の52頭で、うち豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。

平成30年9月以降、18,741頭（死亡390頭、捕獲18,351頭）の検査を実施し、625頭の陽性（死亡171頭、捕獲454頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	9月4日	静岡市葵区北	捕獲	成獣	♂	120	90	9月17日	陰性
2	9月9日	富士宮市半野	捕獲	成獣	♂	80	35	9月12日	陰性
3	9月9日	伊豆の国市小坂	捕獲	成獣	♂	70	30	9月16日	陰性
4	9月10日	静岡市駿河区石部	捕獲	不明	♀	75	30	9月12日	陰性
5	9月10日	浜松市浜名区細江町小野	捕獲	成獣	♂	150	90	9月12日	陰性
6	9月10日	浜松市浜名区四大地	捕獲	成獣	♂	120	70	9月12日	陰性
7	9月10日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	100	50	9月12日	陰性
8	9月10日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♀	90	85	9月12日	陰性
9	9月10日	富士宮市西山	捕獲	成獣	♀	75	20	9月12日	陰性
10	9月10日	伊豆の国市韭山韭山	捕獲	成獣	♂	80	15	9月16日	陰性
11	9月10日	河津町谷津	捕獲	成獣	♀	90	40	9月16日	陰性
12	9月10日	静岡市清水区伊佐布	捕獲	成獣	♂	80	20	9月16日	陰性
13	9月10日	熱海市伊豆山	捕獲	成獣	♂	50	40	9月16日	陰性
14	9月10日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	100	38	9月16日	陰性
15	9月10日	南伊豆町伊浜	捕獲	成獣	♂	130	71	9月16日	陰性
16	9月10日	河津町縹地	捕獲	成獣	♀	120	60	9月16日	陰性
17	9月10日	静岡市清水区山原	捕獲	成獣	♀	70	34	9月17日	陰性
18	9月11日	東伊豆町奈良本	捕獲	成獣	♂	100	45	9月17日	陰性
19	9月11日	三島市佐野	捕獲	成獣	♂	100	47	9月17日	陰性
20	9月12日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♀	100	40	9月17日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	9月12日	静岡市清水区由比西山寺	捕獲	成獣	♂	100	25	9月17日	陰性
22	9月12日	伊豆市湯ヶ島	捕獲	幼獣	♀	60	15	9月17日	陰性
23	9月12日	御前崎市上朝比奈	捕獲	成獣	♀	90	26	9月17日	陰性
24	9月12日	藤枝市本郷	捕獲	成獣	♀	140	50	9月17日	陰性
25	9月12日	藤枝市時ヶ谷	捕獲	成獣	♂	120	35	9月17日	陰性
26	9月12日	沼津市上香貫	捕獲	成獣	♂	90	30	9月17日	陰性
27	9月12日	三島市玉沢	捕獲	成獣	♀	90	65	9月17日	陰性
28	9月12日	伊豆の国市小坂	捕獲	成獣	♀	60	20	9月17日	陰性
29	9月12日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	130	80	9月17日	陰性
30	9月12日	河津町小鍋	捕獲	成獣	♀	100	53	9月17日	陰性
31	9月12日	静岡市清水区吉原	捕獲	成獣	♂	140	110	9月17日	陰性
32	9月13日	浜松市天竜区春野町砂川	捕獲	成獣	♀	95	25	9月17日	陰性
33	9月13日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♂	75	10	9月17日	陰性
34	9月13日	富士宮市青木	捕獲	成獣	♀	80	20	9月17日	陰性
35	9月13日	下田市白浜	捕獲	成獣	♀	45	34	9月17日	陰性
36	9月13日	河津町梨本	捕獲	幼獣	♂	35	9	9月17日	陰性
37	9月13日	河津町梨本	捕獲	幼獣	♀	40	15	9月17日	陰性
38	9月13日	河津町梨本	捕獲	成獣	♀	60	41	9月17日	陰性
39	9月13日	磐田市藤上原	捕獲	成獣	♂	100	30	9月17日	陰性
40	9月14日	御前崎市比木	捕獲	成獣	♀	85	30	9月17日	陰性
41	9月14日	藤枝市岡部町宮島	捕獲	成獣	♂	120	35	9月17日	陰性
42	9月14日	富士宮市麓	捕獲	成獣	♂	125	50	9月17日	陰性
43	9月14日	伊豆の国市田中山	捕獲	成獣	♂	85	15	9月17日	陰性
44	9月14日	磐田市笠梅	捕獲	成獣	♂	100	50	9月17日	陰性
45	9月14日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	75	55	9月18日	陰性
46	9月14日	函南町桑原	捕獲	成獣	♂	75	52	9月18日	陰性
47	9月15日	藤枝市本郷	捕獲	成獣	♂	120	34	9月17日	陰性
48	9月15日	浜松市浜名区引佐町別所	捕獲	成獣	♂	110	50	9月18日	陰性
49	9月15日	下田市白浜	捕獲	幼獣	♀	40	14	9月18日	陰性
50	9月15日	下田市白浜	捕獲	幼獣	♀	40	14	9月18日	陰性
51	9月16日	熱海市下多賀	捕獲	幼獣	♂	5	10	9月18日	陰性
52	9月16日	小山町大御神	捕獲	成獣	♂	80	25	9月18日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/09/19
タイトル ふじのくに女性医師支援センター「ロールモデル講演会2025」
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2868



「ロールモデル講演会2025」を開催します！

県では女性医師に対する就業支援・キャリア形成支援を目的として、浜松医科大学に委託し「ふじのくに女性医師支援センター」を設置しています。
ふじのくに女性医師支援センターは、次のとおり県内の女性医師等を対象に講演会を開催します(現地取材可)。
当日は県内で活躍する先輩医師から家庭と仕事の両立で苦勞したことや乗り越えるコツ等についての講演を行います。

日時	令和7年9月26日(金)17:30~19:00
開催方法	ハイブリッド(オンライン・会場)
会場	浜松医科大学医学部附属病院多目的ホール (浜松市中央区半田山1丁目20-1)
テーマ	医師が働き続けるために~どうせやるなら楽しくやろう!~
演者	1 中山幸大先生(浜松医科大学腎臓内科) 「育休なし・育休あり、どちらも経験した立場から考える子育てと働き方」 2 鈴木真聖先生(浜松医科大学眼科) 「どの選択肢も大正解!」 3 鈴木希央先生(藤枝市立総合病院整形外科) 「令和の寵門(かまど)家奮闘記」
参加者数(昨年度)	37人(会場)

※県内の女性医師の現状
県内の医療施設に従事する女性医師数は1,610人で、医師全体の19.5%を占めています。またこの10年間で39.6%増加しており、特に若い世代において女性医師の割合が高くなっています。

<令和6年度の様子>



○現地取材の申し込み・問い合わせ先
浜松医科大学医学部附属病院内
ふじのくに女性医師支援センター
電話：053-435-2380
メール：dr-info@hama-med.ac.jp

(参考) ふじのくに女性医師支援センターHP



提供日 2025/09/19
タイトル デフリンピック開催地周辺の観光案内所に透明翻訳ディスプレイを設置します
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



＼ 東京2025デフリンピックを応援に行こう！ ／ 開催地周辺の観光案内所に透明翻訳ディスプレイを設置します

1 概要

11月に日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)で自転車競技が開催される東京2025デフリンピックについて、県では、来訪するきこえない・きこえにくい方等への対応(情報保障)やデフリンピックのPRを目的に、開催地周辺の観光案内所4箇所に透明翻訳ディスプレイ※を期間限定で設置します。

観光案内所での運用開始に先立ち、9月29日(月)に透明翻訳ディスプレイのデモ操作を実施します。

※透明翻訳ディスプレイ: 音声認識やキーボード入力した内容をリアルタイムに字幕表示・翻訳できる機械。
声を発することが難しい聴覚障害者の方は、付属のタブレットにより文字入力を行い、ディスプレイに字幕表示する。
相手の顔を見ながら字幕を確認できるため、より円滑なコミュニケーションが可能となる。

2 運用期間・設置場所

- ・運用期間: 令和7年10月1日～11月30日
- ・設置場所: 三島駅、伊豆長岡駅、伊東駅、伊豆ゲートウェイ函南に隣接する観光案内所

3 設置機種(2機種)

機種名 (企業名)	画像	設置場所	デモ操作の実施日時・場所
KOTOBAL (コニカミノルタジャパン)		・三島観光案内所 (三島市一番町16-1) ・道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」 (函南町塚本887-1)	【日時】 9月29日(月)11:50～12:10 【場所】 道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」 (函南町塚本887-1)
透明翻訳 ディスプレイ VoiceBiz® UCDisplay® (TOPPAN)		・伊豆長岡駅前観光案内所 (伊豆の国市南條780-3) ・伊東市観光案内所 (伊東市湯川3-12-1)	【日時】 9月29日(月)14:00～14:20 【場所】 伊豆長岡駅前観光案内所 (伊豆の国市南條780-3)

4 デモ操作の取材について

県聴覚障害者協会の小倉事務局長に体験いただきます。取材いただける場合には、別紙取材申込書を9月26日(金)17時までにメールにて県スポーツ振興課あて送付願います。(スポーツ振興課: sports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp)

(参考)東京2025デフリンピックについて

- ・4年に1度開催されるきこえない、きこえにくい人のための国際総合スポーツ競技大会
- ・開催期間: 2025年11月15日(土)～26日(水)(12日間)
- ・全21競技のうち、自転車競技(ロード・MTB)の2競技が日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)にて開催されます。



shuzaiDeaflympics.pdf

提供日 2025/09/19

タイトル 「R7使用済紙おむつ再資源化実証事業」を掛川市と実施します！

担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課

連絡先 暮らし・環境部廃棄物リサイクル課 資源循環班
TEL 054-221-3349



静岡県は、昨年度に引き続き掛川市と「使用済紙おむつ再資源化実証事業の共同実施に係る協定書」を締結し、令和7年度の使用済紙おむつ再資源化実証事業を実施します！

1 協定の目的

県は、県内における使用済紙おむつの再資源化の取組を普及させるため、先進的な実証事業に処理事業者等と連携して取り組む市町を募集し、掛川市の提案事業を選定しました。

県は、選定された事業の実施市である掛川市と令和7年9月1日付けで締結した「使用済紙おむつ再資源化実証事業の共同実施に係る協定書」に基づき、今後、共同実施者として有識者による助言や経費の支援を行います。

2 具体的な取組

実証事業の内容	担当課及び連絡先
1.分別回収(10月頃) 家庭系・事業系使用済紙おむつを対象に、掛川市内4～6箇所及び菊川市内2～4箇所のこども園や介護施設に回収BOXを設置し、家庭系については市民が持参する形で拠点回収を行う。 2.再生処理(10月～11月頃) デモプラント(連続式)を用いて使用済み紙おむつを破碎・風力選別・殺菌・造粒し固形燃料化する。 3.再生資源の活用(11月頃～) 製造された固形燃料の成分分析(発熱量、各分量等)・溶出試験を実施する。	掛川市 環境政策課 0537-21-1145

※実証事業の詳細な内容については、掛川市担当課へお問い合わせください。

3 今後の予定

令和7年度中に実証結果を取りまとめ、先進的事例を導入モデルとして市町や処理事業者等が参加する研究会等を通じて情報提供することで、更に取組を拡大していきます。

提供日 2025/09/19
タイトル ピアゴ香貫店において、交通安全啓発活動を実施
します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2549



～めざせ！交通事故ゼロのまち～
ピアゴ香貫店において、
交通安全啓発活動を実施します！

静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)は、秋の全国交通安全運動にあわせ、関係機関と連携した交通安全啓発活動を下記のとおり実施します。

- 1 実施日時
令和7年9月26日(金)午前11時から おおむね1時間
- 2 実施場所
ピアゴ香貫店 (沼津市下香貫字汐入2216番地)
- 3 参加者(予定)
静岡県暮らし交通安全課
沼津警察署
(一財)静岡県交通安全協会沼津地区支部 計7人程度
- 4 活動内容
秋の全国交通安全運動の周知及び自転車乗車用ヘルメットの着用促進
・ヘルメット展示(試着)コーナーの設置
・啓発品の配布
- 5 参考事項
・取材を希望される方は、事前に連絡をお願いします。
・雨天の場合は、中止とします(前日までに県ホームページの「記者提供資料」欄で発表します。)

提供日 2025/09/19

タイトル 台風第15号による被害状況について【第16報】
(9月19日14時00分現在)

担当 危機管理部 危機対策課

連絡先 危機報道官

TEL 054-221-2316



下線部:前報からの追加・変更箇所

1 概況

静岡県では、台風第15号の影響で線状降水帯による非常に激しい雨が降り続き、また竜巻等の突風により、県内各所で人的・物的被害が発生した。

2 気象情報

台風第15号に係る気象警報等は全て解除

3 人的・物的被害の状況(被害原因(竜巻・大雨等)の内訳は不明)

Table with columns for City/Town, Human Casualties (Deaths, Missing, Severe Injuries), and Property Damage (Residential: Light, Moderate, Partial, Bed Soak, Under Bed Soak, Total; Non-Residential: Public Buildings, Other). Rows list various municipalities and a total row.

※1 物的被害の非住家は、半壊以上の被害である。

※2 吉田町の死者の詳細

Table with columns: City/Town, Type of Damage, Age/Gender, Content. Row: 吉田町, 死者, 50代・男性, 竜巻による車両横転

※3 浜松市で行方不明者が1名いたが、6日に身元が特定され、現在、災害との因果関係について調査中。

4 避難情報等の発表状況(最大時)

9月5日からの台風第15号等で発令された避難情報はすべて解除

5 避難所の開設状況

Table with columns: Region, City/Town, Max Shelter Count, Main Location, Max Evacuee Households, Max Evacuees. Rows are grouped by region (賀茂, 東部) and list specific municipalities and shelter locations.

		(2)			
中部	静岡市	0 (53)	葵小学校等	0	0
	焼津市	0 (4)	和田地域交流センター等	0 (4)	0 (4)
	牧之原市	1 (7)	榛原文化センター	4 (17)	5 (45)
	吉田町	0 (3)	片岡会館等	0 (6)	0 (17)
西部	浜松市	0 (18)	庄内協働センター等	0	0
	湖西市	0 (42)	西部地域センター等	0 (2)	0 (2)
計 (最大)	1市町 (20市町)	1 (234)		4 (41)	5 (92)

6 ライフライン等の状況

(1) 停電	・電柱の建替や電線の敷設工事等の復旧作業は完了 ・屋内配線等の不良により、停電が継続している建物等がある。
(2) 通信	N T T 西日本で通信障害が発生中（牧之原市、吉田町の一部）
(3) 断水	断水解消済
(4) 鉄道	全て運転再開
(5) 航空機・船舶等	・フジドリームエアラインズ：平常運転 ・駿河湾フェリー：平常運転 ・東海汽船：平常運転
(6) 高速道路	雨量による通行止め解除
(7) 国道・県道	全路線で通行止め解除
(8) 空港	通常運営

7 県の配備体制

所属	現在の体制 (ピーク時の体制)	地域局	現在の体制 (ピーク時の体制)
本庁	災害対策本部	賀茂地域局	廃止(情報収集体制)
		東部地域局	廃止(情報収集体制)
		中部地域局	災害対策方面本部
		西部地域局	廃止(情報収集体制)

8 災害救助法

適用市町	法適用日	備考
静岡市、伊東市、島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御前崎市、菊川市、牧之原市、吉田町	9月5日	災害救助法施行令第1条第1項第4号適用

【参考資料】

1 風及び河川等の状況

(1) 風の状況

種別	観測地点	風速(観測日時)	
最大瞬間風速	御前崎	34.0m/s	(5日12時44分)
最大風速	石廊崎	23.3m/s	(5日13時47分)

(2) 河川の状況

河川名	情報名	発表日時	内容
釣橋川	氾濫危険情報	5日11:45	氾濫危険水位に到達→5日12:25解除
牛淵川	氾濫危険情報	5日13:00	氾濫危険水位に到達→5日14:40解除
逆川	氾濫危険情報	5日13:20	氾濫危険水位に到達→5日15:05解除
大津谷川	氾濫危険情報	5日13:39	氾濫危険水位に到達→5日14:05解除
菊川	氾濫危険情報	5日13:40	氾濫危険水位に到達→5日15:45解除
湯日川	氾濫危険情報	5日13:44	氾濫危険水位に到達→5日14:05解除
栃山川	氾濫危険情報	5日14:16	氾濫危険水位に到達→5日14:35解除
巴川	氾濫危険情報	5日14:30	氾濫危険水位に到達→5日14:30解除
修善寺川	氾濫危険情報	5日14:30	氾濫危険水位に到達→5日14:40解除

(3) 気象警報等の発表状況（静岡地方気象台の発表と同じ順番で掲載）

地域局・市町	大雨警報	洪水警報	暴風警報	土砂災害警戒情報	地域局・市町	大雨警報	洪水警報	暴風警報	土砂災害警戒情報
中部	—	—	—	—	沼津市	—	—	—	—
					三島市	—	—	—	—
					御殿場市	—	—	—	—
					裾野市	—	—	—	—
					清水町	—	—	—	—
					長泉町	—	—	—	—
					小山町	—	—	—	—
					富士宮市	—	—	—	—
富士市	—	—	—	—					
浜松市北部	—	—	—	—					

伊豆	伊豆市	—	—	—	西部	浜松市南部	—	—	—	—
	伊豆の国市	—	—	—		磐田市	—	—	—	—
	函南町	—	—	—		掛川市	—	—	—	—
	下田市	—	—	—		袋井市	—	—	—	—
	東伊豆町	—	—	—		湖西市	—	—	—	—
	河津町	—	—	—		御前崎市	—	—	—	—
	南伊豆町	—	—	—		菊川市	—	—	—	—
	松崎町	—	—	—		森町	—	—	—	—
西伊豆町	—	—	—							

(●:発表中(再発表含む)、—:解除、空欄:発表なし)

○記録的短時間大雨情報

発表日時	地点	時点	雨量
9月5日13時05分	菊川牧之原	9月5日 13時00分	114mm
9月5日13時09分	掛川市付近		約120mm
	牧之原市付近		約120mm
	掛川市粟ヶ岳		112mm
	島田市付近		約110mm
9月5日13時18分	吉田町付近	13時10分	約110mm
9月5日13時28分	島田市付近	13時20分	120mm以上
	焼津市付近		約110mm
	藤枝市付近		約110mm
9月5日13時46分	牧之原市付近	13時30分	120mm以上
9月5日14時45分	伊豆市付近	14時30分	約110mm

○顕著な大雨に関する情報

発表日時	情報名	対象地域
9月5日13時07分	顕著な大雨に関する静岡県気象情報 第1号	中部、西部
9月5日13時57分	顕著な大雨に関する静岡県気象情報 第2号	中部、東部
9月5日14時47分	顕著な大雨に関する静岡県気象情報 第3号	伊豆

(4) 雨の状況(代表地点:各地区における最大の連続雨量を観測した観測所)

地区	市町	観測所名	連続雨量	時間最大雨量	観測期間	県内時間最大雨量
伊豆	伊東市	鎌田	332mm	68mm	9/5 0時 ～ 9/6 15時	112mm 掛川市 粟ヶ岳 9/5 12～13時
東部	富士市	大淵(道)	269mm	38mm		
中部	島田市	島田	212mm	87mm		
西部	浜松市	田沢	257mm	52mm		

2 避難情報等の発表状況(最大時)

9月5日からの台風第15号等で発令された避難情報はすべて解除

情報種別	地域局	市町	対象世帯数(世帯)	対象人数(人)
緊急安全確保(警戒レベル5)		発表なし		
避難指示(警戒レベル4)	賀茂	下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町	30,503	57,041
	東部	沼津市、熱海市、三島市、伊東市、清水町	76,815	148,681
	中部	静岡市、牧之原市、吉田町	15,158	155,421
	西部	浜松市、湖西市	51,755	144,763
	計		174,231	505,906
高齢者等避難(警戒レベル3)	賀茂			
	東部	函南町	3,392	6,601
	中部	焼津市	19,117	43,071
	西部	浜松市	27,067	74,919
	計		49,576	124,591

3 ライフライン等の状況

(1) 停電

管轄	市町	発生時刻	戸数	備考
東京電力	東伊豆町	07:58	復旧済	最大時:約370戸
	西伊豆町	18:47	復旧済	最大時:約10戸
	伊豆の国市	09:35	復旧済	最大時:約300戸
	沼津市	13:37	復旧済	最大時:約1,580戸
	富士宮市	14:03	復旧済	最大時:約30戸
	伊東市	14:25	復旧済	最大時:約690戸
	松崎町	15:08	復旧済	最大時:約110戸
	東京電力管内計		復旧済	最大時:約3,090戸
中部電力	浜松市天竜区	10:45	復旧済	最大時:約240戸
	浜松市中央区	10:54	復旧済	最大時:約1,530戸
	掛川市	12:05	復旧済	最大時:約30戸
	菊川市	12:32	復旧済	最大時:約1,700戸
	島田市	12:57	復旧済	最大時:約30戸
	牧之原市	13:03	復旧済*	最大時:約9,510戸
	吉田町	13:00	復旧済	最大時:約4,300戸
	御前崎市	13:02	復旧済	最大時:約920戸
	焼津市	13:18	復旧済	最大時:約1,550戸
静岡市清水区	14:22	復旧済	最大時:約50戸	

	中部電力管内計	復旧済	最大時:約19,860戸
	合計	復旧済	最大時:約22,950戸

※電柱の建替や電線の敷設工事等の復旧作業は完了
屋内配線等の不良により、停電が継続している建物等がある。

(2) 国道・県道の全面通行止の状況
全路線で通行止め解除

4 配備体制

(1) 市 町(2市町が災害対策本部)

地域局・市町	現在の体制 (ピーク時の体制)	地域局・市町	現在の体制 (ピーク時の体制)		
賀茂	下田市	廃止 (事前配備体制)	中部	静岡市	廃止 (災害対策本部)
	東伊豆町	廃止 (事前配備体制)		島田市	廃止 (災害対策本部)
	河津町	廃止 (事前配備体制)		焼津市	廃止 (災害対策本部)
	南伊豆町	廃止 (事前配備体制)		藤枝市	廃止 (災害対策本部)
	松崎町	廃止 (災害対策本部)		牧之原市	災害対策本部
	西伊豆町	廃止 (災害対策本部)		吉田町	災害対策本部
東部	沼津市	廃止 (災害対策本部)	川根本町		
	熱海市	廃止 (災害対策本部)	西部	浜松市	廃止 (事前配備体制)
	三島市	廃止 (事前配備体制)		磐田市	廃止 (事前配備体制)
	富士宮市	廃止 (事前配備体制)		掛川市	廃止 (災害対策本部)
	伊東市	廃止 (災害対策本部)		袋井市	廃止 (事前配備体制)
	富士市	廃止 (事前配備体制)		湖西市	廃止 (事前配備体制)
	御殿場市			御前崎市	廃止 (災害対策本部)
	裾野市	廃止 (事前配備体制)		菊川市	廃止 (災害対策本部)
	伊豆市	廃止 (災害対策本部)		森町	廃止 (事前配備体制)
	伊豆の国市	廃止 (事前配備体制)			
	函南町	廃止 (事前配備体制)			
	清水町	廃止 (災害対策本部)			
	長泉町	廃止 (事前配備体制)			
	小山町				

提供日 2025/09/19

タイトル 台風第15号による被害等への県の対応について
【第9報】(9月19日14時00分現在)

担当 危機管理部 危機情報課

連絡先 静岡県危機報道官

TEL 054-221-2316



下線部:前報からの追加・変更箇所

※次回は、9月22日(月)14時00分時点の状況を提供予定

1 県等の現在の対応

(1)被災市町への職員の応援派遣【危機管理部】

・牧之原市及び吉田町からの要請を受け、県と市町で連携した支援を行うため職員を派遣する。(危機政策課)

ア 牧之原市

支援業務	期間	人数 (1日あたり)	9/19 派遣人数	延べ派遣人数(人日)	派遣職員
先遣隊・ 総括支援	9/5(金)～ 9/12(金)	1人※3	二	8人日	県職員
総括支援	9/12(金)～	2人※3	4人	18人日	
情報収集要員 ※2	9/5(金)	2人	二	2人日	
	9/7(日)～ 9/15(月・祝)	1人※1	二	9人日	
業務応援※2	9/9(火)～ 9/12(金)	3人※1	二	10人日	
	9/13(土)～ 9/15(月・祝)	1人※1	二	(兼務)	
避難所 運営業務	9/10(水)～	3人	二	6人日	県職員 ※9/10、 9/11 各3人
			3人	24人日	市町職員
住家被害 認定調査	9/12(金)～	20人 (予定)	47人	220人日	市町職員
罹災証明 書関係業務	9/12(金)～	6人 (予定)	二	—	県職員 ※9/20 ～9/22 各4人
			6人	42人日	市町職員
計			60人 (県:4人) (市町:56人)	339人日 (県:53人日) (市町:286人日)	

※1 9/11(木)から9/12(金)は、業務応援3人のうち1人は情報収集要員を兼ねる。9/13(土)から9/15(月・祝)の業務応援は情報収集要員を兼ねる。

※2 9/16(火)以降の情報収集要員及び業務応援は、総括支援が兼ねる。

※3 牧之原市を拠点に吉田町においても支援活動を実施。

イ 吉田町

支援業務	期間	人数 (1日あたり)	9/19 派遣人数	延べ派遣人数 (人日)	派遣職員
先遣隊・ 総括支援	9/5(金)～ 9/12(金)	1人※3	—	(兼務)	県職員
総括支援	9/12(金)～	2人※3	—	(兼務)	
住家被害 認定調査	9/12(金)～	8人 (予定)	8人	58人日	市町職員
計			8人	58人日	

※3 牧之原市を拠点に吉田町においても支援活動を実施。

(2)支援制度のホームページ掲載【危機管理部、総務部】

・被災者向けの県の支援制度について、県ホームページへ掲載
(危機情報課、広聴広報課)

(3)住宅被害への支援【危機管理部、くらし・環境部】

ア 住家被害認定調査に関する支援

・9月8日(月)、り災証明書の発行に必要な住家被害認定調査に係る市町担当者向け説明会を開催(危機政策課)

- ・9月11日(木)、市町に対し風害調査の特殊性を踏まえた技術的助言を发出。(危機政策課)

イ 住宅の確保への支援

(ア)住宅の応急修理

- ・9月6日(土)、災害救助法に基づき、市町が実施する応急修理(緊急修理)について、実施要領を策定し、関係市町に周知。牧之原市ほか5市町にて受付中(住まいづくり課)
- ・9月11日(木)、災害救助法に基づき、市町が実施する応急修理(部分修理)について、実施要領を策定し、関係市町に周知。牧之原市ほか4市町にて受付中(住まいづくり課)
- ・9月20日(土)から牧之原市の相談窓口職員を2人派遣(住まいづくり課)
- ・協定を締結している(一社)静岡県安心・安全リフォーム協議会及び静岡県瓦屋根工業連合会と連携して支援を実施中(住まいづくり課)

(イ)借り上げ型応急住宅

- ・9月8日(月)、災害救助法に基づき、借上げ型応急住宅の実施を決定し、関係市町に周知(住まいづくり課)
- ・9月17日(木)、内閣府との協議が終了し実施要綱を策定、関係市町に通知。2市町で受付中(住まいづくり課)
- ・9月20日(土)から牧之原市の相談窓口職員を2人派遣(住まいづくり課)

(ウ)公営住宅の一時入居

- ・被災者の県営住宅への入居に向け準備中(公営住宅課)

(エ)住宅金融・相談

- ・9月8日(月)災害協定を締結している住宅金融支援機構による被災者向けの相談窓口及び災害復興住宅融資の案内を災害救助法適用市町に情報提供(住まいづくり課)

ウ 障害物の除去への支援

- ・9月11日(木)、災害救助法に基づき、市町が実施する障害物の除去について、実施要領を策定し、関係市町に周知。静岡市は自市の障害物について受付中(住まいづくり課)

(4) 建築関係手数料の減免【くらし・環境部】

- ・被災建築物の建替え等を行う場合、県受付分について、建築確認や仮設建築物許可などの申請手数料の減免措置を実施(建築安全推進課)
- (5) 災害救助のための建築等への支援【くらし・環境部】
 - ・9月10日(水)、牧之原市及び吉田町を、災害により破損した建築物の応急修繕及び災害救助のための応急仮設建築物等を建築する場合、一定の条件の下で建築基準法令の規定を適用除外する区域に決定(焼津市については、別途市が決定)(建築安全推進課)
- (6) 一般旅券発給手数料の減免【企画部】
 - ・災害救助法の適用となる市町に住民票を有し、又は、被災当時に住民票を有していた方で、全壊、半壊、床上浸水の被害を受けた方の一般旅券発給手数料の減免措置を実施(多文化共生課旅券室)

(7) 災害に伴う県税の期限延長・減免【財務部】

- ・災害により被害を受けられた方の県税について、期限延長・減免などの負担軽減措置に係る相談対応を実施(税務課)

(8) 災害対策士業連絡会による専門家派遣【くらし・環境部】

- ・牧之原市及び吉田町から派遣希望があったため、災害対策士業連絡会あて派遣を要請した。(県民生活課)
- ・9月9日(火)、静岡県弁護士会による無料電話相談の取扱い開始(平日09:00~12:00、13:00~16:00)(県民生活課)
- 電話受付件数 17件(9月9日~18日累計)

- ・被災後の生活再建などくらしに関する「生活なんでも相談」窓口を9月11日(木)から当分の間、牧之原市に設置。相談は、牧之原市民以外からも受け付ける。(県民生活課)
- 相談受付件数 111件(9月11日~18日累計)

- ・9月23日(火)吉田町において「弁護士・司法書士・建築士による生活再建説明会&相談会」を実施予定。(県民生活課)

(9) 県営住宅被害への対応【くらし・環境部】

- ・榛原団地における全住棟3棟及び集会場の窓ガラス破損を復旧作業中、また同団地における駐輪場全壊について復旧準備中(公営住宅課)

(10) 災害廃棄物処理対応【くらし・環境部】

- ・環境省関東地方環境事務所と9月8日(月)に牧之原市及び吉田町、9日(火)に菊川市、藤枝市及び焼津市における災害廃棄物の処理状況の調査を実施。必要に応じて、各市町の災害廃棄物発生量の確認を行うとともに、「災害等廃棄物処理事業費補助金」の申請に係る市町からの相談等に随時対応。(廃棄物リサイクル課)
- ・仮置場からの災害廃棄物の搬出について、県産業廃棄物協会及び市町と調整中(廃棄物リサイクル課)

(11) 保健師等の派遣【健康福祉部】

- ・牧之原市からの要請を受け、停電時の熱中症対策として集中巡回等を行うため、9月8日(月)から県の保健師を派遣し、牧之原市保健師と協力し戸別訪問を実施。停電復旧の状況、被災者の熱中症対策の状況を踏まえ、9月9日(火)からは、訪問対象を災害弱者である高齢者世帯とし健康支援を実施し、9月8日(月)から9月10日(水)までに計26人を派遣、225世帯を訪問した。9月11日(木)からは、牧之原市と相談し、必要時支援を継続(健康増進課)
- ・吉田町からの要請を受け、9月11日(木)に県保健師等を2人派遣し、吉田町と協力して高齢者世帯82世帯の訪問による健康支援を実施した。9月12日(金)からは、吉田町と相談し、必要時支援を継続(健康増進課)

(12) 令和7年台風第15号災害静岡県義援金の募集【健康福祉部】

- ・9月9日(火)から12月8日(月)まで県義援金を募集(福祉長寿政策課)
- ・募集した義援金は「静岡県災害義援金募集・配分委員会」において、各市町の被害状況に応じて配分(福祉長寿政策課)

(13) 災害派遣精神医療チーム(DPAT)の派遣【健康福祉部】

- ・牧之原市からの要請を受け、被災者の心的外傷後ストレス障害を初めとする精神疾患発症予防などの支援の必要性を確認するため、日本DPAT隊員(旧静岡DPAT先遣隊。精神科医、作業療法士)を9月9日(火)に2人、10日(水)に2人派遣。11日(木)と12日(金)は、牧之原市保健師等からの相談に対して随時対応できる体制を整備(09:00~17:00)(障害福祉課)

(14) 災害派遣福祉チーム(DWAT)の派遣【健康福祉部】

- ・牧之原市から9月16日(火)に要請を受け、派遣決定(福祉長寿政策課)
- ・発災から一定期間経過したこと等を踏まえ、改めて、生活状況等について戸別訪問調査を実施(福祉長寿政策課)
- ・9月17日(水)に先遣隊を5人派遣し、市側と具体的な調査方法や期間等について協議実施(福祉長寿政策課)
- ・9月19日(金)から9月30日(火)までの間、被害の大きい地域を中心に活動し、在宅避難者の支援ニーズ等を把握(福祉長寿政策課)

(15) メンタルヘルスケアチームの派遣【健康福祉部】

- ・牧之原市からの要請を受け、被災者等の精神的ショック、心労等に関する相談に応じてこころのケアを行うため、看護師等によるメンタルヘルスケアチーム(日赤こころのケア班)を9月22日(月)から10月3日(金)まで各日2人派遣(平日09:00～16:00)(障害福祉課)
- (16) 私立学校等に通う児童・生徒の修学支援等【健康福祉部】
- ・児童・生徒の保護者等が被災による就業困難等で収入減となった場合「就学支援金(家計急変)」「授業料減免(家計急変)」等により授業料を支援→申請なし(9月19日時点)(私学振興課)
 - ・保護者の失職又は収入の減少等により年間収入見込額が住民税非課税相当まで減少すると見込まれる世帯の生徒を対象に「奨学給付金(家計急変)」により授業料以外の教育費を給付→申請なし(9月19日時点)(私学振興課)
- (17) 農地森林・農業用施設等の災害復旧【経済産業部】
- ・農地:農地・農業用施設の被害について、市町から情報収集中。9月19日14時時点で97件の被害報告あり。市町が行う復旧に向けた技術的助言や事務調整の支援を実施中(農地保全課)
 - ・林地:9月19日14時時点で8箇所の被害を把握。復旧に向けた事務調整を実施中(森林計画課・森林保全課)
 - ・林道:9月19日14時時点で4箇所の被害を把握。復旧に向けた市への技術的助言や国との事務調整を実施中(森林整備課)
- (18) 農業用施設被害状況調査のための職員の派遣【経済産業部】
- ・牧之原市からの要請を受け、被災した農業用施設の被害状況の現地調査を行うため、9月17日(水)から20日(土)にかけて、職員を1日当たり8人派遣(農業戦略課)
- (19) 農林水産業者や中小企業者の支援【経済産業部】
- ア 県制度融資「静岡県農林水産業災害対策資金」の発動(農業ビジネス課)
 - ・9月8日(月)から被害を受けた農林水産業者を対象に県制度融資「農林水産業災害対策資金」を発動し、緊急的な金融支援を実施
 - ・農林水産業者に対し低利の資金を供給することにより、経営の安定化を図る
 - イ 県制度融資「中小企業災害対策資金」の発動(商工金融課)
 - ・9月8日(月)から被害を受けた中小企業者を対象に県制度融資による低利融資を発動
 - ・中小企業者に対する円滑な資金供給を行うことで災害の影響を受けた中小企業者の事業継続を支援
- (20) 公共土木施設災害の状況【交通基盤部】
- ・県が管理する公共土木施設の被害状況を調査中。9月19日14時時点で39箇所の被害を把握。復旧に向けた事務調整を進めている。(土木防災課)
 - ・市町が管理する公共土木施設の被害状況について、市町から情報収集中。9月19日14時時点で20箇所の被害報告あり。市町が行う復旧に向けた技術的助言や事務調整の支援を行っている。(土木防災課)
 - ・災害復旧を優先するため、契約済みの工事等について、一時中止措置等の対応に関する通知を事務所へ発出(建設業課)
- (21) 県有地の提供【交通基盤部】
- ・牧之原市に対して、榛原港海岸の駐車場及び国道473号の事業用地(東名北側)をがれき置き場として使用することを承諾(港湾企画課・道路整備課)
- (22) 静岡県高等学校等に通う生徒の修学支援等【教育委員会】
- ・保護者の失職又は収入の減少等により年間収入見込額が住民税非課税相当まで減少すると見込まれる者を対象に「奨学給付金(家計急変)」を給付→申請なし(9月19日時点)(高校教育課)
 - ・保護者の失職又は収入の減少等により経済的に修学が困難と認められる高校生を対象に「教育奨学金」を貸与→申請なし(9月19日時点)(高校教育課)
 - ・保護者の失職又は収入の減少等により生活保護を受けている者と同程度に困窮している者又は住居が被害を受けた者を対象に授業料を減免→申請なし(9月19日時点)(高校教育課)
- (23) 被災地における救助活動等【警察本部】
- ・牧之原市及び吉田町等の竜巻被災箇所における防犯パトロール
 - ・各種広報媒体により防犯・悪質詐欺商法等の注意喚起
 - ・災害に対する偽・誤情報対策
 - ・被災地の犯罪抑止と住民の安心感を高めるため、防犯カメラを設置
- (24) 被災者支援
- ・牧之原市に、被災者への支援制度の受付(生活再建支援金、住まいの緊急修理、応急修理、借り上げ型応急住宅への入居)、土業の相談をワンストップで対応出来る総合窓口を、静岡県災害対策土業連絡会の協力を得て、9月20日(土)から設置予定。
 - ・静岡県災害ボランティア本部・情報センターを9月7日(日)正午に開設し、県社会福祉協議会及び県ボランティア協会が運営。
 - ・災害ボランティアの人数/活動件数は、牧之原市は延べ777人/201件、吉田町は延べ120人/34件(9月18日時点)

提供日 2025/09/19
タイトル 第5回「被災者支援コーディネーター育成研修」
の開催
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 情報班 渡邊
TEL 054-221-3366



第5回「被災者支援コーディネーター育成研修」の開催！

－ 今年度最初の対面研修 －

1 概要

災害時には、被災者の多様な要望に対し、様々な機関が連携して、被災者に寄り添った支援を行うことが必要となります。地域や分野による支援の漏れや偏りが生じないようにコーディネートできる人材が不可欠です。

こうした人材を育成するため、県は、令和5年度から被災者支援コーディネーター育成研修を実施しており、今年度で3年目となります。今年度第5回は、受講生が県庁に集まり、対面での研修を実施します。

2 日時及び場所

日時: 令和7年9月26日(金) 13時～17時

場所: 静岡県庁別館5階(静岡市葵区追手町9-6)

3 受講者

34名(16市町及び市町社会福祉協議会から推薦された者)

4 研修内容

企画立案編 熱海における被災者支援コーディネーションの実情を学ぶ企画の立案

5 参考(全10回の実績及び予定)

	開催日	形式	研修内容
1	7月8日(火)	WEB	オリエンテーション
2	7月28日(月)	WEB	コーディネーションの基礎スキル
3	8月8日(金)	WEB	ニーズの見つけ方
4	8月26日(火)	WEB	多様な機関の特徴を学ぶ
5	9月26日(金)	対面 (県庁)	熱海におけるコーディネーションの実情を学ぶ企画の立案
6	10月16日(木)	WEB	現地コーディネーターの実践から学ぶ
7	11月13日(木)	WEB	企画のブラッシュアップ
8	1月25日(日)	対面 (県庁)	活動成果の共有
9	2月6日(金)	対面	研修の振り返り
10		(県庁)	活動報告 ※行政、社協も参加

提供日 2025/09/19

タイトル 【取材依頼】内閣府主催 避難生活支援リーダー/
サポーター研修の開催

担当 危機管理部 危機情報課

連絡先 情報班 杉村竜也

TEL 054-221-3694



幸福度日本一の静岡県

【取材依頼】

『避難生活支援リーダー／サポーター研修』を富士市において開催します！
～「災害関連死・ゼロ」を目指して～

1 概要

この事業は、島田市（令和5年度開催）に次ぐ、県内2例目の開催となっており、災害時に避難生活の環境向上に貢献できる人材を育成するため、演習・グループワークを中心に、実践的な知識・ノウハウを学ぶものです。
ボランティア団体や学生、福祉関連事業所等、日頃から地域で活動されている方々にご参加いただきます。（参加者の募集は終了しています。）

2 日時 令和7年10月4日（土）、5日（日）
午前10時00分から午後4時00分

3 場所 旧富士市立吉原東中学校 体育館
〒417-0847 静岡県富士市比奈75

4 主催者等 主催：内閣府
共催：静岡県、富士市、富士市社会福祉協議会

5 内容 ・被災者の心情などを考える演習
・避難所の受付から生活環境に関する空間を再現する
・被災者とのコミュニケーションについて学ぶ演習 等
※プログラム詳細は別紙資料のとおり

6 問合せ先 ・取材に関する問合せ
富士市危機管理室防災危機管理課危機管理担当
(担当 安藤、岡山)
〒417-8601 静岡県富士市永田町1丁目100番地
TEL 0545-55-2936
MAIL bousai@div.city.fuji.shizuoka.jp

静岡県危機管理部危機情報課情報班（担当 杉村）
〒420-8601 静岡県葵区追手町9番6号
TEL 054-221-3694
MAIL boujou@pref.shizuoka.lg.jp

・研修に関する問合せ
内閣府業務受託事業者
避難生活支援リーダー／サポーター研修事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所（担当 津賀、飯嶋）
TEL 03-5402-5355
MAIL leader-supporter@dynamax-eco.com



静岡県の推計人口

(令和7年9月1日現在)

県推計人口 前月比 1,895 人の減少

1 概要

令和7年9月1日現在の静岡県の人口は、**3,493,544人** となり、前月と比べ、**1,895人の減少**となった。

内訳をみると、自然動態が 2,024人の減少（出生 1,475人、死亡 3,499人）、社会動態は 129人の増加（転入 9,328人、転出 9,199人）となっている。

2 人口と世帯の推移

(単位：人・世帯)

年月日	区分	人口（日本人・外国人）及び世帯数				前5年間、前1か月間の増減数		
		総数	男	女	世帯数	純増減	自然動態	社会動態
国勢調査	S50. 10. 1	3,308,799	1,627,797	1,681,002	913,806	-	-	-
	55. 10. 1	3,446,804	1,695,778	1,751,026	969,904	138,005	-	-
	60. 10. 1	3,574,692	1,759,455	1,815,237	1,033,037	127,888	-	-
	H 2. 10. 1	3,670,840	1,808,951	1,861,889	1,117,693	96,148	5年間の増減	
	7. 10. 1	3,737,689	1,841,947	1,895,742	1,204,189	66,849	-	-
	12. 10. 1	3,767,393	1,857,031	1,910,362	1,280,984	29,704	-	-
	17. 10. 1	3,792,377	1,868,458	1,923,919	1,353,578	24,984	-	-
	22. 10. 1	3,765,007	1,853,952	1,911,055	1,399,140	▲ 27,370	-	-
	27. 10. 1	3,700,305	1,820,993	1,879,312	1,429,600	▲ 64,702	-	-
確定値	R 2. 10. 1	3,633,202	1,791,118	1,842,084	1,483,472	▲ 67,103	令和2年国勢調査人口等基本集計	
	R 6. 9. 1	3,526,445	1,738,680	1,787,765	1,526,364	▲ 2,282	▲ 2,321	39
	R 6. 10. 1	3,524,160	1,737,576	1,786,584	1,526,665	▲ 2,285	▲ 2,441	156
	R 6. 11. 1	3,522,650	1,736,794	1,785,856	1,527,356	▲ 1,510	▲ 2,335	825
	R 6. 12. 1	3,520,616	1,735,776	1,784,840	1,527,570	▲ 2,034	▲ 2,410	376
	R 7. 1. 1	3,517,385	1,734,092	1,783,293	1,527,176	▲ 3,231	▲ 2,957	▲ 274
	R 7. 2. 1	3,512,856	1,731,704	1,781,152	1,526,084	▲ 4,529	▲ 4,703	174
	R 7. 3. 1	3,509,835	1,730,276	1,779,559	1,526,308	▲ 3,021	▲ 3,374	353
	R 7. 4. 1	3,500,986	1,725,695	1,775,291	1,528,906	▲ 8,849	▲ 3,195	▲ 5,654
	R 7. 5. 1	3,500,113	1,725,570	1,774,543	1,532,782	▲ 873	▲ 2,566	1,693
	R 7. 6. 1	3,498,440	1,724,875	1,773,565	1,533,709	▲ 1,673	▲ 2,196	523
	R 7. 7. 1	3,496,514	1,723,832	1,772,682	1,534,182	▲ 1,926	▲ 1,951	25
	R 7. 8. 1	3,495,439	1,723,475	1,771,964	1,535,300	▲ 1,075	▲ 2,032	957
	R 7. 9. 1	3,493,544	1,722,561	1,770,983	1,535,655	▲ 1,895	▲ 2,024	129

(注1) 「R2.10.1」以前の人口は、国勢調査の人口等基本集計（確定値）である。なお、国勢調査欄の純増減は前回国勢調査からの純増減であり、この期間の人口動態の累計とは異なる。
(注2) 「R6.9.1」以降の人口は、令和2年国勢調査の人口等基本集計（確定値）をもとに住民基本台帳に基づく移動数を加減して算出したものである。
(注3) 社会動態は、各市区町の転入転出（政令市の区相互の移動を含む）の人数を合計したものである。

3 自然・社会動態の推移

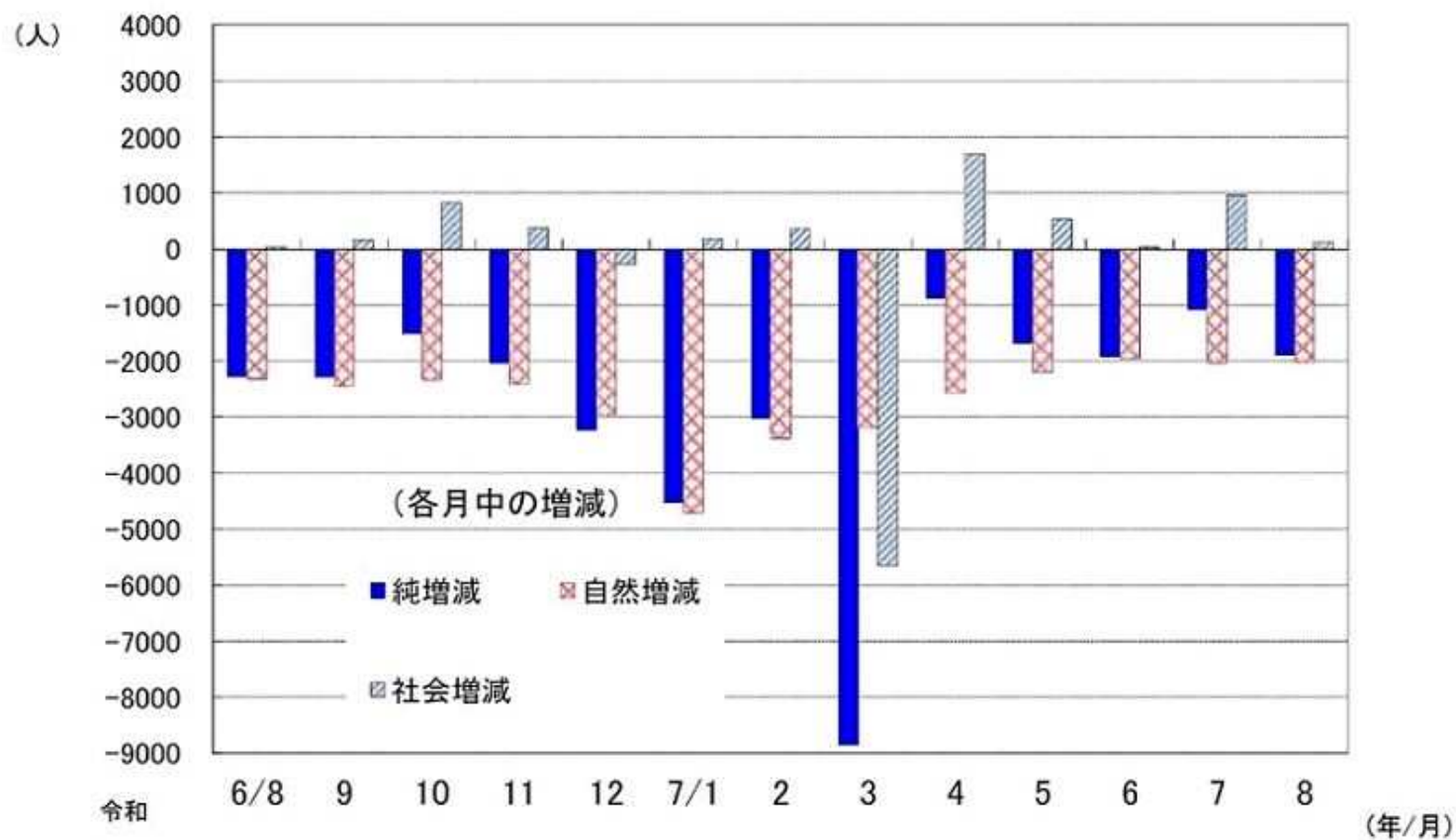
令和7年8月中の自然動態（出生、死亡）は2,024人の減少で、社会動態（転入、転出）は、129人の増加となった。

(1) 自然・社会動態の内訳表

(単位：人)

8月1日現在推計人口	3,495,439	自然動態		社会動態	
増加 (A + a)	10,803	出生(A)	1,475	転入(a)	9,328
減少 (B + b)	12,698	死亡(B)	3,499	転出(b)	9,199
9月1日現在推計人口	3,493,544	自然増減 (A - B)	▲ 2,024	社会増減 (a - b)	129

(2) 各月中の増減図



4 市町別人口

前月と比べ、人口が増加した市町は吉田町（19人増）など3市町、減少した市町は静岡市（433人減）など32市町であった。

人口上位5市町					増減5市町						
順位	市	(人)	順位	町	(人)	順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
1	浜松市	769,587	1	長泉町	43,251	1	吉田町	19	1	静岡市	433
2	静岡市	667,026	2	函南町	35,235	2	袋井市	11	2	浜松市	257
3	富士市	238,197	3	清水町	31,034	3	長泉町	8	3	富士宮市	101
4	沼津市	179,965	4	吉田町	28,130	-	-	-	4	磐田市	94
5	磐田市	161,728	5	小山町	17,127	-	-	-	5	裾野市	90

自然動態増減5市町					社会動態増減5市町						
順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)	順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
-	-	-	1	静岡市	371	1	沼津市	105	1	裾野市	66
-	-	-	2	浜松市	299	2	富士市	76	2	静岡市	62
-	-	-	3	沼津市	153	3	掛川市	58	3	東伊豆町	31
-	-	-	4	富士市	112	4	袋井市	43	4	伊豆市	28
-	-	-	5	伊東市	90	5	浜松市	42	5	磐田市	25

※社会動態は17市町で増加、18市町で減少

推計人口についてのお問い合わせは、統計活用課人口就業班まで
 TEL 054-221-2995 (直通)
 統計センターしずおか <https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/02-030/index.html>

提供日 2025/09/19
タイトル メール送信誤りによる個人情報漏えい事案の発生について
担当 企画部 知事政策課
連絡先 知事政策班
TEL 054-221-3769



メール送信誤りによる個人情報漏えい事案の発生について

1 要旨

県の委託により、クラウドソーシングを活用した働き方の講座等の運営業務を行う委託事業者が、講座応募者に電子メールで一斉に案内をする際に、他の受信者が判別できない方法(bcc)で送信すべきところを、誤って全ての受信者のメールアドレスが表示される方法(To)で送信してしまった。
なお、漏えいした情報は個人メールアドレス12件で、その他の情報は含まれていない。

2 概要

(1) 誤送信の内容

送信日時	令和7年9月17日(水)午前9時45分
送信先	多様な働き方スキルアップ講座応募者12名
漏えいした情報	個人メールアドレス12件

(2) 経緯と対応

9月17日(水) 9時45分	委託事業者が講座応募者12名に対し案内メールを一斉送信
9月17日(水) 12時50分	メールを受信した講座応募者からの連絡により誤送信が発覚
9月17日(水) 13時34分	委託事業者が講座応募者12名全員にメールと電話で個別に謝罪を行うとともにメールの破棄を依頼した。

(3) 委託先に対する個人情報取扱に関する規定

委託契約において、契約による業務を処理するため個人情報を扱う場合は、「個人情報取扱特記事項」を遵守するよう定め、個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならないと規定している。

3 再発防止

- 委託事業者に対して、個人情報取扱特記事項を再度説明するとともに、従事する社員による個人情報の取扱に注意することを徹底するよう指導した。
- 個人情報が含まれるメール送信時のダブルチェックを徹底するなどの再発防止策を講じるよう指導した。

提供日 2025/09/22

タイトル 「新しい体育のカタチ」東京学芸大学と静岡西高校の共同研究による授業を公開します

担当 教育委員会 静岡県立静岡西高等学校

連絡先 主査 小泉 佳奈江

TEL 054-278-2721



「新しい体育のカタチ」東京学芸大学と静岡西高校の 共同研究による授業を公開します

～AIやXRなどの最先端テクノロジーを活用した「個別最適化の体育」～
(文部科学省受託研究・スポーツ庁受託研究)

静岡西高校では、東京学芸大学の鈴木直樹氏を中心に体育ICT研究会が長年研究してきた、AI(人工知能)やXR(クロスリアリティ)などの最先端テクノロジーを活用し、生徒一人ひとりの課題や能力に応じた「個別最適化」の学びの深化を目指します。

本研究の最初のモデル校として、静岡西高校で「新しい体育のカタチ」の授業を実施します。テクノロジーが体育をどう変えるか、御注目ください！

1 日時

令和7年9月26日(金)午前11時45分から午後3時10分

2 会場

静岡県立静岡西高等学校 体育館
(静岡市葵区牧ヶ谷680-1)

3 内容

11:45～12:35 公開授業1 (スポーツ庁) 参加生徒 18人

「球技(HADO)のゲーム内容の改善とAIの有効活用」

12:35～13:20 (昼休み)

13:20～14:10 公開授業2 (文部科学省) 参加生徒 19人

「アルティメットのゲームでの人の動きをドローンからの映像で軌跡としてとらえ、ボールゲームの動きを改善する」

14:20～15:10 公開授業3 (文部科学省) 参加生徒 19人

「ゴルフのフォームの確認と改善のためのモーションキャプチャの機能活用」

4 参加者

東京学芸大学体育学分野 鈴木直樹准教授 他
全国の小、中学校、高校、特別支援学校の本研究メンバーの教職員
全 20人

5 問合せ先

静岡県立静岡西高等学校
担当 教諭 判野 徹 主査 小泉 佳奈江
電話番号 054-278-2721

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/22
タイトル 第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会
(志榛地区)の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3147



第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会(志榛地区)を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について改めて検討し、令和6年3月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」(以下、「基本計画」)を策定しました。

基本計画では、生徒個々に応じた主体的な学びや多様な学びの展開には、「地域(実社会)との連携<地域の視点>」を不可欠としています。そこで、志榛地区の実態やニーズを踏まえた県立高校の役割や教育活動について地域住民と考えや思い等を共有し、長期的な視点から県立高校の在り方を検討するため、第3回「県立高等学校の在り方に係る地域協議会(志榛地区)」を開催します。

- 日時 令和7年9月29日(月)午後2時から4時まで
- 場所 島田市民総合施設 プラザおおるり 3階大会議室
(島田市中央町5-1)
- 参加者 ・志榛地区6市町の市長・町長、市町教育長
(対象:焼津市、藤枝市、島田市、川根本町、牧之原市、吉田町)
・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
・県教育長 他
(オブザーバー)
・地区の中学校及び県立高等学校長
- 内容
(1)情報共有事項
県立高等学校の在り方に係る地域協議会の概要
・県立高等学校の在り方に係る地域協議会の開催状況
・志榛地区地域協議会のスケジュール
・第2回地域協議会(志榛地区)の意見まとめ
(2)協議事項
志榛地区における今後の県立高等学校の在り方について
・第1回、第2回地域協議会の振り返り
・志榛地区の現状から見えるポイント
・志榛地区の今後の県立高校の在り方に関する論点

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/22
タイトル 横断歩道橋におけるネーミングライツの意見を聴取します
担当 交通基盤部 道路局道路保全課
連絡先 防災安全班
TEL 054-221-3025



横断歩道橋におけるネーミングライツの意見を聴取します

静岡県では、『横断歩道橋』を有効に活用することで新たな歳入を確保し、県民サービスの維持、向上等を目的に、横断歩道橋に愛称（企業名等）を付ける権利（ネーミングライツ）を取得するパートナーの募集を予定しております。
今回の意見聴取は、“静岡県横断歩道橋ネーミングライツパートナー募集要項”を策定するにあたり、県民の皆様からご意見を伺うものです。

- 1 調査内容：県民による意見聴取
・横断歩道橋におけるネーミングライツパートナーを募集するための基礎資料にします。
- 2 調査方法：WEBサイトによる回答
・下記のQRコードまたは、URLよりGoogleフォームにアクセスしていただき回答願います。

【QRコード】



【URL】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSerTjm6kx5MSWSR2FqHv_2F9jzD0t6aRYbHngV-n6_eBIkBA/viewform?usp=header

- 3 調査期間
・令和7年9月22日（月）～令和7年10月10日（金）17時まで

<問合せ先>
道路局 道路保全課 防災安全班 佐藤（TEL 054-221-3025）

提供日 2025/09/22

タイトル 静岡県庁が抱える行政課題解決に取り組むスタートアップを募集します！

担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課

連絡先 産業イノベーション推進班

TEL 054-221-2609



静岡県庁が抱える行政課題解決に取り組むスタートアップを募集します！

- 県では、令和7年度新規事業として、スタートアップの商品・サービスを県庁が優先調達することを目指す「スタートアップ公共調達モデル創出事業」を開始しました。
- 県庁内の各部署が抱える行政課題について、その解決のために協働して実証実験に取り組むスタートアップを募集します。

1 募集概要

区分	内容
募集期間	令和7年9月22日(月)～11月4日(火)
対象事業	県庁の各課が抱える行政課題から選定した5テーマ
主な対象者要件	・スタートアップ(法人設立から概ね10年以内の中小企業) ※ 事業所所在地を問わない ・具体的なサービス・プロダクト(MVP)やアイデアがあり、静岡県の課題解決に向けて主体的にプロジェクト推進を行えること
採択件数	3件程度
採択後の支援内容	・実証実験費用について、県が支出予定(上限:500万円/テーマ) ・実証実験期間中は、スタートアップ・担当課への支援を実施 ・効果検証の結果を踏まえ、商品・サービス導入(公共調達)を検討
事業実施期間	実証実験プランの策定:採択～令和8年3月初旬予定 実証実験/効果検証 :令和8年度中(実績報告含む)
専用サイト	https://jellyware.jp/shizuoka-supublic

2 応募方法

区分	内容
応募方法	・以下の応募フォームから、会社概要等の情報及び提案の概要を記載したプレゼンテーション資料を提出してください。 URL: https://forms.gle/tF7vLrNzdi8mQ5Sk9 ・専用サイトで募集要領等を公開していますので、御一読ください。
応募期限	令和7年11月4日(火)
スケジュール(予定)	・テーマ説明会(オンライン):10月7日(火) ・一次審査(書類審査):11月上旬～中旬 ・一次審査結果通知:11月中旬 ・二次審査(プレゼン審査):11月下旬 ・採択結果通知:12月中

3 募集テーマ一覧

担当部署	テーマ名
	概要
交通基盤部 地域交通課	顔認証技術を使ってバスの乗降データを取得したい データに基づく路線やダイヤの最適化・サービス改善により、公共交通の利便性向上と持続可能性の実現を図る。
総務部 広聴広報課	県民対応業務の属人化・非効率性から脱却し、誰もが対応しやすい窓口業務を構築したい！ 誰でも対応可能な仕組みで職員の心理的負担を軽減し、迅速・的確な県庁窓口を目指す。
健康福祉部 介護保険課	ケアマネジャーの資格更新をデジタル化でスムーズに ケアマネジャーの資格更新をスムーズに行えるようにすることで、離職防止を図り、介護人材の確保定着を図る。
くらし・環境部 生活環境課	浄化槽維持管理をデータで見える化する仕組みをつくりたい 関係者の負担を増やさずに維持管理情報を集約し、行政業務の効率化と環境保全施策の高度化を図る。
財務部 税務課	自動車税の身体障害者減免申請のユニバーサル化 電子申請の普及と管理業務のデジタル化でミス・負担の大幅削減を図る。

<参考:事業の流れ>

区分	内容
	(1) 県庁各部署の行政課題からテーマを設定し、SUを公募(5テーマ)

R7年度	※公募期間:令和7年9月22日(月)～11月4日(火) (2) 審査会によるSU審査・採択(3テーマ程度を採択予定) (3) 採択したSUと課題を提出した各部局により実証実験プランを策定
R8年度	(4) 実証実験プランに沿って実証実験・効果検証を実施 ※ 実証実験費用は県が支出予定(上限:500万円/テーマ) (5) 効果検証結果を踏まえ、各部局がR9以降の導入を検討

4 問合せ先
JellyWare株式会社 名古屋支社(運営受託者)
TEL:052-211-8657
メール:info@jellyware.jp

提供日 2025/09/24
タイトル 静岡県立中央図書館に「りんごの棚」開設
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 企画班
TEL 054-262-1246



すべての子どもが読書を楽しめる場を目指して ～静岡県立中央図書館に「りんごの棚」を開設～

県立中央図書館では、10月1日から子どもコーナー「どんぐりひろば」にて、新しいサービス「りんごの棚」を開始します。りんごの棚は、特別なニーズのある子どもたちを対象とした公共図書館のサービスのひとつです。1993年にスウェーデンの図書館で始まり、紙の印刷資料に限らず、さまざまな利用しやすい形式の資料（アクセシブルな資料）や、読書を支援するための道具を備えています。こうした多様な資料や道具を通じて、子どもが自分に合った本や読みものに出会えるよう手助けします。この取組を通じて、さまざまな資料が利用できることを広く知ってもらいたいと考えています。

1 内容

(1) 開設場所

静岡県立中央図書館（静岡市駿河区谷田53-1）
子どもコーナー「どんぐりひろば」内

(2) 展示される資料

ア 貸出可能資料

- ・点字つき絵本（約20冊）
- ・児童向け大活字図書（約20冊）
- ・LLブック（約5冊）
- ・読書バリアフリー、りんごの棚に関する児童図書（約10冊）

イ 貸出禁止（館内閲覧）資料

- ・布の絵本（約5冊）

(3) 資料以外の設置物

- ・ブレストーク（音声デイジー再生機）
- ・リーディングトラッカー
- ・リーディングルーペ
- ・「バリアフリー図書の森へようこそ！」
（発行：（公財）文字・活字文化推進機構）の配布

2 公開日

令和7年10月1日（水）

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/24
タイトル 静岡県立中央図書館創立100周年記念講演開催
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 企画班
TEL 054-262-1246



静岡県立中央図書館創立100周年記念講演の参加者募集 ～これまでの100年、これからの100年～

今年、創立100周年を迎えた静岡県立中央図書館では、これを記念して、県立図書館のこれまでを振り返り、未来に向けた図書館像を考える機会とするための記念講演会を開催します。

講師には、元静岡県教育長、元静岡県立中央図書館長の鈴木善彦氏を迎え、講演の後には、これからの図書館を参加者で語り合うパネルディスカッションを予定しています。

現在、参加者を募集中です。

- 1 日 時 令和7年10月25日（土曜日）14時～16時30分
- 2 会 場 静岡県立中央図書館3階 会議室
（静岡市駿河区谷田53-1）
- 3 講 演 演題 静岡県立中央図書館百周年に寄せて
県立図書館の存在意義と図書館探究
講師 学校法人新静岡学園理事長 鈴木 善彦 氏
（元静岡県立中央図書館長）
- 4 パネルディスカッション「図書館 これからの100年」
パネリスト：学校法人新静岡学園理事長 鈴木 善彦 氏
パネリスト：トモエ文庫（家庭文庫）主宰 草谷 桂子 氏
パネリスト：静岡県読み聞かせネットワーク会長 勝山 高 氏
コーディネーター：静岡県立中央図書館長 高橋 健二
- 5 定 員 70人（先着順、要事前申込）
- 6 参加費 無料
- 7 申込方法 ・ふじのくに電子申請サービス
・電話 054-262-1246
・来館（総合案内カウンターにて受付）

※詳細は当館ホームページを御覧ください。

https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/info/2025/100_1.html

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/24
タイトル ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：
科学技術高校）
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3152



ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：科学技術高校）

<科学技術高校の企画>

- 場所: 静岡県立科学技術高等学校 1階視聴覚室・グラウンド(静岡市葵区長沼500-1)
- 日時: 令和7年10月1日(水)16時30分～18時30分
- 内容: ラグビー日本代表主将のリーチ・マイケル氏と高校時代の恩師佐藤幹夫氏を招き、講演と実演、トークセッションを通じて目標設定や努力を続ける大切さを学ぶ。

<メディア等取材希望の方>

- ・代表生徒への取材は杉本・法月が対応させていただきます。共同代表です。
- ・リーチ・マイケル氏への取材は個別ではなく囲み取材5分程度でお願いいたします。
- ・マネージャーが帯同しておりますので指示にしたがってください。

<問い合わせ先> 科学技術高校(054-267-1100)

【ドリーム・プロジェクトとは】

(趣旨)

変化の激しい予測困難な現代において、生徒が望む企画を生徒の手で立案・運営する経験をととして自主性、自己肯定感、協調性及びリーダーシップを身に付け、個人や社会が望む未来を創造できる人材を育成します。

(対象)

原則として静岡県立高校及び特別支援学校高等部に在籍する生徒

(業務内容)

- ・高校生が主体となり、生徒自らが講演会やワークショップ等を企画・運営
- ・テーマ設定、内容の検討、講師選定及び調整、会場等の確保、広報や集客に関する業務

(令和7年度の採用状況)

- ・13校13企画
御殿場高校、裾野高校、沼津東高校、沼津特別支援学校愛鷹分校、沼津商業高校、清水南高校、静岡農業高校、科学技術高校、静岡商業高校、焼津水産高校、ふじのくに国際高校、天竜高校、湖西高校

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/24
タイトル 科学技術高校生徒が若年者ものづくり競技大会で
金賞、ARD F世界選手権大会で3位
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班
TEL 054-221-3146



科学技術高校生徒が若年者ものづくり競技大会で金賞、
ARD F世界選手権大会で3位
～生徒が教育長を表敬訪問します～

県立科学技術高校は、第20回若年者ものづくり競技大会・ITネットワークシステム管理職種において金賞（厚生労働大臣賞）を受賞、また第22回ARD F世界選手権大会において国別3位という結果を収め、教育長を表敬訪問します。

- 1 日時
令和7年9月30日（火）午後4時30分から5時まで
- 2 会場
県庁西館7階 教育長室
- 3 訪問者
 - (1) 第20回若年者ものづくり競技大会・ITネットワークシステム管理職種
金賞（厚生労働大臣賞） 情報システム科3年 服部さん
 - (2) 第22回ARD F世界選手権大会
日本代表3位 電子物質工学科2年 森島さん
日本代表として出場 電子物質工学科3年 西島さん
日本代表として出場 電子物質工学科3年 杉原さん
- 4 次第
 - (1) 開会
 - (2) 県立科学技術高校から報告
 - (3) 教育長お祝いのことば
 - (4) 閉会
- 5 大会概要
 - (1) 第20回若年者ものづくり競技大会
ア 主催 厚生労働省、中央職業能力開発協会
イ 開催日 令和7年8月4日（月）
ウ 会場 あなぶきアリーナ香川（香川県高松市）
 - (2) 第22回ARD F世界選手権大会
ア 主催 リトアニアアマチュア無線協会
イ 開催日 令和7年8月16日（土）から22日（金）
ウ 開催地 ビルシュトナス（リトアニア共和国）
- 6 その他
取材を希望される場合は、事前に担当まで御連絡ください。

提供日 2025/09/24
タイトル 明るい選挙啓発標語を募集します！
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 選挙班 中澤
TEL 054-221-2058



明るい選挙啓発標語を募集します！！

明るくきれいな選挙の実現を図るとともに、投票参加に関する啓発を目的として、広く一般県民の皆さまから選挙啓発標語を募集します。

- 応募作品**
明るくきれいな選挙の実現、投票参加を呼びかける内容であれば、テーマは自由です。
作品は25文字以内で、自作、未発表のものに限ります。
応募は1人5作品までです。
特選及び入選作品の著作権（著作権法（昭和45年法律第48号）第27条及び第28条の権利を含む）は、静岡県選挙管理委員会に帰属するものとします。
- 応募資格者**
静岡県内に住所のある方
- 募集期間**
令和7年10月1日（水）～11月19日（水）（消印有効）
- 応募方法**
次の事項を必ず明記の上、郵送（ハガキ）、FAX又は電子メールで応募してください。
(1) 作品（漢字には読みがなを付けてください）
(2) 住所
(3) 氏名（ふりがな）及び年齢
(4) 電話番号
(5) （学生のみ）学校名及び学年
- 審査**
令和8年1月までに審査し、優秀作品（特選1点及び入選5点）を選定します。
- 結果発表**
報道機関に発表するとともに、特選及び入選者へ直接、通知します。
- 賞品**
特選者及び入選者には、賞品を贈呈します。
なお、優秀作品については、令和8年4月から令和9年執行予定の県議会議員選挙までの間、各種選挙の啓発に活用する予定です。
- 応募先**
静岡県選挙管理委員会
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
FAX 054-221-2776
E-Mail senkan@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/09/24
タイトル 県議会令和8年2月定例会の日程
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



9月24日の議会運営委員会において、令和8年2月定例会の日程が次のとおり内定されたので、お知らせします。
なお、諸事情により日程等が変更となる場合がありますので、あらかじめ御了承願います。

月 日	会 議
2月10日(火)	議会運営委員会
2月17日(火)	開会
2月24日(火)	本会議(質問)
2月25日(水)	本会議(質問)
2月26日(木)	本会議(質問)
2月27日(金)	本会議(質問)
3月 2日(月)	本会議(質問)
3月 3日(火)	本会議(質問)
3月 5日(木)	常任委員会
3月 6日(金)	常任委員会
3月 9日(月)	常任委員会
3月10日(火)	常任委員会
3月13日(金)	議会運営委員会
3月16日(月)	閉会

会期 28日間

提供日 2025/09/24
タイトル 富士市立東小学校5年生が稲刈りを行います！
担当 経済産業部 富士農林事務所農村計画課
連絡先
TEL 0545-65-2201



富士市立東小学校5年生が稲刈りを行います！

1 要旨

富士市西船津の田んぼで、富士市立東小学校5年生12名が、手刈りとコンバインによる稲刈りを行います。この活動は、「はるやま21」が「ふじのくに美農里(みのり)プロジェクト」の一環として、富士伊豆農協水稲部会と共催で、小学生が農業についての知識を深め、実際の体験を通じて水稲栽培への理解を深めることを目的としています。

今回の稲刈りは、今年6月に東小学校5年生が自ら田植えを行った田んぼの収穫であり、田植えを通じて学んだ体験を振り返りながら実りの喜びを味わう貴重な機会となります。

2 概要

日時	令和7年9月30日(火) 午前8時30分～午前11時00分 ※小雨決行、雨天時延期:10月2日(木) 同時刻
場所	富士市西船津南春山川西上26番地(案内図参照)
主催者	富士伊豆農協水稲部会・はるやま21

3 取材について

取材を希望される方は直接現地へお越しください。取材にあたり不明点がございましたら、こちらの連絡先まで問い合わせください。

○連絡先:0545-55-2780(富士市農政課内 浮島土地改良区 平野様)

■はるやま21

平成21年に「ふじのくに美農里プロジェクト」の活動組織として設立された当団体では、農地の保全活動を行うほか、農業体験として地元の小学校と田植え・稲刈り体験などを行い、子どもたちが農業や農村環境への関心を高めるための活動を行っています。また、景観形成活動としてスイセンなどの植栽もしています。

同団体が活動する地域は、令和3年度に「ふじのくに美しく品格のある邑(むら)」に登録されています。

■「ふじのくに美農里プロジェクト」とは？

静岡県における多面的機能支払交付金制度に基づいた活動の愛称です。静岡県では平成19年度からプロジェクトに取り組み、地域の農業を守り、美しい景観や、多様な生態系をはぐくむ農地や農業用施設を保全し、未来につなぐ地域ぐるみの活動を支援しています。令和7年8月末時点で240の組織が活動しています。



■「ふじのくに美しく品格のある邑(むら)」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑(むら)」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和7年8月末時点で155の地域が認定されています。



提供日 2025/09/24

タイトル 【取材依頼】～過去最多128社・団体がふじさんめっせに集結～「ふじのくにセルロース循環経済国際展示会」を開催

担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課

連絡先 技術振興班 鈴木

TEL 054-221-2985



～過去最多128社・団体がふじさんめっせに集結～
「ふじのくにセルロース循環経済国際展示会」を開催

県では、脱炭素社会や循環経済を実現する素材として注目されるCNF(セルロースナノファイバー)等のセルロース素材の社会実装に向け、ふじのくにCNFプロジェクトを推進しています。

この度、この取組の一環として、「植物素材」と「循環経済」をテーマとした128の企業・団体が出展する日本最大級の国際展示会を開催します。

ふじのくにセルロース循環経済国際展示会(詳細は、下記URLのとおり)

区分	内容
日時	令和7年10月16日(木)13時00分～16時00分 17日(金) 9時00分～15時00分
会場	ふじさんめっせ大展示場(富士市柳島189-8)
内容	○開会式 10月16日(木)13時00分～13時30分 平木副知事・小長井富士市長出席予定 ○企業・団体ブース(過去最多128社・団体が出展) ○植物素材を活用した陸・海・空のモビリティ展示 ・コンセプトカーしずおかもくまる[静岡県・静岡大学・トヨタ車体(株)] ・マリンジェット[ヤマハ発動機(株)] ・ドローン[ソライズパートナーズ(株)] ほか約10台のモビリティを展示予定 ○大阪・関西万博の「セルロースの機能性体験コーナー」を再現展示 ・(株)シャンソン化粧品のハンドクリーム(塗り心地を体験) ・利昌工業(株)のナノセルロースパイプ(固さを体験) ほか ○企業プレゼンテーション(36社・団体が登壇) ○個別商談コーナー ○地元中学生による会場見学
URL	https://fujinokuni-cnf-2025.com/

提供日 2025/09/24

タイトル 県が資金調達を支援するスタートアップを募集します！

担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課

連絡先 産業イノベーション推進班

TEL 054-221-2609



幸福度日本一の静岡県

【静岡県ファンドサポート事業】県が資金調達を支援するスタートアップを募集します！

1 要旨

県では、スタートアップ（SU）の資金調達を支援するため、県が認定したベンチャーキャピタル（VC）から出資を受けたSUに対して交付金を交付する「静岡県ファンドサポート事業」を今年度から実施しています。このたび静岡県認定VCとして46社を採択しましたので、公表いたします。あわせて10月1日（水）から11月12日（水）まで交付金の交付を希望するSUを募集します。

2 認定VC

別紙のとおり（全46社）

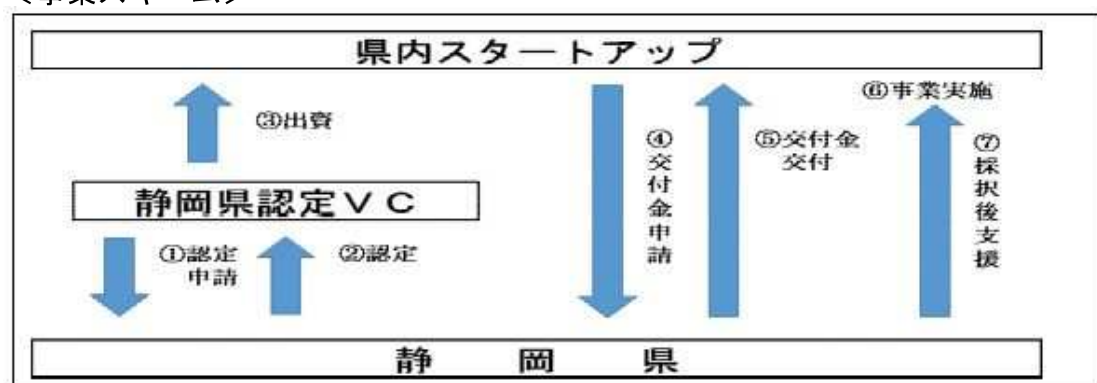
3 SUの公募について

区分	内容
募集期間	令和7年10月1日（水）～ 令和7年11月12日（水）
対象事業	○以下のいずれかに該当し、県内で実施する事業 ・次世代産業関連プロジェクトに関連する分野（ファルマ、CNF、MaOI等） ・県内企業との協業や地域の課題解決に資する分野 ○当該事業の実施にあたり、R7.4.1～R8.3.31までに認定VCから出資を受けること
主な対象者要件	・県内に本社又は主たる事業所を置く中小事業者（登記必要）【共通】 ・2年以内に本県内の事業所で正社員を新規雇用又は役員を新たに配置【一般枠】 ・起業から5年以内で研究開発を実施【シード枠】 ※詳細は専用HPをご覧ください。
交付率・上限額	<シード枠> 2/3 上限1,000万円 <一般枠> 1/2 上限4,000万円
交付総額	4億円 ※全体で10件程度を想定
採択後のSU支援	成長支援（専門家助言、事業展開支援等） 財務管理体制の強化（経理指導、定期的な検査）
専用HP	https://shizuoka-fundsupport.com
応募方法	ふじのくに電子申請システムよりお申込みください。 https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=16995
スケジュール（予定）	説明会：10月21日（火）（ハイブリット開催） ※詳細は専用HPをご覧ください。 審査：12月中旬（1次審査：書類、2次審査：面談） 公表：12月下旬
採択後のSU支援	成長支援（専門家助言、事業展開支援等） 財務管理体制の強化（経理指導、定期的な検査）

<スケジュール（予定）>

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
VC認定		公募	審査	★公表						
SU採択			事前相談		公募	★説明会	審査	★公表	交付金交付、支援	

<事業スキーム>



提供日 2025/09/24
タイトル 令和7年度流通食品の放射性物質検査結果（第4報）
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3708



県内流通食品の放射性物質検査の結果、安全性を確認しました（第4報）
－令和7年7月分：5品目10検体－

1 要旨

静岡県以東で生産又は製造され、静岡県内に流通している食品の放射性物質検査を実施しています。
令和7年7月は5品目10検体実施し、検査結果は全て基準値以下で、安全性を確認しました。

2 検査結果

食品区分	品目	検体数	製造所、産地等所在地	検査結果
一般食品	干しそうめん	1	新潟県(製造所)	すべて 基準値以下
	チョコレート	1	神奈川県(製造所)	
	干しめん	1	宮城県(製造所)	
	つゆ	1	千葉県(製造所)	
	そうざい	6	青森県、千葉県、福島県、茨城県、長野県(製造所)	
	合計	10		

- 検査機関：静岡県中部保健所化学検査課
- 検出機器：ゲルマニウム半導体検出器
- 食品区分別の基準値：一般食品 100Bq/kg 牛乳50Bq/kg 乳児用食品 50Bq/kg
飲料水 10Bq/kg

提供日 2025/09/24
タイトル 食品検査情報（第4報）
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3708



食品の検査情報をお知らせします (7月分)

1 概要

静岡県では、県内の製造所や販売店等から食品を抜き取り、添加物、残留農薬、微生物等の項目を検査し、基準に不適合が確認された食品は、回収命令など行政処分を行い、県内で流通する食品の安全・安心を確保しています。

2 検査結果

以下のとおり、本年7月に検査を実施した370検体については、行政処分を行ったものはありませんでした。

検査項目	対象食品	7月 検体数	7月 行政処分数
規格基準等検査 (微生物)	牛乳、魚肉ねり製品、食肉製品等	54	0
規格基準等検査 (添加物等)	牛乳、魚肉ねり製品、調味料等	83	0
添加物等表示検査	魚肉ねり製品、調味料、食肉製品等	66	0
動物用医薬品等	養殖魚(うなぎ、にじます)、牛乳	18	0
	国産食肉(豚肉、鶏肉)	17	
放射性物質	県内流通食品(そうざい、干しめん、つゆ等)	10	0
アレルギー	そうざい、清涼飲料水、生菓子等	27	0
腸管出血性大腸菌、 腸炎ビブリオ等	牛乳、魚肉ねり製品、そうざい等	82	0
衛生規範を参考とする E.coli検査	そうざい	13	0
合計		370	0

提供日 2025/09/24
タイトル 「草原性植生保全活動体験」セミナー参加者・ボランティアを募集します！
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



<10月18日(土)>参加費無料！「草原性植生保全活動体験」セミナー参加者・ボランティアを募集します！

富士宮市の朝霧高原に広がる根原県有地は、富士山麓を代表する自然的景観と草原特有の貴重な生物相を有しています。人が利用することで維持されていた草原が、利用の減少などにより失われる可能性があります。

県ではこの草原を保全するため、草原の魅力を解説するセミナーと草刈り体験を行う「草原性植生保全活動体験」を実施します。

1 内容

- (1) 日時 令和7年10月18日(土)午前10時～午後2時30分
(予備日)令和7年10月25日(土)
※延期・中止の判断は前日の午後3時までにを行い、その後連絡します。
- (2) 場所 根原県有地(富士宮市根原492-1)
- (3) 集合方法 自家用車又は送迎タクシー
(送迎利用の場合はJR富士駅北口を午前8時30分に発車予定)
- (4) 日程 午前10時 開会式
午前10時30分から 学習会・草刈り体験
午後0時30分から 昼休憩
午後1時30分から 学習会・外来植物除去作業
午後2時30分頃 終了
- (5) 共催 静岡県、ふじさんネットワーク(運営:NPO法人富士山自然の森づくり)
協力 常葉大学社会環境学部
協賛 特種東海エコロジー株式会社

2 参加者募集

- (1) 申込方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、送迎希望の有無、予備日の参加可否を明記のうえ、郵送、FAX又はEメールでお申込みください。
- (2) 応募資格 中学生以上
- (3) 募集定員 30名程度(先着順)
- (4) 募集締切 令和7年10月8日(水)まで
- (5) 申込先 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
静岡県暮らし・環境部環境局自然保護課富士山・南アルプス保全班
電話:054-221-3498、FAX:054-221-3278
Eメール:shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp

【報道機関各社へ】

- 当日の取材を御希望の場合は、前日午後5時までに自然保護課まで御連絡ください。中止の場合は御連絡します。
- 報道機関の皆様の集合場所、受付時間は参加者同様です。

提供日 2025/09/24
タイトル 令和7年台風第15号で被災された方へ県営住宅を
提供します
担当 暮らし・環境部 建築住宅局公営住宅課
連絡先 県営住宅管理班
TEL 054-221-3085



令和7年台風第15号で被災された方へ
県営住宅を提供します

1 対象者

台風第15号で被災され、罹災証明書をお持ちの方（一部損壊も可）

2 期間

原則1年以内

3 費用

敷金及び家賃は免除（駐車場使用料、光熱水費及び共益費等は御負担いただきます）

4 提供可能戸数

県営住宅	所在地	戸数	備考
榛原団地	牧之原市細江	5戸	修繕のため10月下旬入居可能
吉田団地	榛原郡吉田町川尻	5戸	1戸は修繕のため10月下旬入居可能
田尻団地	焼津市すみれ台	12戸	
小川堅小路団地	焼津市西小川	1戸	
大村新田団地	焼津市大村新田	1戸	
やよい団地	藤枝市岡部町三輪	13戸	
小石川団地	藤枝市小石川町	2戸	
瀬古団地	藤枝市瀬古	2戸	
青洲団地	藤枝市前島	5戸	
六合団地	島田市道悦	3戸	
島田旭団地	島田市旭	1戸	
磐田団地	磐田市東新町	3戸	
袋井団地	袋井市青木町	1戸	
菊川団地	菊川市青葉台	10戸	
	合計	64戸	

5 申込み

日時：令和7年10月1日（水）～7日（火）午前10時～午後4時 ※土日含む

会場：牧之原市総合健康福祉センターさざんか（牧之原市静波991番地1）

備考：都合により会場に来ることができない場合は、下記「6 問合せ先」に御相談ください。

申込多数の場合は、抽選により入居を決定します。

申込結果は、10月8日（水）に電話で連絡します。その後に順次入居していただきます。

6 問合せ先

静岡県暮らし・環境部公営住宅課 県営住宅管理班

電話：054-221-3085

提供日 2025/09/24

タイトル 令和7年度 短期集中単位互換授業「ふじのくに学 (南アルプスの自然)」開講！ (取材依頼)

担当 企画部 総合教育課

連絡先 総合教育班

TEL 054-221-3764



幸福度日本一の静岡県

静岡県内の全ての高等教育機関が加盟するふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、本県の地域資源をテーマにした、単位互換授業 (フィールドワークを含む) を実施しています。

10/4 (土)・10/5 (日)は、静岡大学が開講する「ふじのくに学 (南アルプスの自然)」が開講されます。(予備日:10/18 (土)・10/19 (日))

1 概要

(1) 内容

静岡市葵区井川地区 (大井川上流地域) における2日間の集中講義により、南アルプスに関する講義や野外実習を行います。南アルプス国立公園であり、ユネスコエコパークとして認定を受けた地域で、自然と人間社会の共生をいかに調和していくかを考えるための授業を実施します。

(2) 日時・場所等 (詳細は別紙参照)

実施日	内容	会場
10月4日 (土) 8:15 出発 ↓ 21:00 終了 ※荒天の場合: 10月18日 (土)	○講義と実習 「ユネスコエコパーク、南アルプスの概論」 「南アルプスの動植物」 (井川湖周遊乗船あり) 講師: 増澤武弘 (静岡大学客員教授) ○実習 「井川地区の自然と調和した生活」 (在来作物試食あり) 講師: 望月正人・望月仁美・西川有貴 (井川焼畑倶楽部「結の仲間」) ○講義 「大井川上流の自然」 講師: 増澤武弘 (静岡大学客員教授)	集合: 静岡駅南口 南アルプスユネスコエコパーク ミュージアム、井川湖 他 宿泊場所: 南アルプス赤石温泉「白樺荘」
10月5日 (日) 8:00 出発 ↓ 18:00 解散 ※荒天の場合: 10月19日 (日) *別ルート	○講義と実習 「大井川の水と自然エネルギー」 「大井川上流の河岸林」 「南アルプスの地形と歴史」 講師: 増澤武弘 (静岡大学客員教授)	榎島、燕沢、二軒小屋、田代ダム湖 解散: 静岡駅南口

(3) 短期集中単位互換授業について

他大学の科目を履修し、在籍大学の単位として認定するもの。

現在の単位互換協定校は以下の10校です。

静岡大学、沼津工業高等専門学校、静岡県立大学、静岡文化芸術大学、静岡英和学院大学、静岡産業大学、静岡理工科大学、東海大学静岡キャンパス、常葉大学、浜松学院大学

2 お問い合わせ

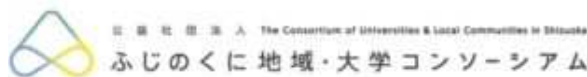
公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム

担当 白井

電話 054-249-1818 ※当日の連絡先 080-8265-7980

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

※取材を希望される場合、前日までに担当者 (白井: 054-249-1818) あて御連絡ください。



ふじのくに地域・大学コンソーシアム

提供日 2025/09/24
タイトル 【取材依頼】ネパール人材を対象とした就職面接会を開催します
担当 企画部 地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-2309



【取材依頼】ネパール人材を対象とした就職面接会を開催します

(要旨)

県では、人口減少や少子高齢化による人手不足の影響を受ける県内企業の人材採用を支援するため、海外高度人材(大学、大学院等を卒業、あるいは卒業見込みで、「技術・人文知識・国際業務」の在留資格を取得可能な者)と県内企業との就職面接会を行っています。

この度、ネパール高度人材と県内企業との就職面接会を開催しますので、是非御取材ください。

※今回は、今年度1回目の開催であり、今後、2回目以降の面接会も実施予定です。

1 面接会概要

日時	2025年9月27日(土) 10時から16時まで
会場	静岡商工会議所 静岡事務所会館403、404会議室
方法	ネパール在住人材とはオンライン、国内在住人材とは対面で面接を実施
参加企業数	5社(予定)
事業詳細	事業の詳細は以下のURLから御確認をお願いいたします。 https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kokusaikoryu/kaigaikoryu/1045997/1049364/1076630.html

2 当日の取材について

- ・当日は、企業の営業上の秘密及び面接者のプライバシーへの御配慮をお願いします。

3 問い合わせ先

地域外交課地域外交戦略班 福原
電話:054-221-2309 Mail: kokusai@pref.shizuoka.lg.jp
当日連絡先: 090-5620-1932



r7nepaljobinterview1.pdf

提供日 2025/09/24
タイトル 【取材依頼】静岡県ウェルビーイングパブリック
ピッチを開催！！
担当 企画部 企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2145



静岡県ウェルビーイングパブリックピッチを開催！！

県では「幸福度日本一の静岡県」の実現に向けて、県民のウェルビーイング向上に資する事業提案を民間企業から募集しました。
このたび、応募企業の中から選定された事業提案について、知事や副知事などに直接ピッチ形式でプレゼンテーションを行います。

- 開催概要
日時 令和7年9月29日（月）10：00～11：20
場所 静岡県庁別館20階第一会議室A

2 ピッチ企業

企業名	提案題名
FUJIYAMA BRIDGE LAB(株)	静岡県から始める、働く女性と組織のアンコンシャス・バイアス解消
(株)遠州ハママツモータース	UNIZONE大会を軸にした静岡県観光促進事業
(株)Care Seed	しずおかデジタル共創プロジェクト 学ぶ・教える・支え合う。地域まるごとDX。
(株)unerry	自治体の原課横断での公共交通維持・補填検討ツール
(株)エスプールグローバル	「共同利用型」公共ライドシェアプラットフォームの構築

- 静岡県出席者
知事、平木副知事、関係部局長 等
- 備考
取材を行う場合は、当日直接会場へお越しください。

提供日 2025/09/25
タイトル 観音山少年自然の家における一般細菌の検出について
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 青少年育成班
TEL 054-221-3703



観音山少年自然の家における一般細菌の検出について

静岡県立観音山少年自然の家で実施した水質検査において、基準値を超える一般細菌が検出された。

1 経緯

日付	内容
令和7年9月18日(木)	検査機関による検体採取
令和7年9月24日(水)	<ul style="list-style-type: none">・所員が検査機関から検査結果受領・所員から社会教育課に第一報報告・所員が検査機関及び浜松市保健所に対処方法を確認・検査機関から、ろ過した沢水への塩素の注入が不十分との指摘を受け対策を実施・高架水槽に貯まった水の入替えを実施・所員による検査で残留塩素濃度の改善を確認

2 検査結果

採水地点	検査結果	基準値
事務所内台所蛇口	300cfu/mL以上	100cfu/mL以下

3 浜松市保健所からの指示事項

- ・飲料水としての使用は控えること。
- ・再検査を行い、再検査の結果について保健所に提出すること。

4 利用団体について

- ・令和7年9月18日(木)～令和7年9月24日(水)までの間に3団体(122名)が施設を利用。
- ・令和7年9月25日(木)正午現在、観音山少年自然の家にて体調不良を訴える連絡は入っていない。

5 今後の対応について

- ・令和7年9月25日(木)に検査機関による水質検査の再検査を行う予定。(令和7年9月26日(金)夕方以降に検査結果判明予定)
- ・水質検査の再検査結果で基準に適合していることが確認されるまで、備蓄飲料水で対応する。

【参考】

一般細菌:一定の条件の下で培養し、培地に生える細菌の総称。河川、土壌、食品や空気中にも存在し、水の汚染状況を知る目安になる検査項目

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/25
タイトル 子どもたちの多様な学びを企業が支援します
(10月)
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策企画班
TEL 054-221-3168



子どもたちの多様な学びを企業が支援します(10月) ～学校への出前講座～

県教育委員会は、連携する企業・団体等(包括連携協定企業等)に御協力いただき、学校に無償の出張講座を提供し、子どもたちの探究的な学び等を支援する、「企業等による教育プログラム提供事業」を実施しています。
下記のとおり出張講座を実施します。

記

No	日時	学校名 (会場)	協力 企業	内容 (受講者)	学校の 取材担当者	備考
1	令和7年 10月14日 (火) 13時30分から 15時10分まで	藤枝市立 西益津小 学校 (藤枝市田 中1-7-20)	静岡ブルー レヴズ株式 会社	【ラグビー体験】 デモンストレーションや ラグビーボールを使っ たレクリエーション、パ スの体験等 (3年生・62名)	(職名)教頭 (氏名)小野彰子 (電話) 054-641-0400	取材の 際、事 前連絡 は不要
2	令和7年 10月20日 (月) 13時10分から 14時20分まで 令和7年 10月24日(金) 13時10分から 14時20分まで	静岡県立 沼津特別 支援学校 (沼津市大 塚823-1)	一般社団 法人 SELLab	【ラグビーを基にした易 しいゲーム「チェイス ボール」の体験】 チェイスボール授業指 導 (中学部1～3年生・ 56名)	(職名)教諭 (氏名) 山本愛花 川口もみじ (電話) 055-966-0980	取材の 際、事 前連絡 は不要

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/25
タイトル 10月は「個別労働紛争処理制度」周知月間です
担当 労働委員会事務局 調整審査課
連絡先 調整審査班
TEL 054-221-2280



【10月は「個別労働紛争処理制度」周知月間です。】

～全国の労働委員会が足並みをそろえてPR活動を強化します～

10月の「個別労働紛争処理制度」周知月間の取組

項目	内容
チラシの配架等	各市町担当部署等へのチラシの配架及び10月1日沼津駅前でのチラシ配布
広報誌等	県・市町の広報誌、労働者団体・使用者団体の情報誌への記事の掲載
ポスターの掲出	県内にある一部のショッピングセンター、ホームセンター、ドラッグストアでポスター掲示

～県労働委員会では、労働者個人と使用者(会社等)間の職場トラブル(個別労働紛争)の解決を支援しています～

○ 労働委員会による「個別労働紛争処理制度(個別的労使紛争のあっせん)」とは？

あっせん員3名(公益、労働者、使用者の各代表)が、専門知識や豊富な経験を基に、トラブル解決のための歩み寄りを促す制度です。

- ・ 労働者個人と使用者との間に生じたトラブルについて利用できます。
- ・ 労働者、使用者のどちらからも、**無料**で申請できます。
- ・ 当事者双方から丁寧に話を伺い、中立・公正な立場で合意点を探ります。
- ・ 御希望により、県庁、東部又は西部の県民生活センターで行います。

☆トラブルの例

(労働者)突然解雇された、労働条件が引き下げられた 等

(使用者)配置転換命令に従ってくれない、部下にパワハラといわれた 等

～まずは県の労働相談窓口へ(相談無料)～

経験豊富な相談員(社会保険労務士等)が、職場のトラブル全般について、相談内容に応じた労働紛争処理制度を御紹介しています。

また、弁護士の無料労働相談会も開催しています(事前に電話でお申し込みください)。

相談窓口	電話番号
東部県民生活センター	055-951-9144
中部県民生活センター	054-286-3208
西部県民生活センター	053-452-0144

フリーアクセス 0120-9-39610(固定電話のみ)

(受付時間) 月～金曜日(休日、年末年始を除く。)午前9時～12時、午後1時～4時

提供日 2025/09/25
タイトル 「牧之原市所管公共土木施設の復旧に向けた技術支援」を実施します。
担当 交通基盤部 河川砂防局土木防災課
連絡先 土木防災課 清水・中西
TEL 054-221-3033



「牧之原市所管公共土木施設の復旧に向けた技術支援」 を実施します。

令和7年9月5日台風第15号の大雨や突風により、牧之原市内を中心に家屋や農業施設、公共土木施設に被害が発生し、災害発生から3週間が経過しました。今後は、応急期から被災地の生活の礎となるインフラ復旧に向けた取り組みが必要となります。交通基盤部では、特に被害が甚大な牧之原市の公共土木施設に対し、災害復旧のための専門的な技術支援を実施します。

1 技術支援期間

令和7年9月30日(火)から令和7年11月末日の災害査定終了まで

2 支援内容

- 県及び市職員との現地合同調査
(県土木防災課、島田土木事務所及び牧之原市建設課職員)
- 災害復旧工事に関する技術支援
- 災害査定に関する事務処理 等

3 現地合同調査の取材可能箇所

- 日時: 令和7年9月30日(火) 13時50分～20分程度
- 場所: 準用河川須々木川(牧之原市須々木地先)
- 集合場所: 牧之原市相良総合センター「い～ら」(13時45分集合)
※別紙のとおり

4 取材にあたって

- 取材を希望する報道機関は、事前に土木防災課まで申し込みをお願いします。
- 取材にあたっては現地担当の指示に従ってください。
- 現地合同調査の時間は前後することがあります。
- 取材にあたりヘルメットは各社準備ください。

5 問い合わせ先

静岡県 交通基盤部 河川砂防局 土木防災課 災害班 清水・中西
電話 054-221-3033(携帯電話:080-1582-8441)
メール dobokubousai@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/09/25
タイトル 野生鳥獣から農業を守る！鳥獣被害対策総合アドバイザーを養成
担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 静岡県経済産業部農業局食と農の振興課
TEL 054-221-2749



野生鳥獣から農業を守る！鳥獣被害対策総合アドバイザーを養成

野生鳥獣による農作物被害が問題になっていることから、本県では地域で鳥獣被害対策を担う人材の継続的な確保・育成を行っています。この度、農業現場において総合的な被害防止対策を組み立て、指導ができる人材を養成するため、野生鳥獣の生態や被害防止対策等の知識・技術を習得する「静岡県鳥獣被害対策総合アドバイザー養成研修」を開催します。本研修では、集落内を実際に踏査して、野生鳥獣が侵入しやすい場所を発見するとともに、実地においてくくりわなや電気柵の効果的な設置方法について学びます。

- 開催日時 令和7年9月30日（火）、10月1日（水）、10月2日（木）
- 会場 函南町農村環境改善センター多目的ホール(函南町丹那333-1)
- 主催 静岡県
- 内容 第1部（9月30日）
講義：加害鳥獣の被害防止対策
講師：野生生物研究所ネイチャーステーション 代表 古谷 益朗 氏
第2部（10月1日）
実地：集落環境診断
講師：野生生物研究所ネイチャーステーション 代表 古谷 益朗 氏
第3部（10月2日）
講義：捕獲に関する法制度
講師：静岡県くらし・環境部環境局自然保護課 大池主事
実地：くくりわな体験、電気柵の設置方法
講師：静岡県森林・林業研究センター 神谷上席研究員
- 受講対象者 市町・農協・県の職員、農林業者、猟友会員等
- 留意事項 取材を希望する場合は、9月29日（月）17時までに下記問合せ先まで御連絡願います。
- 問合せ先 静岡県経済産業部農業局食と農の振興課 森内
電話 054-221-2749
メール chiikinou@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】

静岡県鳥獣被害対策総合アドバイザーの役割

- ・現地での鳥獣被害の状況を診断し、的確な技術対策指導を実施する。
- ・地域の実情を踏まえた総合的な対策を組み立て実施に向けた合意形成を行う。
- ・鳥獣被害対策の講習会等の講師を務める。

提供日 2025/09/25
タイトル 経営革新計画の承認（令和7年8月分）
担当 経済産業部 商工業局経営支援課
連絡先 経営革新班
TEL 054-221-3164



静岡県は、令和7年8月の経営革新計画を39件承認しました。
承認企業の地域別内訳は、東部12件、中部11件、西部16件となっており、市町別では浜松市が最多の12件となっています。
業種別の内訳は、製造業が最多で10件となっています。

1 令和7年8月の承認件数

区分	東部	中部	西部	計	令和7年度計
件数	12件	11件	16件	39件	145件

2 市町別内訳

東部

区分	沼津市	富士市	三島市	富士宮市
件数	3件	2件	2件	1件

区分	伊豆の国市	長泉町	函南町	東伊豆町
件数	1件	1件	1件	1件

中部

区分	静岡市	焼津市	藤枝市	島田市	吉田町
件数	6件	1件	2件	1件	1件

西部

区分	浜松市	磐田市	菊川市	御前崎市
件数	12件	1件	2件	1件

3 業種別内訳

区分	製造業	建設業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業
件数	10件	7件	3件	1件	9件
区分	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育学習支援	サービス業	その他
件数	2件	0件	2件	3件	2件

<参考>

◆「経営革新計画の承認」とは

県は、中小企業等による新規事業への取組で、相当程度の経営の向上が見込める計画について承認します。承認企業は、制度融資や信用保証の別枠、補助金など主に資金調達に係る支援策が利用できます。（ただし、利用する支援策ごとに個別審査が別途必要となります。）

◆具体的な経営革新の取組事例を紹介している経営革新事例集（R6版）は、県経営支援課のホームページでご覧いただけます。

http://192.168.224.31/system/assets/projects/default_project/_page_/001/028/472/r6-zireisyu.pdf?_=1742953924

提供日 2025/09/25
タイトル 首都圏の老舗高級スーパー明治屋ストアと直接
商談～参加事業者を募集中～
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



**首都圏の老舗高級スーパー明治屋ストアと直接商談
～参加事業者を募集中～**

1 要旨

静岡県では、首都圏での県産品の販路開拓事業に取り組んでおり、本県農林水産物の生産者、加工事業者を対象に、明治屋ストアを運営する「(株)明治屋」様のバイヤーとの商談会に参加する事業者を募集しています。

2 概要

- (1)商談先 (株)明治屋のバイヤー
(2)対象商品 日配品,加工食品,菓子・生菓子,飲料,総菜,青果(野菜・果物),鮮魚
(3)募集期限 令和7年10月8日(水)正午まで
(4)申込み先 下記URLより申込み
<https://x.gd/tMyeq>
※申込みには、事前に「バイ・シズオカ オンラインカタログ」
(<https://buyshizuoka-catalog.com/>)への商品登録が必要です。
(5)商談日 令和7年10月27日(月)
(6)場所 CSAペガサート貸会議室(静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート3階)
(7)参加費用 無料(商談会に係るサンプル代等については参加事業者にて負担)
(8)主催 静岡県
(9)問合せ先 オンラインカタログ運営事務局(株式会社ビビッドガーデン 担当:西塚)
電話番号:050-1791-5509
メールアドレス:buyshizuoka_inquiry@vivid-garden.co.jp

3 今後の予定

令和7年10月20日(月)頃	商談対象事業者の決定
令和7年10月27日(月)	商談会の開催

提供日 2025/09/25
タイトル 高校生献血ボランティア『アボちゃんサポーター』活動の実施～静岡学園高等学校の生徒さんへの委嘱式を行います～
担当 健康福祉部 生活衛生局薬事課
連絡先 薬事企画班
TEL 054-221-2412



高校生献血ボランティア『アボちゃんサポーター』活動の実施 ～静岡学園高等学校の生徒さんへの委嘱式を行います～

少子高齢化が進み、輸血用血液が必要となる高齢者が増える中、将来の献血を担う若い世代の献血者の減少が続いています。県では、献血開始年齢にあたる高校生を対象として献血への理解を深めていただくことを目的に、県内の高校生献血ボランティアを『アボちゃんサポーター』として委嘱し、同世代等に対し献血推進のための広報や啓発活動をお願いしています。このたび、静岡学園中学校・高等学校において『アボちゃんサポーター』委嘱式を行います。

1 ボランティア委嘱式

- (1) 日時
令和7年10月1日(水) 午後4時30分から5時15分まで
- (2) 場所
静岡学園中学校・高等学校
(静岡市葵区東鷹匠町25)
- (3) 委嘱人数
10名(高校生2年生・3年生)
- (4) 内容
委嘱状交付、事業説明、献血セミナー

2 『アボちゃんサポーター』について

地域、学域等における献血広報や啓発活動への参画を通じ、今後の献血を担う若い世代の献血意識高揚を図るために、平成10年から毎年度委嘱しています。『アボちゃん』は、血液型のA・B・Oにちなんで命名された、平成3年生まれの静岡県献血キャラクターです。

3 取材、撮影等

当日、取材いただける場合は、事前に学校へ御連絡ください。
(連絡先：054-200-0191 担当：養護教諭 岡田先生)

提供日 2025/09/25
タイトル 吉田沙保里さんが県庁を表敬訪問します。
担当 健康福祉部 健康局国民健康保険課
連絡先 国民健康保険課 指導・助成班
TEL 054-221-2331



吉田沙保里さんが塚本副知事を表敬訪問します。

国保特定健診の受診促進広報事業のため、メインキャラクターの吉田沙保里さんが塚本副知事を表敬訪問します。

1 開催日時

令和7年10月2日(木)午後3時20分から午後3時50分(報道受付:午後2時50分～)

2 場所

塚本副知事室(県庁東館5階)

3 出席者

静岡県副知事 塚本秀綱
吉田沙保里さん

4 次第

- (1) 挨拶
- (2) 事業コンセプト説明及び制作動画視聴
- (3) 吉田沙保里さんからメッセージ
- (4) 塚本副知事からコメント
- (5) 歓談
- (6) 記念撮影

5 取材について

- ・報道受付は午後2時50分から「東館5階特別会議室」で行います。
- ・当日の事前説明を午後3時10分から「東館5階特別会議室」で行います。
- ・囲み取材は「東館5階特別会議室」で以下の順で予定しています。
 - (1) 吉田沙保里さん
 - (2) 静岡県担当者
- ・本件については事前の報道及び取材は行わないように留意願います。

6 広報事業の内容について

広報期間は10月1日(水)～1月31日(土)とし、実施内容はSNS・TVer・ラジオCM・テレビCM・静岡駅大型広告・電車広告・特設サイト等。

10月3日(金)に静岡駅在来線改札前でキャンペーン実施予定

(広報イメージ)



提供日 2025/09/25
タイトル マダニに咬まれないように注意しましょう！
（「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」及び「日本紅斑熱」の患者が確認されました）
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 静岡県感染症管理センター
TEL 055-928-7220



－危機管理情報－

マダニに咬まれないように注意しましょう！
～県内で「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」及び「日本紅斑熱」の患者が
確認されました（いずれも過去最多の発生数です）～

1 要旨

県内で重症熱性血小板減少症候群(SFTS)（今年8人目）及び日本紅斑熱（今年20人目）が確認されました。いずれも、これまでの年間発生数の最大値をすでに超えています。より一層、野外でのマダニ対策を十分に行うようお願いします。

また、屋外活動後は、マダニに咬まれていないか全身をよく確認し、咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。発熱・発疹・食欲不振・だるさ・ふらつき等の症状が見られたら早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えてください。なお、日本紅斑熱には有効な抗生物質があり、早期受診がとても大切です。

医療機関におかれては、農作業や山歩きをされる方が、重症感のある発熱、消化器症状、全身倦怠感等で受診された場合は、SFTSも念頭において診療をお願いします。確定診断のための血液・尿・咽頭ぬぐい液・皮膚等からの遺伝子検査は、保健所に御依頼ください。

2 患者概要（患者さんの御家族が公表を認めた内容を記載しています）

<重症熱性血小板減少症候群(SFTS)>

賀茂保健所管内居住の80歳代女性

<経緯>

9月10日 発熱

9月13日 意識がもうろうとするため、医療機関に救急搬送

症状等からマダニが媒介する感染症の疑い→県環境衛生科学研究所で検査を実施

（マダニに咬まれた自覚はなく、刺し口は不明）

9月18日 SFTSの診断(病原体遺伝子を血液、尿から検出)

（上記以外については、患者さんの希望により非公表とさせていただきます。）

<日本紅斑熱>

神奈川県内居住の80歳代女性

<経緯>

9月10日 発熱

9月13日 医療機関を受診し、入院

9月14日 発疹出現

症状等からマダニが媒介する感染症の疑い→県環境衛生科学研究所で検査を実施

（マダニに咬まれた自覚なし、刺し口あり）

9月19日 日本紅斑熱の診断(病原体遺伝子を刺し口と紅斑部の皮膚から検出)

発症前の期間に農作業をしていたことから、日本紅斑熱の病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。患者は現在も入院中ですが、快方に向かっています。

3 マダニが媒介する主な感染症

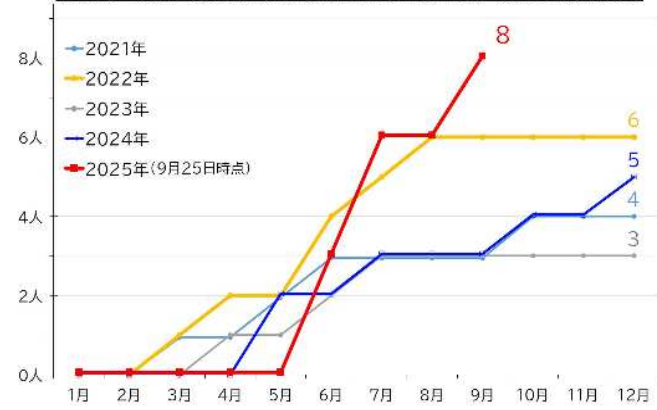
(1) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

- 感染経路は、SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることが中心ですが、血液等の患者体液との接触や、マダニに咬まれSFTSウイルスに感染している犬や猫の体液から感染することも報告されています。
- マダニに咬まれてから、6日から14日の潜伏期間の後、発熱、消化器症状などが現れ、重症化した場合には死に至ることもあります。
- 県内では令和3年に初めて確認されて以降、年間4～8人、合計26人（本年は今回の報告を含めて8人）の感染が確認されており、26人のうち、届出日時点での死亡者が3人報告されています。

<SFTSの最近の患者数(人)> 令和7年は現時点の暫定値 () 死亡事例再掲

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	78	110	118	134	122	157
静岡県	0	4	6	3	5	8(3)

静岡県 年次別 重症熱性血小板減少症候群(SFTS) 累積患者数の推移



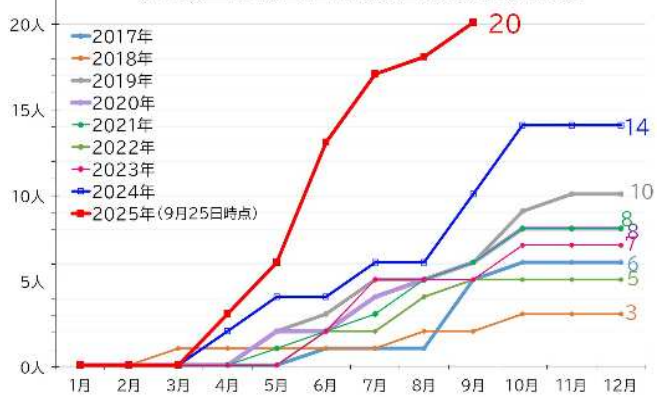
(2) 日本紅斑熱

- 日本紅斑熱リケッチアという病原体を保有するマダニに咬まれることで感染し、人から人へ感染して広がるものではありません。
- マダニに咬まれてから、2日から8日の潜伏期間の後、高熱、発疹が現れ、重症化した場合には、死に至ることもあります。
- 県内では、令和2年以降、年間5～20人、合計62人（本年は今回の報告を含めて20人）の感染が確認されており、62人のうち届出日時点での死亡者が3人報告されています。

<日本紅斑熱の最近の患者数(人)> 令和7年は現時点の暫定値 () 死亡事例再掲

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	421	487	460	501	523	441
静岡県	8	8(1)	5	7(1)	14	20(1)

静岡県 年次別 日本紅斑熱 累積患者数の推移



4 県民の皆様へ

(1) マダニに咬まれないようにしましょう！

- 特にマダニの活動が盛んな、春から秋にかけて注意が必要です。
- 野山や草むら、畑などに入る場合は、耳を覆う帽子、首に巻くタオル、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくしてください。ズボンの裾や、シャツの裾・袖口等から服の中に侵入することもあります。
- マダニ用に市販されている忌避剤はありますが、マダニの付着を完全に防ぐことはできませんので、他の防護手段と組み合わせて対策を取りましょう。

(2) 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認しましょう！

- マダニに咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。
- 入浴時等、全身にマダニの付着がないか確認しましょう。付着していた場合は、無理に取らずに、医療機関を受診しましょう。
- 発熱・発疹の症状が見られたら、早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えましょう。

(3) ペットに付着して、マダニが家の中に入ってくることもあります！

- 飼育している犬や猫にもダニ駆除剤を使用しましょう。
- 飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたりなめられたりしないようにして、動物病院を受診して下さい。

(4) 動物との接触にも注意しましょう！

- 外で生活している動物にマダニが付着していることもあります。
- 外で生活している動物はどのような病原体を保有しているかわかりません。体液等を介して、SFTS等の感染症に感染する可能性がありますので、接触は避けてください。また、動物の死体等に接触することも控えましょう。
- 動物に触ったら必ず手を洗いましょう。

5 県内の重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の患者数（令和7年は暫定値）

(表中の※は届出日時時点で亡くなっていた方)

年次	全国	静岡県()内は死亡患者数再掲	患者
			性別・年代・住所地・発生月
令和3年 (2021年)	110	4	男・60歳代・中部地域・3月 男・高齢・浜松市・5月 女・60歳代・静岡市駿河区・6月 男・高齢・西部地域・10月
令和4年 (2022年)	118	6	女・高齢・県内・3月 男・80歳代・焼津市・4月 男・高齢・浜松市北区・6月 女・高齢・周智郡森町・6月 男・高齢・西部保健所管内・7月 女・高齢・東部保健所管内・8月
令和5年 (2023年)	134	3	男・高齢・浜松市天竜区・4月 女・80歳代・浜松市天竜区・6月 男・80歳代・熱海保健所管内・7月
令和6年 (2024年)	122	5	女・70歳代・浜松市浜名区・5月 男・70歳代・東部保健所管内・5月 女・80歳代・中部保健所管内・7月 女・80歳代・賀茂保健所管内・10月 女・30歳代・賀茂保健所管内・11月
令和7年 (2025年)	157	8(3)	女・60歳代・静岡市駿河区・6月(※) 男・60歳代・浜松市天竜区・6月 女・80歳代・静岡市葵区・6月 男・80歳代・賀茂保健所管内・7月(※) 男・80歳代・東部保健所管内・7月 非公表・県内・7月 男・90歳代・賀茂保健所管内・9月(※) 女・80歳代・賀茂保健所管内・9月

6 県内の日本紅斑熱の患者数（令和7年は暫定値）

（表中の※は届出日時点で亡くなっていた方）

年次	全国	静岡県 (内は死亡 患者数再掲)	患者 発生月・性別・年代・住所地
平成12年(2000年)	38	1	9月…男・60歳代・沼津市
平成25年(2013年)	175	1	7月…女・60歳代・伊豆の国市
平成27年(2015年)	215	2(1)	6月…女・70歳代・伊豆の国市※ 8月…男・60歳代・沼津市
平成28年(2016年)	277	2(1)	5月…女・70歳代・沼津市※ 11月…男・70歳代・伊東市
平成29年(2017年)	337	6(2)	6月…女・80歳代・熱海市 9月…男・50歳代・伊豆の国市、女・70歳代・沼津市※ 男・70歳代・沼津市、女・80歳代・沼津市※ 10月…女・70歳代・沼津市
平成30年(2018年)	305	3	3月…男・50歳代・三島市 8月…男・70歳代・伊東市 10月…女・70歳代・伊東市
令和元年(2019年)	318	10(1)	5月…男・70歳代・神奈川県湯河原町、女・70歳代・熱海市 6月…女・50歳代・県西部地区 7月…女・70歳代・伊豆の国市※、女・70歳代・熱海市 9月…女・40歳代・掛川市 10月…男・60歳代・熱海市、女・70歳代・駿東郡清水町 男・20歳代・伊東市 11月…女・70歳代・浜松市
令和2年(2020年)	421	8	5月…女・70歳代・熱海市、男・50歳代・熱海市 7月…女・90歳代・熱海市、女・90歳代・南伊豆町 8月…男・70歳代・県外 9月…男・70歳代・熱海市 10月…女・70歳代・湖西市、女・80歳代・熱海市
令和3年(2021年)	487	8(1)	5月…女・70歳代・県外 6月…男・10歳代・沼津市 7月…女・80歳代・伊東市※ 8月…女・30歳代・県外、男・70歳代・県外 9月…男・60歳代・牧之原市 10月…男・40歳代・県外、男・70歳代・伊東市
令和4年(2022年)	460	5	6月…男・20歳代・賀茂保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 8月…男・80歳代・熱海保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 9月…女・70歳代・熱海市
令和5年(2023年)	501	7(1)	6月…女・70歳代・静岡市、女・70歳代・静岡市 7月…男・60歳代・熱海保健所管内、男・30歳代・中部保健所管内 男・50歳代・西部保健所管内 10月…女・70歳代・西部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内※
令和6年(2024年)	523	14	4月…女・60歳代・中部保健所管内、女・50歳代・中部保健所管内 5月…非公表・80歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 7月…非公表・県外、女・60歳代・熱海保健所管内 9月…男・40歳代・県外、男・70歳代・東部保健所管内 男・60歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 10月…男・80歳代・賀茂保健所管内、非公表・高齢でない成人・浜松市 女・80歳代・熱海保健所管内、男・80歳代・賀茂保健所管内
令和7年(2025年)	441	20(1)	4月…女・80歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・熱海保健所管内 女・80歳代・熱海保健所管内 5月…女・80歳代・中部保健所管内、男・80歳代・中部保健所管内 女・80歳代・中部保健所管内※ 6月…女・60歳代・熱海保健所管内、男・60歳代・東部保健所管内 男・70歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・東部保健所管内 男・20歳代・中部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 女・70歳代・熱海保健所管内 7月…女・70歳代・浜松市、女・70歳代・東部保健所管内 女・70歳代・神奈川県内、男・80歳代・東部保健所管内 8月…女・非公表・非公表 9月…女・50歳代・静岡市、女・80歳代・神奈川県内

参考：全国では1999年4月～2019年12月に報告された3,108人中44人(1.4%)が届出時点で亡くなっているという報告があります。

提供日 2025/09/25
タイトル ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3638



令和7年度 第5回 ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します

県とNPO法人子ども未来は、幼少期からふるさとに興味を持ち、その魅力を学び、自ら発信できる子どもたちを育成するため、県内各地域で、「ふじのくに子ども観光大使認定講座」を開催します。

今年度、第5回目の講座では、日本釣振興会静岡県支部 石田正昭様を講師に迎え、安全で楽しい海釣り体験をします。

1 子ども観光大使認定講座「初めてでも楽しめる！安全に海釣りを満喫しよう」

(1) 日 時：令和7年9月28日（日） 午前9時20分～11時45分

(受付開始：午前9時10分)

(2) 会 場：焼津漁港親水公園ふいしゅーな（焼津市鰯ヶ島136-28）

(3) 対 象：県内在住の小・中学生 30名程度

(4) 内 容：釣りに関する授業、海釣り体験

2 子ども観光大使とは

地域を支える観光人材の育成を推進するため、県内小中学生を対象に、県内各地で、地域の歴史や文化等を学び体験できる講座を開催しています。

講座に3回以上参加し、観光俳句やハガキ等で、地域の魅力を発信するなどの条件を満たした子どもたちを「子ども観光大使」として認定しています。

3 今後の予定

回次	日程	場 所	内 容
第6回	10/4(土)	袋井市	クラウンメロンの栽培について学ぼう
第7回	11/22(土)	浜松市	日本の未来 最先端のリハビリ技術を学ぼう
第8回	12/6(土)	富士宮市	世界遺産構成資産白糸の滝の魅力を知ろう
第9回	1/24(土)	伊豆市	伊豆わさびの秘密を学び、わさび博士になろう
第10回	2/7(土)	掛川市	キウイフルーツカントリーで焼き火体験をしよう

[主 催] NPO法人子ども未来、静岡県

[事務局] NPO法人子ども未来

提供日 2025/09/25
タイトル 小中学生を対象に出前授業を行います！～デフリンピック学校観戦～
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



＼ 東京2025デフリンピックを観戦しよう！ ／ 学校観戦参加校を対象に出前授業を行います

1 概要

今年11月に日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)で自転車競技が開催される東京2025デフリンピックについて、県では開催地周辺の小中学校や特別支援学校を対象に観戦招待を行います。

観戦に先立ち、デフリンピックやデフスポーツ、ろう者など障害への理解促進のため、学校観戦参加校のうち希望校を対象に地元ろう者等による出前授業を行います。

2 出前授業

日程	学校	受講者数	内容
10月3日(金) 13:45～15:25	修善寺東小学校 住所:伊豆市本立野419 教室:ランチルーム	4～6 年生 46人	講師:渡邊孝明氏(ろう者、伊豆市) 三田明美氏(手話通訳、伊豆市) 13:45～14:30 デフリンピック概要、ろう者の理解 14:40～15:25 手話講座、サインエールについて

(参考1)9月に実施した出前授業の様子

9月16日(火) 菰山南小学校



9月22日(月) 沼津特別支援学校



3 取材について

取材いただける場合には、別紙取材申込書を10月1日(水)17時までにメールにて県スポーツ振興課あて送付願います。(スポーツ振興課: sports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp)

4 観戦事業について

- ・ロード競技平日開催種目に対し会場周辺市町の小中学校や特別支援学校を観戦招待
- ・各学校から競技会場まで県がバスを手配する。
- ・観戦予定者:全11校1,287人(うち児童・生徒1,167人、引率者120人)

5 授業実施予定(終了分も含む)

授業日	授業時間	学校名	対象者	生徒数
6月12日(木)	10:20～12:00	大仁北小学校	4年生	37
6月17日(火)	9:00～12:30	沼津聴覚特別支援学校	幼稚部～高等部 幼稚部保護者有	24
7月3日(木)	13:45～15:35	土肥小中一貫校	1～9年生	93
7月3日(木)	13:05～14:55	菰山中学校	2年生	173
7月10日(木)	13:20～15:10	伊豆中学校	1～3年生	445

9月16日(火)	13:35~15:15	菰山南小学校	4年生	57
9月22日(月)	10:00~12:00	沼津特別支援学校	高等部2年生	24
10月3日(金)	13:45~15:25	修善寺東小学校	4~6年生	46
11月4日(火)	10:30~12:10	天城小学校	4~6年生	94
合計				993

※11月の授業についても、別途記者提供予定

(参考2)東京2025デフリンピックについて

- ・4年に1度開催されるきこえない、きこえにくい人のための国際総合スポーツ競技大会
- ・開催期間:2025年11月15日(土)~26日(水)(12日間)
- ・全21競技のうち、自転車競技(ロード・MTB)の2競技が日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)にて開催されます。

提供日 2025/09/25
タイトル ベルテックス静岡とのコラボポロシャツを一斉着用【10月2日(木)実施】
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課
連絡先 スポーツ政策課 企画班
TEL 054-221-2504



ベルテックス静岡とのコラボポロシャツを一斉着用【10月2日(木)実施】

静岡県では、県内のプロスポーツチームと連携し、チームの認知度向上やファン拡大の取組を進めています。本年度は、県と包括連携協定を結ぶベルテックス静岡とのコラボポロシャツを作成し、県の職員有志が購入しました。

リーグ戦開幕日(10月2日)に合わせ、このコラボポロシャツを県庁内で一斉着用します！
ベルテックス静岡とともに、スポーツの力で、静岡県全体を盛り上げていきます。

＜コラボシャツデザイン＞
全6種(3色×ロゴ2種[ロゴ:クラブロゴ, マスコット(ベルティ)])



【詳細】

区分	詳細
日時	2025年10月2日(木)
取材可能内容	・職員がコラボポロシャツを着用している様子 ・職員へのインタビュー取材 ・当日庁舎を訪れた来庁者へのインタビュー取材 ※一般の来庁者への取材は、必ず各メディアにて許諾を得たうえで行ってください。
備考	取材を希望される場合は、下記に御一報お願いします。 静岡県:スポーツ政策課 杉山 TEL:054-221-2504 MAIL: sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】

R7年6月23日に同様の取組として、静岡ブルーレヴズのコラボポロシャツを一斉着用しました。

提供日 2025/09/25
タイトル 「富士山からの挑戦状」を活用した「富士山学習」出張講義を行います！
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



学習教材「富士山からの挑戦状」を活用した「富士山学習」出張講義を行います！

1 要旨

富士山の環境保全に取り組んでいる「ふじさんネットワーク」(事務局: 県自然保護課)は、子ども達が富士山への親しみや興味を持ち、富士山を大切にすることを育てるための学習教材「富士山からの挑戦状」を作成しています。

学習教材の普及を目的とした出張講義を以下の内容で行います。島田市の小学校では初めての講義です。

2 内容

主催	ふじさんネットワーク
日時	令和7年9月30日(火) 午後1時20分～3時
場所	島田市立初倉小学校 教室(島田市阪本1331) ※取材の際は、小学校事務室にお声掛けください。
講師	特定非営利活動法人ふじ環境研究所理事長 山田辰美氏 (常葉大学 名誉教授/ふじさんネットワーク副会長)
講義内容	富士山の自然と恵み
参加予定者数	約60名(初倉小学校5年生)
参考	「富士山からの挑戦状」掲載サイト Shizuoka ebooks (トップ画面からキーワード検索) (https://www.shizuoka-ebooks.jp/)
開催実績	令和4年度 静岡県教育委員会・富士市教育委員会 令和5年度 小山町立須走小学校・富士市立伝法小学校 令和6年度 裾野市立須山小学校・掛川市立桜木小学校 令和7年度 静岡市立服織小学校

【報道機関各社へ】

当日の取材を御希望の場合は、令和7年9月29日(月)午後1時まで自然保護課まで御連絡ください。

提供日 2025/09/26
タイトル 静岡県立中央図書館「貴重書講座」参加者募集
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 企画班
TEL 054-262-1246



静岡県立中央図書館「貴重書講座」の参加者募集 ～静岡県立葵文庫とその事業～

静岡県立中央図書館では、保管している葵文庫、久能文庫などの貴重な資料を広く紹介する「貴重書講座」を毎年開催しています。

創立100周年を迎えた今年のテーマは、「静岡県立葵文庫とその事業」。

大正14（1925）年に設立された静岡県立葵文庫は、旧江戸幕府の蔵書や初代静岡県知事関口隆吉の収集した「久能文庫」など、貴重な資料を引き継ぎました。また、郷土資料の収集や展覧会など、社会教育に関する様々な事業を展開していました。

今回の講演では、戦前の静岡県立葵文庫が静岡において果たした役割について解説します。

現在、参加者を募集中です。

- 1 日 時 令和7年11月1日(土) 13時30分から15時00分まで
- 2 会 場 静岡県立中央図書館 3階会議室
(静岡市駿河区谷田53-1)
- 3 講 師 青木 祐一 氏 (葵文庫の会会員、学習院大学非常勤講師)
- 4 定 員 70人(先着順、要事前申込)
- 5 参加費 無料
- 6 申込方法 ・ふじのくに電子申請サービス
・電話 054-262-1246
・来館 (総合案内カウンターにて受付)

※当館ホームページを御覧ください。

https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/post_200.html

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/26
タイトル 日中青年代表交流 第3回セミナーを開催します！
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 青少年指導班
TEL 054-221-3305



日中青年代表交流
第3回セミナーを開催します！

静岡県教育委員会では、県内の産業、教育、行政、文化などの各分野で活躍する青年と、中国浙江省の青年が、相互の国を訪問して交流する「日中青年代表交流」を実施しています。

今回は、8月に実施した浙江省交流(派遣)の振り返りと上海グループワーキング報告、静岡県交流(受入)について計画を立てます。

1 日時 令和7年10月4日(土) 午後1時30分から5時まで

2 会場 静岡県庁別館20階第一会議室A
(静岡市葵区追手町9番6号)

3 参加者 静岡県参加青年19人

4 内容

時間	内容
13:30~14:30 (60分)	浙江省交流報告会 (1) 浙江省交流の振り返りについて(事務局より) (2) グループワーキング報告(7分×4班) ・質疑応答
14:40~15:30 (50分)	(3)グループ別協議(50分) 浙江省交流後の意識や行動の変化について
15:40~16:40 (60分)	静岡県交流について
16:50~17:00 (10分)	事務連絡 (1) アンケート記入 (2) 第4回セミナーの案内 等

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/26
タイトル 子ども・若者のさまざまな悩みに個別に対応する合同相談会を開催します（浜松会場）
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 青少年指導班
TEL 054-221-3312



子ども・若者のさまざまな悩みに個別に対応する合同相談会を開催します（浜松会場）

静岡県教育委員会では、相談機関、学習支援団体、就労支援団体、親の会、定時制・通信制高等学校等がブースを設置し、個別に対応する相談会を県内6市で開催します。今回は、浜松会場についてお知らせします。

- 1 対象 小・中学生・高校生からおおむね40歳未満の方やその家族、学校教職員、支援関係者 等
- 2 内容 不登校、発達障害、就労、ひきこもり、学習支援、ネット依存等の相談に参加団体が個別に対応
- 3 参加費 無料

4 会場情報

	開催日時	会場	事前申込
浜松会場	10月5日(日) 【午前の部】 10時30分～12時30分 (最終受付12時) 【午後の部】 13時30分～15時30分 (最終受付15時)	浜松市浜北文化センター (浜松市浜名区貴布祢291-1)	浜松市青少年育成センター TEL:053-457-2418 (電話もしくはチラシの二次元コードから)

- 5 その他 参加団体(ブースを設置する団体)等、詳細については県社会教育課のHPを御覧ください。(「静岡県 合同相談会」で検索。)

提供日 2025/09/26
タイトル 中東遠・浜松地区新特別支援学校（令和9年開校）の校名募集
担当 教育委員会 特別支援教育課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2942



中東遠・浜松地区新特別支援学校（令和9年開校）の校名募集

1 概要

令和9年4月に開校する、中東遠・浜松地区新特別支援学校（仮称）の校名を募集します。

2 募集期間

令和7年9月26日(金)から令和7年10月30日(木)まで

3 応募方法

- (1)ファクシミリ、電子メールに「校名案、校名の由来(理由やイメージ)、住所、氏名、電話番号」を記入のうえ応募してください。
- (2)応募用紙1枚に1校名案としますが、1人で複数の案を応募することもできます。

4 応募資格

どなたでも応募できます。

5 審査・選考

- (1)応募数の多寡により決定するものではありません。
- (2)応募された校名候補は、校名選考審査会において審査・選考の後、静岡県教育委員会で決定します。

6 発表

採用の校名は令和8年3月に発表予定です。

7 応募先及び問合せ先

静岡県教育委員会 特別支援教育課 企画班
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
電話番号 054-221-2942 ファクシミリ番号 054-221-3558
電子メール kyoui_tokushi@pref.shizuoka.lg.jp
HP <http://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/index.html>

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/26
タイトル 監査結果の公表（令和7年度第2回）
担当 監査委員事務局 監査課
連絡先 監査班
TEL 054-221-2295



令和7年6月4日から8月8日までに実施した定期監査の監査結果を公表する。
今回の定期監査の公表は、令和7年度第2回である。

1 定期監査

- (1) 監査の実施時期
令和7年6月4日から8月8日までに実施した監査
- (2) 監査対象箇所
定期監査 262機関（本庁215機関、出先47機関）
- (3) 監査結果
 - ア 指摘等のあった機関 42機関
 - イ 指摘等件数 44件
 - (ア) 指摘 1件
 - (イ) 注意 16件
 - (ウ) 意見 27件

2 指摘等の内容

別紙「監査結果の概要」のとおり

3 今回の公表事案の特記事項

監査結果の合計は44件で、昨年同時期と比べ12件増加した。監査結果の中で重大な法令違反などの不適切な事項に該当する「指摘」は同数で、指摘の次に重い「注意」は2件増加した。
また、事務処理の見直しなどに対する「意見」は10件増加した。

年度	実施箇所	指摘	注意	意見	計
R7 (6~8月)	262か所	1件	16件	27件	44件
R6 (6~9月)	268か所	1件	14件	17件	32件
増減	△6か所	0件	2件	10件	12件

提供日 2025/09/26
タイトル 衆議院小選挙区選出議員選挙無効請求事件の最高裁第二小法廷判決（勝訴）
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 書記 小林
TEL 054-221-2050



1 概要

令和6年10月27日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区割り、人口比例に基づかず憲法に違反しているため、同選挙は無効であるとする訴訟について、令和7年9月26日（金）に同選挙は合憲であり、有効である旨の判決が最高裁判所第二小法廷で言い渡された。

2 請求・判決の概要

- 上告人 静岡県内（静岡県第1区～第8区）の各区の選挙人8人
- 被上告人 静岡県選挙管理委員会
- 請求の趣旨
 - 令和6年10月27日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙の静岡県第1区ないし第8区における選挙をいずれも無効とする。
 - 訴訟費用は被上告人らの負担とする。
- 判決主文
 - 本件各上告を棄却する。
 - 各上告費用は各上告人らの負担とする。
- 裁判所の判断
 - 現行の選挙区割り制度で拡大した較差は、制度の枠組みの中では是正されることが予定されており、制度に合理性が認められる。
 - 本件選挙当時の較差は、自然的な人口異動以外の要因によって拡大したという事情はうかがわれず、較差の拡大の程度も制度の合理性を失わせるほど著しいものとはいえない。
 - したがって、本件選挙当時、選挙区割りが憲法の投票価値の平等の要求に反する状態にあったとはいえず、憲法に違反するということはいえない。

3 判決に対するコメント

上告人らの請求が棄却され、私どもの主張に御理解を頂いたものと認識しております。
静岡県選挙管理委員会委員長 山本 正幸

4 これまでの経緯

- 令和6年10月28日 訴訟提起
令和7年 1月23日 東京高裁第1回口頭弁論（即日結審）
令和7年 2月13日 東京高等裁判所判決（請求棄却：合憲の判断）
令和7年 2月21日 原告らが上告

提供日 2025/09/26
タイトル 静岡県議会令和7年9月定例会常任委員会の開催
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



静岡県議会令和7年9月定例会常任委員会を下記のとおり開催します。

記

委員会名	日時	場所	審査事項・順序
総務	10月1日(水) 2日(木) 3日(金) 各開催日とも 午前10時30分～	第1委員会室	企画部関係 総務部関係 財務部関係 出納局関係 選挙管理委員会関係 人事委員会関係 監査委員関係
危機管理くらし環境	〃	第2委員会室	1 くらし・環境部関係 2 危機管理部関係
文化観光	〃	第3委員会室	スポーツ・文化観光部関係
厚生	〃	第5委員会室	健康福祉部関係 がんセンター局関係
産業	〃	第7委員会室	1 経済産業部関係 労働委員会関係 2 企業局関係
建設	〃	第4委員会室	交通基盤部関係 収用委員会関係
文教警察	〃	第6委員会室	1 教育委員会関係 2 公安委員会関係

* 委員会は審査等が終了次第、閉会となります。
なお、委員会室はすべて県庁本館4階にあります。

提供日 2025/09/26
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果（9/19～9/25）
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第610報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果(9/19～9/25)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の44頭で、うち1頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は44番目（626例目）です。

平成30年9月以降、18,785頭（死亡390頭、捕獲18,395頭）の検査を実施し、626頭の陽性（死亡171頭、捕獲455頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	9月13日	静岡市清水区山原	捕獲	成獣	♂	60	22	9月19日	陰性
2	9月14日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♀	60	39	9月19日	陰性
3	9月16日	静岡市清水区庵原町	捕獲	成獣	♀	70	25	9月19日	陰性
4	9月16日	河津町湯ヶ野	捕獲	成獣	♀	50	34	9月19日	陰性
5	9月17日	富士市桑崎	捕獲	幼獣	♂	70	15	9月19日	陰性
6	9月17日	静岡市葵区内牧	捕獲	幼獣	♂	55	10	9月19日	陰性
7	9月17日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♂	70	40	9月19日	陰性
8	9月17日	南伊豆町一條	捕獲	成獣	♂	80	30	9月19日	陰性
9	9月17日	富士市大淵	捕獲	幼獣	♂	85	17	9月19日	陰性
10	9月17日	富士宮市栗倉	捕獲	成獣	♂	100	50	9月19日	陰性
11	9月17日	静岡市清水区吉原	捕獲	成獣	♂	78	24	9月22日	陰性
12	9月18日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♂	100	35	9月22日	陰性
13	9月18日	小山町中日向	捕獲	成獣	♀	110	50	9月22日	陰性
14	9月18日	静岡市清水区北矢部	捕獲	成獣	♂	120	80	9月22日	陰性
15	9月18日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	100	60	9月24日	陰性
16	9月18日	南伊豆町蛇石	捕獲	成獣	♀	100	67	9月24日	陰性
17	9月18日	下田市白浜	捕獲	成獣	♀	90	54	9月24日	陰性
18	9月19日	静岡市葵区北沼上	捕獲	成獣	♀	60	6	9月24日	陰性
19	9月19日	静岡市葵区北沼上	捕獲	成獣	♀	60	6	9月24日	陰性
20	9月19日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♀	95	12	9月24日	陰性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	9月19日	牧之原市勝間	捕獲	成獣	♀	140	90	9月24日	陰性
22	9月19日	伊東市富戸	捕獲	成獣	♂	100	50	9月24日	陰性
23	9月19日	掛川市原里	捕獲	成獣	♂	110	54	9月24日	陰性
24	9月19日	御殿場市東田中	捕獲	不明	不明	110	50	9月24日	陰性
25	9月19日	伊豆の国市小坂	捕獲	成獣	♀	60	18	9月24日	陰性
26	9月20日	東伊豆町大川	捕獲	成獣	♂	100	45	9月24日	陰性
27	9月20日	函南町平井	捕獲	成獣	♂	70	20	9月24日	陰性
28	9月20日	富士宮市半野	捕獲	成獣	♂	100	37	9月24日	陰性
29	9月20日	富士宮市内野	捕獲	成獣	♂	100	45	9月24日	陰性
30	9月20日	東伊豆町大川	捕獲	成獣	♂	70	47	9月24日	陰性
31	9月20日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	65	39	9月24日	陰性
32	9月20日	河津町田中	捕獲	成獣	♂	50	29	9月24日	陰性
33	9月20日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	70	40	9月24日	陰性
34	9月21日	富士市大淵	捕獲	幼獣	♀	不明	15	9月24日	陰性
35	9月21日	静岡市清水区由比阿僧	捕獲	成獣	♂	90	30	9月25日	陰性
36	9月21日	函南町桑原	捕獲	成獣	♂	90	77	9月25日	陰性
37	9月22日	島田市伊太	捕獲	成獣	♀	120	60	9月25日	陰性
38	9月22日	熱海市下多賀	捕獲	成獣	♂	130	63	9月25日	陰性
39	9月22日	熱海市下多賀	捕獲	成獣	♂	60	20	9月25日	陰性
40	9月22日	河津町見高	捕獲	成獣	♂	80	56	9月25日	陰性
41	9月23日	静岡市駿河区大和田	捕獲	成獣	♀	95	35	9月25日	陰性
42	9月23日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	90	35	9月25日	陰性
43	9月23日	牧之原市菅ヶ谷	捕獲	成獣	♀	85	20	9月25日	陰性
44	9月23日	函南町平井	捕獲	成獣	♀	78	16	9月25日	陽性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/09/26
タイトル 令和7年度医学修学研修資金の4次募集を実施します！
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2868



静岡県では、将来、医師として本県の地域医療に貢献するところぞしを持つ医学部生等を支援するため、「医学修学研修資金」貸与事業を実施しています。
これまでに1,804の方が貸与を受け、令和7年度には、759人の医師が県内で活躍中です。
3次募集後、募集定員まで若干名の余裕があることから、4次募集を実施します。

<募集概要>

区分	内容
募集期間	令和7年9月26日（金）から令和7年11月21日（金）まで
募集人数	若干名
貸与金額	月額20万円（6年間貸与の場合：総額1,440万円）
応募資格	将来、医師として県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等に勤務する意思のある以下の方 ・医学部生（原則1年生） ・大学院在学中の医師（原則1年生） ・産科、小児科、麻酔科の専攻医 ※出身地は県内外を問いません。
貸与期間	【医学部又は大学院在学中の医師】 卒業までの正規の修業年限 （医学部生6年間、大学院在学中の医師4年間） ※途中学年で継続辞退不可 【専攻医（産科、小児科、麻酔科）】 3年間
返還免除	県が個別に指定する公的医療機関等で、修学研修資金の貸与期間の1.5倍の期間を医師として勤務することなどにより、貸与した資金全額の返還を免除
選考方法	書類審査及び面接

↓詳細は、ふじのくに地域医療支援センターHPへ↓
<https://fujinokuni-doctor.jp/igakuse/shogakukin.html>



提供日 2025/09/26
タイトル 10月1日に静岡駅地下広場で赤い羽根共同募金街頭キャンペーンを行います！
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



10月から県内各地で実施する「赤い羽根共同募金運動」の開始に併せて
10月1日に静岡市内にて街頭キャンペーンを行います！

1 趣旨

社会福祉に対する県民の理解の下に、広く県民の善意を結集し、民間福祉活動を推進するため、「自分の町を良くするしくみ。」をテーマに赤い羽根共同募金運動を展開する。

運動初日、10月1日には、JR静岡駅北口地下広場イベントスペースにて、赤い羽根共同募金街頭キャンペーンを実施し、活動のPRを行う。

2 赤い羽根共同募金街頭キャンペーン

- (1) 場所 : JR静岡駅北口地下広場イベントスペース
- (2) 日時 : 令和7年10月1日(水)
午前7時20分から午前8時15分頃まで
- (3) 主催 : 社会福祉法人静岡県共同募金会・静岡市共同募金委員会
- (4) 参加者 : 静岡県知事 鈴木 康友
静岡市長 難波 喬司
静岡県共同募金会会長 柴田 久
静岡市共同募金委員会会長 清野 文雄
静岡県健康福祉部長 青山 秀徳
静岡市保健福祉長寿局長 山本 哲生
株式会社エスパルス代表取締役社長 山室 晋也
くふうハヤテベンチャーズ静岡選手 平尾 柊翔
くふうハヤテベンチャーズ静岡選手 篠原 玲央
くふうハヤテベンチャーズ静岡選手 笠島 尚樹
清水エスパルスマスコットキャラクター パルちゃん
学生ボランティア(静岡英和女学院高等学校)

3 令和7年度赤い羽根共同募金運動の概要

- (1) 実施期間 : 令和7年10月1日～令和8年3月31日(6か月間)
- (2) メインテーマ : 「じぶんの町を良くするしくみ。」
- (3) 募金目標額 : 5億1000万円 (令和6年度実績: 5億450万円余)
- (4) 募金活動内容 :
 - ・一般募金 10月1日～12月31日
 - ・地域歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日
 - ・NHK歳末たすけあい 12月1日～12月25日
 - ・課題解決プロジェクト募金 1月1日～3月31日

4 問い合わせ先

社会福祉法人静岡県共同募金会(電話番号 054-254-5212)

5 その他

活動終了後、柴田静岡県共同募金会会長が取材に応じます。



←令和6年度の様子

提供日 2025/09/26
タイトル 【取材依頼】日本たばこ産業株式会社 静岡支社による義援金の贈呈
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



令和7年台風第15号災害静岡県義援金の贈呈のため、
日本たばこ産業株式会社 静岡支社が塚本副知事を訪問します。

(要旨)

令和7年台風第15号により、県内に大きな被害があったことを受け、日本たばこ産業株式会社 静岡支社が、「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」の目録を贈呈するため、塚本副知事を訪問します。

1 義援金拠出団体

日本たばこ産業株式会社 静岡支社

2 拠出する義援金の名称・金額

「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」 100万円

3 義援金の贈呈

(1)日時 令和7年9月30日(火)11時15分～11時30分

(2)場所 県庁東館5階 塚本副知事室

(3)出席者

日本たばこ産業株式会社静岡支社長 尾島 厚志(おじま あつし)様

日本たばこ産業株式会社静岡支社中部担当部長 新井 翔太(あらい しょうた)様

静岡県 副知事 塚本 秀綱
健康福祉部長 青山 秀徳
福祉長寿局長 米山 紀子

(4)内容 義援金目録贈呈、写真撮影、懇談

提供日 2025/09/26
タイトル 【取材依頼】24時間テレビチャリティー委員会による義援金の贈呈
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



令和7年台風第15号災害静岡県義援金の贈呈のため、
24時間テレビチャリティー委員会が塚本副知事を訪問します。

(要旨)

令和7年台風第15号により、県内に大きな被害があったことを受け、公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会が、「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」の目録を贈呈するため、塚本副知事を訪問します。

1 義援金拠出団体

公益社団法人 24時間テレビチャリティー委員会

2 拠出する義援金の名称・金額

「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」 500万円

3 義援金の贈呈

(1)日時 令和7年9月30日(火)16時30分～16時45分

(2)場所 県庁東館5階 塚本副知事室

(3)出席者

24時間テレビチャリティー委員会

黒岩 直樹(くろいわ なおき)様

寺内 邦彦(てらうち くにひこ)様

杉山 貴宏(すぎやま たかひろ)様

竹内 朱実(たけうち あけみ)様

(株)静岡第一テレビ 代表取締役社長

同 常務取締役

同 事業局長兼24時間テレビ事務局長

同 事業局事業部長

静岡県 副知事 塚本 秀綱
健康福祉部長 青山 秀徳
福祉長寿局長 米山 紀子

(4)内容 義援金目録贈呈、写真撮影、懇談

提供日 2025/09/26
タイトル フジパン(株)「おいしいeco(エコ)生活キャンペーン」から世界遺産富士山の環境保全活動に寄附
担当 スポーツ・文化観光部 富士山世界遺産課
連絡先 富士山世界遺産課
TEL 054-221-3746



フジパン株式会社から「おいしいeco(エコ)生活キャンペーン」を通じ、世界遺産富士山の環境保全活動のため、寄附をいただきます！

富士山の環境保全活動を支援するため、フジパン株式会社から「おいしいeco(エコ)生活キャンペーン」を通じ、県に寄附をいただきます。このたび、同社からの寄附金目録及びスポーツ・文化観光部長から感謝状の贈呈式を下記のとおり行います。

記

- 日時・次第 令和7年9月30日(火) 午後3時20分から午後3時50分まで
・寄附金目録の贈呈 ・部長感謝状の贈呈 ・歓談
- 場所 スポーツ・文化観光部長室(静岡県庁東館11階)
- 贈呈者 フジパン株式会社
取締役本部長 山下洋文(やましたひろぶみ) 他2名
- 寄附金額 500,936円
- 寄附の内容
フジパン株式会社は健康と幸せな食卓に貢献するため、令和7年3月1日から5月31日まで「おいしいeco(エコ)生活キャンペーン」を実施しました。商品に使用する包装紙フィルムの使用量を削減するなどの環境へ配慮した取り組みを始めています。本キャンペーン中の応募1口につき、1円が富士山の環境保全活動のために静岡県へ寄附されます。
- フジパン株式会社について
創業1922年。製パン業で国内2位の大手製パン企業、フジパングループ本社株式会社の子会社。資本金は4億円。2006(平成18)年7月1日より、フジパングループ本社に社名変更し、製造及び販売部門をフジパン株式会社に会社分割。

提供日 2025/09/26
タイトル KDDI株式会社中部北陸総支社から「+αプロジェクト」を通じ、世界遺産富士山の価値継承に向けた活動へ寄附
担当 スポーツ・文化観光部 富士山世界遺産課
連絡先 富士山世界遺産課
TEL 054-221-3746



KDDI株式会社中部北陸総支社から「+αプロジェクト」を通じ、世界遺産富士山の価値継承に向けた活動支援のため、寄附をいただきました

富士山の普遍的価値の後世継承に向けた活動を支援するため、KDDI株式会社中部北陸総支社から「+αプロジェクト」を通じ、県に寄附をいただきました。

このたび、同社からの寄附金目録、及び、スポーツ・文化観光部長から感謝状の贈呈式を下記のとおり行います。

記

1 日時・次第 令和7年9月29日(月) 午後2時から午後2時30分まで
・寄附金目録の贈呈 ・部長感謝状の贈呈 ・歓談

2 場所 スポーツ・文化観光部長室(静岡県庁東館11階)

3 贈呈者 KDDI株式会社中部北陸総支社
総支社長 大野 仁(オオノ ジン) 他1名

4 寄附金額 150,000円

5 寄附の内容

KDDI株式会社中部北陸総支社は平成20年度から、社員参加型の社会貢献活動「+αプロジェクト」を実施しています。社員が社内外で行ったボランティア等の社会貢献活動に応じてポイントを付与し、蓄積したポイントを年度単位で金額に換算し、社員が推薦する自治体や慈善団体などへ寄附を行っています。今回は+αプロジェクトで貯まったポイントのうち、中部地区の社員のポイントの一部が富士山の価値継承にむけた活動に寄附されます。

6 KDDI株式会社について

平成12年10月にDDI、KDD、IDOが合併し、株式会社ディーディーアイを発足。平成13年4月にKDDI株式会社へ社名を変更。資本金は1,418億円。中部北陸総支社は愛知県名古屋市西区に所在。KDDI株式会社は富士山Wi-Fiの設置等、夏季における富士登山者の安全確保に向け、au5Gの早期導入とStarlinkを使ったライブ配信など通信に係る取組を行っています。

提供日 2025/09/26
タイトル ミラノ・コルティナ2026パラリンピック冬季競技大会代表に内定した坂下恵里選手（スノーボード）による知事表敬
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



2026年3月に開催されるミラノ・コルティナ2026パラリンピック冬季競技大会スノーボード代表に内定した坂下恵里選手（牧之原市出身）が知事を表敬訪問する。

1 日時 令和7年9月30日（火）16時15分から16時30分まで

2 会場 知事室（県庁東館5階）

3 訪問者 坂下 恵里 選手（スノーボード）
杉本 好重 静岡県議会議員
大石 健司 静岡県議会議員

4 次第 (1) 訪問者の紹介
(2) 代表内定報告
(3) 懇談
(4) 記念撮影

5 その他

坂下 恵里 選手

1992年生まれ、牧之原市出身、三菱オートリース株式会社所属。

2025年3月の世界選手権において、スノーボード（バンクドスラローム）で7位入賞を果たした。

提供日 2025/09/26
タイトル スペシャルオリンピックス日本・静岡による知事
表敬
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



知的障害のある方のスポーツ活動を支援するスペシャルオリンピックス日本の地区組織が、2025年10月の東京・長野・静岡の三都市におけるチャリティーコンサート開催について報告するため、知事を表敬訪問する。

1 日時 令和7年9月30日（火）16時00分から16時15分まで

2 会場 知事室（県庁東館5階）

3 訪問者 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・静岡

湯浅 優子 理事長

早川 育子 副理事長（静岡県議会議員） 他

4 次第 （1）訪問者の紹介

（2）活動報告

（3）懇談

（4）記念撮影

5 コンサート概要

名称 スペシャルオリンピックス日本・東京／長野／静岡 三都市支援のためのチャリティーコンサート

日程・会場 2025年10月18日（土）東京文化会館

2025年10月20日（月）軽井沢大賀ホール

2025年10月22日（水）三島市民文化会館

主催 三都市スペシャルオリンピックス支援のためのチャリティーコンサート実行委員会

提供日 2025/09/26
タイトル 令和7年台風第15号で被災された方へ向けた市町
営住宅の提供
担当 暮らし・環境部 建築住宅局公営住宅課
連絡先 県営住宅管理班
TEL 054-221-3085



令和7年台風第15号で被災された方へ向けた市町営住宅の提供について

令和7年台風第15号で被災された方へ向けて、県内各市町において、計86戸の市町営住宅を提供します。
入居申込方法など市町営住宅の詳細については、別紙に記載の各市町担当課までお問合せください。

- ・市町営住宅提供戸数 計86戸（別紙のとおり）

提供日 2025/09/26
 タイトル 令和7年度 短期集中単位互換授業「ふじのくに学(富士山学概論)」新規開講！(取材依頼)
 担当 企画部 総合教育課
 連絡先 総合教育班
 TEL 054-221-3764



令和7年度 短期集中単位互換授業
 「ふじのくに学(富士山学概論)」新規開講！

静岡県内の全ての高等教育機関が加盟するふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、本県の地域資源をテーマにした単位互換授業(フィールドワークを含む)を実施しています。
 10月4日から、静岡県立大学が開設する「ふじのくに学(富士山学概論)」が新規開講されます。
 (10/4(土)・11(土)・12日(日)・18日(土) (18日の予備日:10/25(土)))

1 概要

(1) 内容

日本人の自然観や日本文化に大きな影響を与えてきた世界文化遺産の富士山について、観光、酒造、信仰、地質学など自然科学的、人文科学的、社会科学側面から多角的に考える授業を4日間の集中講義により実施します。
 外部から産学官の関係者や専門家を講師として招き、実践的な経験を講義やフィールドワークを通じて、富士山に関わる諸学問分野を横断的に学べるプログラムです。
 ※本講義は特定非営利活動法人富士山測候所を活用する会の協力を得て実施します。

(2) 日時・場所等

※詳細については、別添資料を参照ください。

実施日	内容	会場
10月4日(土) 9:30 開始 ↓ 16:20 終了	講義1 富士山全般に関する概論 講師:静岡県立大学 グローバル地域センター 特任教授 鴨川仁 講義2 富士山を巡る施策 ~活用と保全の観点から~ 講師:静岡県富士山世界遺産課 講義3(仮)富士山を取り巻く観光 講師:富士急行株式会社、岳南電車株式会社 講義4(仮)富士山の恵みと酒造り 講師:富士高砂酒造株式会社	静岡県立大学 草薙キャンパス (静岡市駿河区谷田52-1)
10月11日(土) 9:30 開始 ↓ 16:50 終了	講義1 世界文化遺産の富士山(構成資産) 講師:静岡県 富士山世界遺産センター 教授 大高康正 講義2 世界文化遺産の富士山(信仰) 講師:静岡県 富士山世界遺産センター 教授 大高康正 講義3 富士山の地形・地質と岩石 講師:常葉大学 社会環境学部 講師 西原歩 講義4 富士山の自然 講師:静岡大学防災総合センター 客員教授 増澤武弘	静岡県立大学 草薙キャンパス (静岡市駿河区谷田52-1)
10月12日(日) 8:10 出発 ↓ 17:30 解散	実習1 富士山世界遺産センター 講師:静岡県富士山世界遺産センター 教授 小林淳 実習2 富士山本宮浅間大社 講師:静岡県富士山世界遺産センター 教授 大高康正、小林淳 実習3 村山浅間神社 講師:静岡県富士山世界遺産センター 教授 大高康正 実習4 山宮浅間神社 講師:静岡県富士山世界遺産センター 教授 大高康正	実習1 富士山世界遺産センター (富士宮市宮町5-12) 実習2 富士山本宮浅間大社 (富士宮市宮町1-1) 実習3 村山浅間神社 (富士宮市村山1151) 実習4 山宮浅間神社 (富士宮市山宮740)
10月18日(土) 8:10 出発 ↓ 18:30 解散 ※荒天の場合 10月25日(土)	講義1 富士山と科学研究 講師:静岡県立大学 グローバル地域センター 特任教授 鴨川仁 講義2 富士山を活用した科学研究 講師:静岡理工科大学 理工学部 教授 南齋勉 実習3 太郎坊を中心とした富士山を活用した科学研究 講師:静岡理工科大学 理工学部 教授 南齋勉 実習4 太郎坊を中心とした富士山を活用した科学研究 講師:静岡理工科大学 理工学部 教授 南齋勉	講義1・2 ぬましんCOMPASS (沼津市高島町15-5) ※荒天の場合 沼津商工会議所会館 (沼津市米山町6-5) 実習3 富士山測候所を活用する会太郎坊観測所 (御殿場市中畑) 実習4 水ヶ塚公園 (裾野市須山2308-5)

(3) 短期集中単位互換授業について

他大学の科目を履修し、在籍大学の単位として認定するもの。

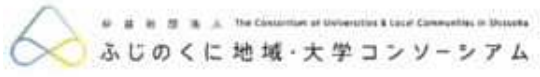
現在の単位互換協定校は以下の10校です。

静岡大学、沼津工業高等専門学校、静岡県立大学、静岡文化芸術大学、静岡英和学院大学、静岡産業大学、静岡理工科大学、東海大学
 静岡キャンパス、常葉大学、浜松学院大学

2 お問合せ

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム
 担当 増田
 電話 054-249-1818 ※当日の連絡先 090-6205-8457
 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

※取材を希望される場合、前日までに担当者（増田：054-249-1818）宛て御連絡ください。



提供日 2025/09/26
タイトル 伊豆市長・慶應大日印研究・ラボ代表による知事
面会
担当 企画部 地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-3325



伊豆市長・慶應義塾大学日印研究・ラボ代表による 知事面会

(要旨)

本年7月、伊豆市が、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)研究所日印研究・ラボと、教育・研究交流連携事業に関する協定書を締結したことから、伊豆市長と同ラボ代表が知事と面会し、今後の取組等を説明します。

(概要)

- 日時 令和7年10月3日(金) 14時15分～14時45分(30分間)
- 場所 知事室(県庁東館5階)
- 訪問者
 - 伊豆市
 - 菊地 豊 市長
 - 駿藤 衛 伊豆市立伊豆中学校長
 - 慶應義塾大学SFC研究所日印研究・ラボ
 - ショウ・ラジブ 代表(政策・メディア研究科教授)
 - 高根 佐知子 研究員
- 言語 日本語

提供日 2025/09/29
タイトル 第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会
(田方地区)の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3152



第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会(田方地区)を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について改めて検討し、令和6年3月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」(以下、「基本計画」)を策定しました。

基本計画では、生徒個々に応じた主体的な学びや多様な学びの展開には、「地域(実社会)との連携<地域の視点>」を不可欠としています。そこで、田方地区の実態やニーズを踏まえた県立高校の役割や教育活動について地域住民と考えや思い等を共有し、長期的な視点から県立高校の在り方を検討するため、第3回「県立高等学校の在り方に係る地域協議会(田方地区)」を開催します。

- 日時 令和7年10月6日(月)午後2時から午後4時まで
- 場所 函南町役場2階 大会議室
(田方郡函南町平井717番地の13)
- 参加者 ・田方地区7市町の市長・町長、市町教育長
・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
・県教育長 他
(オブザーバー)
・地区の中学校及び県立高等学校長
- 内容
(1)情報共有事項
・県立高等学校の在り方にかかる地域協議会(田方地区)の議論状況
(2)協議事項
・田方地区の今後の県立高校の在り方に関する論点(具体的な論点提示)

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/29
タイトル ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：静岡農業高校）
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3152



ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：静岡農業高校）

<静岡農業高校の企画>

- 場所:IAIスタジアム日本平 環境問題に関する取組ブース(静岡市清水区村松3880-1)
- 日時:令和7年10月4日(土)午前9時00分～12時00分
- 内容:サッカー観戦者や地域住民に対して、放任竹からバイオエタノールをつくり、ガソリンの代替品として活用できることを実演する。

<ドリーム・プロジェクトとは>

(趣旨)

変化の激しい予測困難な現代において、生徒が望む企画を生徒の手で立案・運営する経験をととして自主性、自己肯定感、協調性及びリーダーシップを身に付け、個人や社会が望む未来を創造できる人材を育成します。

(対象)

原則として静岡県立高校及び特別支援学校高等部に在籍する生徒

(業務内容)

- ・高校生が主体となり、生徒自らが講演会やワークショップ等を企画・運営
- ・テーマ設定、内容の検討、講師選定及び調整、会場等の確保、広報や集客に関する業務

<参考:ドリーム・プロジェクト2025 企画一覧(13校13企画)>

番号	学校名	開催日	タイトル	内容	概要
1	沼津商業高校	9/3～9/24(事前学習) R8/1/23(金)(発表)	10年後も社会にとって必要とされる沼津商業高校に向けて～東部唯一の単独商業高校として、静岡県の商業教育の拠点を担う唯一無二の学校へ～	イベント	高校生による中学生への出前授業を通じて、高校の魅力を発信し、10年後の沼津商業高校の発展につなげる。
2	沼津特別支援学校 愛鷹分校	9/11日(木) 10月(作品配付)	世界にひとつだけのカップラーメンを作ろう!	体験活動	オリジナルのカップラーメン作りを通して、カップラーメンの構造理解や調理の楽しさを生徒に知ってもらう。
3	天竜高校	9/23(火・祝) ※8/5(火)交流会	こどもと描く未来の街～キッズ建築プロジェクト in クローバー通り～	イベント	建築に興味がある小中学生からアイデアを募り、天竜区役所等と協力し、天竜地区の活性化につなげる。
4	科学技術高校	10/1(水)	放課後ラグビー10周年記念～リーチ・マイケル氏・佐藤幹夫氏から目標設定と努力の大切さについて学ぶ～	講演会	ラグビー日本代表主将のリーチ・マイケル氏を招き、講演と実演を通じて努力を続ける大切さなどを学ぶ。
5	静岡農業高校	10/4(土)	可能性は∞竹バイオエタノール作り	イベント	地域住民などに、放任竹からバイオエタノールを作り、ガソリンの代替品として活用できることを実演する。
6	御殿場高校	10/25(土) 11/29(土) 12/20(土)	SDGs～ビジネスを身近に感じてみよう～(S:商業を D:大好きになろう G:御殿場s:strategy 作戦)	イベント	商業にまつわるイベントを開催し、ビジネス体験をテーマとしたSDGsに貢献できる機会を作る。
7	裾野高校	11/1(土) 11/24(月・祝)	静岡県スポーツ～知る・見る・学ぶ・体験する～ 地元スポーツを応援しよう!	イベント	県内のプロスポーツチームを招き、静岡県のスポーツの認知度を上げ、スポーツを通して静岡県を盛り上げる。
8	ふじのくに国際高校	11/3(月・祝)	Always Creative Tale ～若者の個性を活かす演劇～	イベント	著名な俳優を招き、演劇を創作して披露する。また参加者とトークセッションを行い、地域貢献の機会を創出する。
9	焼津水産高校	11/22(土)	i see tail を広めよう!	イベント	マグロの尻尾は食材として潜在価値が高いため、マグロの尻尾を新たに商品化し、焼津の地場産業を盛り上げる。
10	静岡商業高校	11/24(月・祝)	静岡絆フェス～静岡ってこんなに素晴らしい!～	イベント	高校生によるサッカーや野球などの各大会の開催や、体操教室の実施を通じてスポーツの素晴らしさを伝える。
11	清水南高校	12/6(土)	静岡でHYGEEを知ろう! 身近なところで幸せを感じてみませんか。	イベント	デンマーク語の「HYGEE(時間の過ごし方)」に触れ、日本人に合う居心地の良い時間や幸せな人生について考える。
12	湖西高校	12月中旬以降 完成予定	湖西市の魅力あるヒト・モノ・コト・パシヨ	その他	湖西市の魅力取材してまとめたものを一冊の本に仕上げて、市内外の関係各所や市内小中学校に配布する。
13	沼津東高校	12/27(土) 11月～1月 (2回実施)	地域と中高生をつなぐ芸術～感動と舞台をみんなに～	イベント	介護施設の入居者向けの音楽会やレクリエーション、未就学児や低学年児童向けの様々な楽器の音楽会を開催する。

<問い合わせ先> 静岡農業高校(054-261-0111)

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/29
タイトル 職人技を次世代へ！ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」の開催
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班
TEL 054-221-2823



**職人技を次世代へ！ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」
10月は5校で238人の児童・生徒が体験します。**

「WAZAチャレンジ教室」は、技能士が小・中学校、特別支援学校等に出向き、「ものづくり体験」を通じて「ものづくり」の楽しさや面白さを伝える事業です。

県では、この体験を通じて、ひとりでも多くの子ども達に「ものづくり」の技術や技能に関心を持ってもらいたいと考えています。

10月は5校で238人が「ものづくり」を体験します。

実施日時	学校名・電話番号	学校担当者	体験メニュー	人数
10月2日(木) 13:30-15:30	磐田市立豊田中学校 0538324637	山浦	紋様こて砂絵, フラワーアレンジメント	66
10月14日(火) 9:30-12:00	袋井特別支援学校 0538436611	和泉	ミニ畳, 写真立て, ウール地で作るコサージュ	31
10月15日(水) 9:30-12:05	磐田市立豊岡南小学校 0539622155	片岡	アートモザイク, 写真立て	51
10月29日(水) 10:40-12:40	沼津特別支援学校伊豆田方分校 0559702520	土屋	銅板へら出し, フラワーアレンジメント, 篆刻(落款印)	15
10月30日(木) 13:15-15:15	沼津市立今沢中学校 0559669981	帯金	ミニ畳	75



フラワーアレンジメント



篆刻(落款印)

○技能士とは

働く人々の有する技能を一定の基準により検定する技能検定(国家検定)に合格した方を技能士と呼びます。技能士は確かな技能を有する者として各職場において高く評価されています。企業は技能士が所属することにより高い技術力を持つ証明となり顧客からの信頼を得られます。

○報道機関の方へのお願い

取材される際には、必ず事前に学校へ連絡をお願いします。

提供日 2025/09/29
タイトル 救命救急センター設置市の市長等が知事を訪問します
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 地域医療班
TEL 054-221-2543



救命救急センター設置市の市長等が知事を訪問します。

(要旨)
救命救急センターの指定を受けた公立病院を設置する6市の市長等が、令和7年10月3日(金)に鈴木康友知事を訪問し、救命救急を担う公立病院への財政的支援についての要望書を提出します。

1 日所等
訪問日時: 令和7年10月3日(金) 午後1時45分から
訪問場所: 県庁東館5階 知事室

2 訪問者
頼重秀一 沼津市長
北村正平 藤枝市長
久保田崇 掛川市長
大場規之 袋井市長
草地博昭 磐田市長
平野由利子 浜松市健康福祉部医療担当部長

3 要望内容
救命(第三次)救急を担う公立病院への財政的支援についての要望

(参考) 県内の救命救急センターの指定を受けた市立病院

病院名	設置自治体
沼津市立病院	沼津市
藤枝市立総合病院	藤枝市
掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター	掛川市・袋井市
磐田市立総合病院	磐田市
浜松医療センター	浜松市

救命救急センターとは
脳卒中、心筋梗塞、頭部損傷等の重篤な救急患者に24時間体制で高度な救急医療を提供する施設。厚生労働省が定める救急医療対策実施要綱に基づき、都道府県が指定。(静岡県は11病院を指定)

提供日 2025/09/29
タイトル 農福連携により生産された野菜などをお届けする
ノウフクマルシェを開催します！（取材依頼）
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連絡先 就労・施設班
TEL 054-221-3619



～農福連携により生産された新鮮な野菜や果物などをお届けします！～
ノウフクマルシェを開催します！（取材依頼）

1 要旨

県では、障害のある人の工賃向上と農業の担い手不足解消を図るため、障害のある人の農業分野での職域拡大を支援しています。このたび、県内2か所で、障害福祉事業所で生産、加工された季節の野菜や果物、加工品等を販売する「ノウフクマルシェ」を開催します。

2 概要

名称	開催日	会場	出店内容
ノウフクマルシェ KADODE OOIGAWA	10月4日(土) 10:00～15:00	KADODE OOIGAWA (島田市竹下62)	・県内の福祉事業所1事業所が出店 ・季節の野菜や果物、茶、米を販売
ノウフクマルシェ 伊豆ゲートウェイ 函南	10月11日(土) 10:00～15:00	伊豆ゲートウェイ函 南イベント広場 (田方郡函南町塚 本887-1)	・県内の福祉事業所4事業所が出店 ・野菜、ジャム、焼菓子、アクセサリー、雑貨等を販売

※当日販売する商品は農作物の収穫状況等により異なる場合があります。
※当日取材については、各マルシェ開催日の前日までに障害者政策課就労・施設班(054-221-3619)へ連絡ください。

3 問合せ先

認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ（事業受託者）
電話：054-251-3515 メール：noufuku@all-shizuoka.or.jp



1004kadodeooigawachirashi.pdf

提供日 2025/09/29
タイトル こころのセルフケアトークライブの開催
担当 健康福祉部 障害者支援局
連絡先 障害福祉課
TEL 054-221-2435



「こころのセルフケアトークライブ」の開催（参加者募集）

元乃木坂46心理カウンセラーの中元日芽香さんを講師に招き、オンラインでトークライブを開催します。

私たちは、日常生活を送る上で、様々なこころの悩みを抱えることがあります。ストレスを感じたときには、自己肯定感を高め、自分自身で対処できる力を身につけることが大切です。

この度、元乃木坂46のメンバーで心理カウンセラーでもある中元日芽香さんを講師に招き、「こころのセルフケアトークライブ」をオンラインで開催します。

- ◆日時 令和7年10月5日（日） 午後2時から午後4時まで
- ◆開催方法 オンライン開催（使用アプリ：Zoom）
- ◆内容 自分のこころの声を聴いてみよう 一番の理解者は自分自身
講師：元乃木坂46 心理カウンセラー 中元 日芽香 氏
- ◆参加費 無料
- ◆参加対象者 静岡県内在住・在勤の方
- ◆申込方法 WEBでのお申し込み
<https://sigma-jp.co.jp/education/public/kokoroseminar/>
- ◆締切 ライブ配信： 令和7年10月3日（金） 正午
オンデマンド配信：令和7年10月31日（金） 午後5時
- ◆備考 当日、所用によりご参加できなくなった方には、
後日、オンデマンド配信（期間限定）のURLを送付いたします。
- ◆お問い合わせ先 静岡県若年層向けこころのセルフケアワークショップ企画運営事業事務局
（受託者：株式会社東海道シグマ）
電話番号：0120-034-036 E-mail：kyoiku@sigma-jp.co.jp

提供日 2025/09/29
タイトル 10月は里親月間です
担当 健康福祉部 こども若者局こども家庭課
連絡先 こども家庭班
TEL 054-221-2922



10月は里親月間です ～県内各地で里親制度の広報啓発活動を実施します～

1 概要

「里親」とは、様々な事情によって実親との生活が困難な状況にあるこども達を家庭に迎え入れ、こどもが実親の元に帰ることができるようになり、自立するまでの間、育ててくださる方のことです。

毎年10月は「里親月間(里親を求める運動)」として定められており、里親制度の普及啓発を目的とした広報活動や、里親制度の説明会等による新規里親の開拓など、里親制度の推進に向けた取り組みが全国的に展開されています。

県内では、里親月間における広報啓発活動として、10月18日(土)に静岡市内で里親月間記念講演会を開催するほか、各地区での街頭キャンペーンや市町広報紙への掲載、里親希望者への相談会などを予定しています。

2 静岡県内の広報啓発行事予定

別紙のとおり。また、静岡県こども家庭課ホームページにも掲載しています。

<こども家庭課ホームページ>

<http://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/kodomokosodate/kodomohogo/1040713/1022320.html>

<各行事の問い合わせ先>

里親月間記念講演会についてはNPO法人静岡市里親家庭支援センター(054-275-2252)。

それ以外の各地区行事においては、各児童相談所。

3 里親制度についての相談先

「里親になりたい」「里親制度について詳しく知りたい」という方は、お住まいの地域の児童相談所または児童家庭支援センター及び里親支援センターへお問い合わせください。

児童相談所(電話番号)	児童家庭支援センター及び里親支援センター(電話番号)	お住まいの地域
賀茂児童相談所 (0558-24-2038)	静岡恵明学園	下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町
東部児童相談所 (055-920-2085)	児童家庭支援センター スマイル (055-983-0555)	沼津市、熱海市、三島市、伊東市、御殿場市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、清水町、長泉町、小山町
富士児童相談所 (0545-65-2141)	社会福祉法人誠信会 里親支援センター いろり (0545-32-8125)	富士宮市、富士市
中央児童相談所 (054-646-3570)	社会福祉法人春風寮 里親支援センター ここまる (054-631-6632)	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町
西部児童相談所 (0538-37-2852)	児童家庭支援センター たより (0538-24-7951)	磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町
静岡市児童相談所 (054-275-2873)	静岡市里親家庭支援センター (054-275-2252)	静岡市
浜松市児童相談所 (053-457-2703)	—	浜松市

提供日 2025/09/29
タイトル 【取材依頼】ねんりんピック岐阜2025静岡県選手
団結団式
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2442



ねんりんピック岐阜 2025 に向けて 静岡県選手団184名の結団式を開催します！

1 要旨

県とせずおか健康長寿財団は、令和7年10月18日（土）から岐阜県内において開催される「第37回全国健康福祉祭りふ大会（ねんりんピック岐阜2025）」へ27種目184人の選手を派遣するに当たり、10月3日（金）に静岡県選手団結団式を開催します。
選手の皆さんは、昨年度開催された「静岡県すこやか長寿祭総合スポーツ・文化交流大会」において選考された方々です。
静岡市選手団131人、浜松市選手団147人は別途結団式を実施します。

2 ねんりんピック岐阜2025静岡県選手団の概要

- (1) 日時 令和7年10月3日（金）午後1時30分から午後2時20分
- (2) 場所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
（〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号）
6階 交流ホール
- (3) 内容 塚本副知事から選手団長への県旗授与
塚本副知事から激励のことば
選手代表による決意表明
- (4) 参加者 選手184名（卓球、テニス等27種目）
選手団長 石原 弘之（いしはら ひろゆき）さん（弓道）
旗手 大勝 眞（おおかつ まこと）さん（テニス）
決意表明 古山 勝（こやま まさる）さん（インディアカ）
福田あや子（ふくだ あやこ）さん（インディアカ）

3 ねんりんピック岐阜2025の概要

- (1) 日時 令和7年10月18日（土）～21日（火）
- (2) 場所 岐阜県内24市町
- (3) 参加人数 延べ600,000人（観客含む）
- (4) 競技 スポーツ交流大会（10種目）
ふれあいスポーツ交流大会（17種目）
文化交流大会（5種目）
- (5) その他 美術展が同時開催され、静岡県の代表作品（6部門12作品）が展示されます。

4 問合せ

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号 公益財団法人しずおか健康長寿財団
健康増進生きがい推進課 電話054-253-4221

提供日 2025/09/29

タイトル ~令和7年は終戦80周年 戦争の記憶と記録を次世代へ~御自身の体験や地域に残る戦争の記憶を語ります

担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課

連絡先 援護恩給班

TEL 054-221-2318



~令和7年は終戦80周年 戦争の記憶と記録を次世代へ~ 御自身の体験や地域に残る戦争の記憶を語ります

終戦80年を迎えた本年、戦争の記憶と記録及び平和の尊さを次世代に継承するため、県では戦争を体験された方が自身の体験や平和への思いなどを語る姿、そして地域の方が地域の慰霊碑や戦跡地について語る姿を撮影し、戦争体験を次世代に継承するための動画を作成します。

第6回及び第7回（最終回）の撮影を、以下のとおり行います。

《第6回》

1 日時：令和7年10月2日(木曜日)午前10時00分から及び午後2時00分から

2 撮影対象

撮影時刻	撮影対象	撮影場所	説明者
午前10時から 午前11時	清水忠霊塔公園慰霊碑	静岡市清水区迎山町 1-2081-1	静岡市清水遺族会 副会長
午後2時から	北方領土からの帰還者	焼津市歴史民俗資料館 焼津市三ヶ名1550 (焼津市文化センター内)	北方領土元島民
午後3時から	戦没者遺族		牧之原市遺族会 会長

《第7回》 本事業最終の撮影となります。※9月9日記者提供済です。内容の変更はありません。

1 日時：令和7年10月9日(木曜日)午後2時00分から

2 撮影対象

撮影時刻	撮影対象	撮影場所	説明者
午後2時から 午後3時30分	緑十字機関連 (1)説明収録 (2)緑十字機不時着の碑	(1)磐田市長野交流センター 磐田市小島374 (2)磐田市鮫島海岸 (浜松シーサイドGC付近)	緑十字機不時着を 語り継ぐ会 会長

○ 当日の連絡先：県地域福祉課（電話：054-221-2318）

○ 留意事項

・県による撮影時間中のマスコミの撮影は可能ですが、カメラのシャッター音やスタッフの話し声など、音の出る行為は撮影の妨げとなりますので御遠慮ください。

・各説明者に対するマスコミの取材は、それぞれの撮影終了後30分以内でお願いします。

○ その他

・作成した動画は、県ホームページで順次公開する予定です。

提供日 2025/09/29
タイトル 歴史文化のストーリーをめぐる「しずおか遺産」
スタンプラリー2025開催！
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課
連絡先 文化財活用班
TEL 054-221-2554



歴史文化のストーリーをめぐる 「しずおか遺産」スタンプラリー2025開催！

県では、県公式観光アプリ「TIPS」内のWEBスタンプラリーシステムを使用し、「しずおか遺産」構成文化財や「しずおか文化財オータムフェア」開催イベントを対象としたスタンプラリーを実施します。
今回は、スタンプラリーの中にバイカー向けコースも加え、多様な文化財の周遊を促していきます。

1 開催概要

区分	内容
名称	「しずおか遺産」スタンプラリー 2025
期間	令和7年10月1日（水）～12月31日（水）
対象	県公式観光アプリ「TIPS」ユーザー（アプリは無料ダウンロード可能）
場所	・「しずおか遺産」構成文化財及び「しずおか文化財オータムフェア」開催イベント、計124箇所 ・バイカー向けコースをホームページ等で紹介
プレゼント企画	スタンプを5つ以上集めて応募すると、抽選で20名に、静岡県特産品お菓子などの詰め合わせ、またはバイカー向けアイテムをプレゼント
主催	しずおか遺産活用推進実行委員会事務局（静岡県文化財課内）
ホームページ	https://lega-shizu.com/archives/news/1057291

2 問合せ先 静岡県スポーツ・文化観光部文化財課 054-221-2554



提供日 2025/09/29
タイトル 「しずおか文化財オータムフェア」が始まります。文化財関連イベントが満載
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課
連絡先 文化財活用班
TEL 054-221-2554



「しずおか文化財オータムフェア」が始まります。 文化財関連イベントが満載

県では、文化の秋である10月～11月、多くの県民が文化財に触れる機会を提供する「しずおか文化財オータムフェア」を実施します。

このたび、96件の文化財関連イベントを掲載したイベントガイドを作成しました。このイベント情報はWEBサイトでも公開します。

1 イベントガイド

区分	内容
名称	しずおか文化財オータムフェア EVENTGUIDE 2025
仕様	A4版、16ページ
部数	8,000部
配布先	県内市町の文化財担当課・文化財施設・観光協会・博物館・美術館・県民サービスセンターなど
WEBサイト	県文化財ポータルサイト「レガシズ」 「しずおか文化財オータムフェア」特集ページ https://lega-shizu.com/autumnfair

2 問合せ先 静岡県スポーツ・文化観光部文化財課 054-221-2554



提供日 2025/09/29
タイトル ふじのくに芸術祭2025（第65回静岡県芸術祭）美術部門書道展の入賞・入選作品が決定しました。
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-2254



1 要旨

- 静岡県では、県内最大の総合芸術祭である「ふじのくに芸術祭2025（第65回静岡県芸術祭）」を開催しています。美術部門書道展では、厳正なる審査の結果、応募総数513点のうち、入賞作品27点、入選作品353点を決定しました。
- 9月30日から開催する書道展では、入賞、入選、招待作品の381点を展示し、会期初日に、開会式（テープカット等）と入賞者によるギャラリートークを実施します。

2 概要

(1) 書道展入賞作品（芸術祭賞・後援者賞）

	芸術祭賞	芸術祭賞	後援者賞（日本経済新聞社賞）
種別	漢字	かな	近代詩文
題名	陶淵明	山ふかみ	大井川鉄道でゆく
氏名	土屋 菘香	安間 千明	野中 尾堂
審査評	行草書の縦書き四行の作品が非常に多く出品されていましたが、とりわけこの作品はスケールが大きく、墨量もたっぷりとしていて重量感に富んだ傑作です。 (評:真神 巍堂)	構成も斬新な横波のかな作品である。凛とした錬度の高い線質で余白を活き活きと動かす魅力溢れる作品で現代性も感じられる。展開にストーリー性があり、見る者を飽きさせない作で自由なのに矩を超えない感さえ漂う優秀作。 (評:近藤 浩乎)	穏やかな線であたたかで、構成も意のままにして自然で、なんともほっとする。疎密の妙も見事であり動きも心地良く奥行きのある温度が感じられ、じっと見ていると、うまみが出てくる。時の気魄も伝わってきて嬉しい。 (評:室井 玄尊)

※入選者等の詳細は静岡県HPで公開中です

<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/bunkageijutsu/bunkaevent/1071017/1077493.html>

(2) 会期 令和7年9月30日（火）～10月5日（日）

(3) 時間

午前10時～午後5時 ※入場は午後4時半まで/最終日は午後2時閉場

(4) 会場 クリエイト浜松3階ギャラリー（浜松市中央区早馬町2-1）

(5) 入場料 無料

(6) 開会式について

日 時: 令和7年9月30日（火）午前10時から

会 場: クリエイト浜松3階ロビー

内 容: 入賞者による挨拶及び作品紹介

(7) その他

同会場1階ふれあい広場にて障害者文化芸術部門文化芸術展を同時開催中です。

多様な表現をお楽しみください。

(8) 連絡先

静岡県スポーツ・文化観光部文化政策課

TEL: 054-221-2254 FAX: 054-221-2827 メール: arts@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/09/29
タイトル 全日本少年少女けん玉道選手権大会で優勝した大川瞬選手による知事表敬訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
TEL 054-221-3375



第37回文部科学大臣杯全日本少年少女けん玉道選手権大会で優勝した大川瞬選手が、優勝報告のため知事を表敬訪問する。

1 日時 令和7年10月1日(水) 16時20分から16時40分

2 会場 県庁東館5階 知事室

3 訪問者 大川 瞬(おおかわ しゅん)選手

日本けん玉協会静岡県支部
堤 飛鳥(つつみ あすか) 顧問
見城 崇(けんじょう たかし) 支部長
大川 英一郎(おおかわ えいいちろう)事務局長

杉山 盛雄(すぎやま もりお)県議会議員

4 次第 (1)訪問者紹介
(2)大会報告
(3)歓談
(4)記念撮影

提供日 2025/09/29
タイトル プロスポーツチームと共創するパートナー企業の募集を開始します！
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



プロスポーツチームと共創するパートナー企業の募集を開始します！

静岡県では、県内プロスポーツチームと他産業の連携による新規ビジネス創出を通じて新しい価値の創造と地域の活性化に取り組みます。
今般、プロスポーツチームが今後を目指す姿を設定し、その実現に向けて、自らの持つ技術やアイデアを活用してチームと共に新たな価値を創造していく、「パートナー企業」の募集を開始します。

○ 参加プロスポーツチーム

No	チーム	目指す姿	共創イメージ
1	東レアローズ静岡	誰もが「挑戦すること」を体現できる社会・地域を実現し、「活気」と「幸福感(WELL-BEING)」の向上を目指す	・チームの協働力を高める研修／教育コンテンツの開発 ・遠隔でバレーボールの魅力を体験できるゲームの開発 ・市民の心身の健康をサポートするワークと成果が可視化されるシステムの開発
2	藤枝MYFC	環境問題を捉えた新たな挑戦により、地域とともに歩み続けるサステナブルなクラブの実現	・地域とともに行うカーボンニュートラルへの体験コンテンツの提供 ・地域の環境意識を高め、ファンとクラブで創り上げるサステナブルな取り組み ・クラブとして環境問題に取り組むことで地域を牽引する企業への挑戦

○ 応募方法

申込は、下記URLより以下から申してください。
<https://eiicon.net/about/field2-shizuoka-sports2025/>
※申込ページの公開は9/30(火)11時頃



○ パートナー企業向け説明会(オンライン)

区分	概要
開催日時	令和7年10月9日(木)13時00分～14時30分
開催形態	オンライン(https://field2.peatix.com) ※参加には事前申込が必要です
内容	・プログラム概要説明 ・参加2チームによる事業課題や求めるパートナー像等の発表

○ 今後の予定

11月中旬 パートナー企業決定
11月～3月 事業化に向けた取組(チーム×共創企業)
3月 成果報告会開催

提供日 2025/09/29
タイトル 藤枝財務事務所における納税通知書の誤送付
担当 財務部 税務課
連絡先 税務課 藤枝財務事務所
TEL 税務課 054-221-2850・3509
藤枝財務事務所 054-644-9130



1 概要

藤枝財務事務所において、社名が酷似する2社について、誤って一方に名寄せ・封入したことにより、不動産取得税の納税通知書を誤送付する事案が発生した。これにより、課税番号・法人住所・法人名・税額等の税情報が漏洩した。
当該法人2社に謝罪の上、誤送付した納税通知書を正しい送付先へ手交した。
今後は、同一納税者の納税通知書を名寄せする際には、納税者番号・住所・氏名を全て確認するとともに、ダブルチェックを徹底することで再発防止を図る。

2 誤送付の内容

- A社(〇〇建設株式会社)とB社(〇〇運送株式会社)の納税通知書を取り違え
 - 両社とも同じグループ企業に属し、〇〇は同一表記。
 - 同一納税者の納税通知書は、名寄せしまとめて発送するが、社名が酷似していたため取り違えた。

○経過

9月10日	・9月課税分の納税通知書の名寄せ等を行い、発送。
9月12日	・B社から、A社の納税通知書が同封されているとの連絡を受ける。 ・B社を訪問し、謝罪の上A社の納税通知書を回収、その後A社に伺い、謝罪するとともに納税通知書を手交した。

3 原因と対策

原因	再発防止策
・同一納税者の納税通知書をまとめる際、一覧表に続けて記載された2社分を誤って同じ封筒に封入。 ・社名が酷似していたため同一企業であると思ひ込み、担当者・確認者のチェックが徹底されていなかった。	・名寄せして封入する際、納税者番号・住所・氏名をすべて確認する。 ・ダブルチェックをする際は、目的を意識し、不注意や思ひ込み、勘違いなどが無いよう作業を徹底する。

提供日 2025/09/29
タイトル 中国浙江省からの短期留学生が来日します！
担当 企画部 総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3304



中国浙江省からの短期留学生が来日します！

静岡県では、友好提携関係にある中国浙江省との教育交流を深め、大学・学生交流を促進するため、平成20年度から短期留学生交流を実施しています。
今年度は8名の学生が、静岡大学・静岡県立大学に留学します。
10月3日には、静岡県企画部長を訪問し、留学の抱負等を語ります。

1 期間
令和7年9月26日（金）～令和7年12月19日（金）

2 留学先

受入大学	人数	所属大学
静岡大学	6名	浙江万里学院5名、浙江外国語学院1名
静岡県立大学	2名	浙江理工大学2名

3 企画部長訪問

- (1) 日時 令和7年10月3日（金）16時～16時20分
- (2) 場所 静岡県庁東館3階 企画部長室
- (3) 出席者 静岡県：企画部長、企画部次長、企画部参事、総合教育課長
浙江省短期留学生：8名
- (4) 内容 短期留学生スピーチ（自己紹介、抱負等）、懇談

4 実施プログラム（予定）

月	日	内容
9	26	来静
10	1	授業開始
	3	企画部長表敬訪問
	25、26	静岡県立大学学園祭
11	1、2	静岡大学大学祭
	14	静岡県文化体験ツアー
12	18	成果発表会
	19	帰国

【参考：受入実績】

平成20年度	10名	平成28年度	12名
平成21年度	9名	平成29年度	12名
平成22年度	9名	平成30年度	12名
平成23年度	7名	令和元年度	11名
平成24年度	7名	令和5年度	10名
平成25年度	10名	令和6年度	10名
平成26年度	12名	令和7年度	8名
平成27年度	12名	合計	151名

提供日 2025/09/30
タイトル 浜松特別支援学校高等部と浜松江之島高校が合同で、江之島クリーン作戦を実施します！
担当 教育委員会 静岡県立浜松特別支援学校 静岡県立浜松江之島高等学校
連絡先 浜松特別支援学校 教諭 石津 直哉
TEL 053-427-1307



浜松特別支援学校高等部と浜松江之島高校が合同で、 江之島クリーン作戦を実施します！

浜松特別支援学校では一昨年から「持続可能な社会を目指して、海の豊かさを守る活動」を行っています。今年度3回目の江之島クリーン作戦は、浜松特別支援学校高等部1年生と交流校の浜松江之島高校の1年生の1クラスと合同で行います。目的であるSDGsの課題解決に向けて、清掃活動に取り組みながら、同世代の生徒と交流し、楽しみながらもSDGsの活動を広げていきたいと思えます。

- 日時
令和7年10月7日(火) 午前9時45分から午前10時45分
- 会場
中田島砂丘(浜松市中央区中田島町1313)及び中田島砂丘周辺
遠州浜海浜公園(風車公園 浜松市中央区中田島町1674)
- 参加者
浜松特別支援学校:生徒31人、教員11人
浜松江之島高校:生徒40人、教員2人
全84人
- その他
雨天の場合は中止となり、予備日は設けておりません。

浜松特別支援学校ホームページ
<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsu-sh/>
公式Instagram
<https://www.instagram.com/hamamatsutokushi.official/>
- 問合せ先
静岡県立浜松特別支援学校
担当 教諭 石津 直哉
電話番号 053-427-1307(高等部直通)
メール hamamatsu-sh@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/30
タイトル 静岡県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班
TEL 054-221-3146



第73回 静岡県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会
～県立高等学校の定時制・通信制の生徒が自らの体験を伝えます～

本大会では、定時制及び通信制高等学校に通う生徒が、学校生活をとおして学んだことや日頃抱いている思いを、自らの体験を交えて発表します。

- 日時
令和7年10月5日(日)12:30～16:40
(予備日 令和7年10月11日(土)12:30～16:40)
- 会場
静岡市葵生涯学習センター(アイセル21) (静岡市葵区東草深町3番18号)
(予備日:静岡県立科学技術高等学校 静岡市葵区長沼500番地の1)
- 内容
12:30 開会式
12:50 発表(前半)
14:00 休憩
14:15 発表(後半)
15:30 審査会議
16:10 成績発表・表彰・講評
16:40 閉会式(記念撮影)
- 発表者
静岡県東部・中部・西部の各地区大会での上位入賞者計15人
※最優秀賞(静岡県教育委員会教育長賞)を受賞した生徒は11月16日(日)に六本木ヒルズ「ハリウッドプラザ」で行われる全国大会に出場します。
- 主催
静岡県定時制通信制高等学校長会
静岡県高等学校定時制通信制教育振興会
- 共催
静岡県教育委員会
- 後援
読売新聞静岡支局
NHK静岡放送局
静岡県高等学校定時制通信制教育研究会

静岡県教育委員会

提供日 2025/09/30
タイトル 浜松湖西豊橋道路の都市計画原案説明会を開催します
担当 交通基盤部 都市局都市計画課
連絡先 施設計画班
TEL 054-221-3204



浜松湖西豊橋道路の都市計画原案説明会を開催します

浜松市及び湖西市が、浜松湖西豊橋道路の都市計画原案（※）に係る説明会を以下のとおり開催するのでお知らせします。

※ 都市計画原案とは、都市計画法に基づく手続きにおける「都市計画の案」を作成するための、もととなるものです。

1 開催日程

開催市	日時	会場
浜松市	令和7年11月18日（火） 19時から	浜松市三ヶ日支所（浜松市浜名区三ヶ日町三ヶ日500-1） 3階大会議室
	令和7年11月22日（土） 13時30分から	浜松市三ヶ日支所 3階大会議室
湖西市	令和7年11月26日（水） 19時から	湖西市健康福祉センターおぼと（湖西市古見1044） 3階研修室
	令和7年11月30日（日） 10時から	湖西市健康福祉センターおぼと 3階研修室

※ それぞれの市における説明の内容は、各回同じです。

2 問合せ先

- ◆ 浜松市域に関する
(都市計画の手続きについて) 浜松市都市整備部都市計画課
053-457-2371
(浜松湖西豊橋道路の概要について) 浜松市土木部道路企画課
053-457-2427
- ◆ 湖西市域に関する
(都市計画の手続きについて) 静岡県都市局都市計画課
054-221-3204
(浜松湖西豊橋道路の概要について) 静岡県道路局道路企画課
054-221-2938

提供日 2025/09/30
タイトル 農業分野における従業員育成・経営改善セミナー
参加者募集！
担当 経済産業部 農業局農業ビジネス課
連絡先 担い手育成・支援班
TEL 054-221-2629



～従業員のキャリアアップ、雇用環境改善について考えるなら今～
農業分野における従業員育成・経営改善セミナー参加者募集！

農業分野の経営発展に必要な従業員を育成するために、労働環境の見直しや従業員のスキルアップを支援するセミナーを全5回開催します！
従業員のキャリアプランや経営体の環境整備プランについて、経営者あるいは従業員目線で一緒に考えましょう！

- 日時 令和7年10月21日（火）～令和8年2月3日（火）【期間中全5回】
午後2時から4時30分（各回共通）
- 会場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」またはホテルアソシア静岡
- 定員 40名 ※原則全5回出席できる方（見逃し配信あり）
- 対象者 経営者、従業員
- 参加費 無料
- 講師 ファームサイド株式会社 代表取締役 佐川友彦氏
- 募集期間 令和7年10月15日（水）まで
- 応募方法 二次元コードより申込み（<https://ws.formzu.net/dist/S340975302/>）



回次	開催日	内容
第1回	令和7年10月21日（火）	農業におけるキャリア構築（雇用する側・される側の心構え）
第2回	令和7年11月25日（火）	組織構築に必要な管理能力（従業員のモデルスキルアッププラン作成、リーダーシップ、コミュニケーション）
第3回	令和7年12月12日（金）	業務標準化、環境整備（作業手順書、環境整備プラン作成）
第4回	令和8年1月上中旬予定	モデル従業員による経営改善事例（ゲスト講演）
第5回	令和8年2月3日（火）	経営者と従業員の関係構築、最終プラン発表

- 問い合わせ先
静岡県経済産業部農業局農業ビジネス課
TEL:054-221-2629
E-mail:nougyoubiz@pref.shizuoka.lg.jp



0930nougyoubiz2.pdf

提供日 2025/09/30
タイトル 「技能マイスター出前講座」10月開催！
マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます！
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班 田代
TEL 054-221-2954



「技能マイスター出前講座」10月開催！ マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます！

「技能マイスター出前講座」は、県が認定した技能マイスターが小学校、中学校、高校に出向き、児童や生徒に仕事の魅力や職業観を伝えるものです。

県では「出前講座」の活動を通じ、技能者の社会的評価の向上を図っています。

○10月の実施計画

小学校8校、計517人の児童・生徒が対象です。

実施日時	学校名・電話番号	学校担当者	受講者	技能マイスター
10月2日(木) 13:30~15:00	湖西市立岡崎小学校 053-577-0003	後藤	小学6年生 116人	澤元教哲 (宮大工)
10月6日(月) 13:30~14:30	熱海市立第二小学校 0557-81-0285	小林	小学5・6年生 64人	檜山和正 (日本料理調理人)
10月7日(火) 10:00~11:30	掛川市立西山口小学校 0537-22-6629	浅場	小学6年生 101人	天野又一 (洋生菓子製造工)
10月9日(木) 13:40~15:10	静岡市立南部小学校 054-286-8019	福地	小学6年生 51人	佐野成三郎 (げた製造工)
10月10日(金) 9:30~10:15	伊東市立伊東小学校 0557-37-2527	細谷	小学6年生 86人	内藤久美子 (美容師)
10月10日(金) 13:20~15:00	浜松市立追分小学校 053-472-1281	田代	小学6年生 25人	天野又一 (洋生菓子製造工)
10月27日(月) 10:30~12:00	富士市立東小学校 0545-34-0274	高口	小学6年生 9人	内藤久美子 (美容師)
10月30日(木) 13:00~14:00	静岡市立井宮小学校 054-271-5288	鷺巢	小学6年生 65人	澤元教哲 (宮大工)

○報道機関の方へのお願い

取材される際には、事前に学校又は県担当まで御連絡をお願いします。

※実施日、時間が変更になる場合があります。

○静岡県技能マイスターとは

平成18年度に創設。極めて優秀な技能を有し、技能伝承のために後進の指導・育成に尽力している技能者を「静岡県技能マイスター」として認定する県の制度。小・中学校、高校の児童・生徒に対し、仕事の魅力などを語ってもらう「出前講座」の活動を通して、技能者の社会的評価の向上を図っている。現在、現役の認定者は48人

提供日 2025/09/30
タイトル 【県内初】脳卒中・心臓病等総合支援センターの
相談支援窓口の設置
担当 健康福祉部 医療局疾病対策課
連絡先 がん対策班
TEL 054-221-2921



【県内初】 脳卒中・心臓病等総合支援センターの相談支援窓口の設置

1 概要

浜松医科大学医学部附属病院は、厚生労働省から「脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業」の医療機関に選定されました。

本モデル事業の一環として、令和7年10月1日から脳卒中・心臓病等の相談支援窓口が県内で初めて設置されます。

2 脳卒中・心臓病等の相談支援窓口の概要

地域医療と連携し、県民の脳卒中や心臓病等の患者・家族のサポートを行います。

区分	内容
名称	静岡県脳卒中・心臓病等総合支援センター
設置場所	浜松医科大学医学部附属病院(浜松市中央区半田山1-20-1)
設置日	令和7年10月1日(水)
電話番号	053-435-2600
対応時間	月曜日～金曜日(土日祝と年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時
支援内容	・悩みを相談する(相談支援) ・病気について知る(情報提供) ・病気に備える(予防・啓発)

3 その他のモデル事業の取組

(1) 県民向けの脳卒中・心臓病等に関する情報提供・普及啓発の実施

啓発資料を作成するとともに、市民公開講座等を開催する。

(2) 脳卒中・心臓病等に関する研修会の開催

脳卒中、心血管疾患の医療従事者向けの研修会を開催する。

脳卒中関連Webセミナー：令和7年11月19日(水)

心血管疾患関連Webセミナー：令和7年10月22日(水)

(参考) 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業

○脳卒中・心臓病等(循環器病)患者の包括的な支援体制を構築するため、各都道府県で1～3病院に「脳卒中・心臓病等総合支援センター」を配置する事業(厚生労働省)。

○同センターは、都道府県の循環器病対策推進計画等を踏まえ、自治体や関連する学会等とも連携しながら、以下の内容に関する事業を行う。

- ・循環器病患者・家族の相談支援窓口の設置(電話、メール相談を含む)
- ・循環器病について、予防に関する内容も含めた情報提供、普及啓発
- ・地域の医療機関、かかりつけ医を対象とした研修会、勉強会等の開催
- ・相談支援を効率的に行う、資料(パンフレットなど)の開発・提供 など

4 問合せ先

取材希望の方は、以下の担当者宛てに御連絡ください。

担当者：国立大学法人浜松医科大学医学部附属病院 医事課長 服部 次男

連絡先：053-435-2602



leaflet.pdf

しずおかオシノミクス
～アニメツーリズム～

1 要 旨

国内外から注目を集める県内各地のアニメコンテンツを関係者と連携し、「しずおかオシノミクス～アニメツーリズム～」を推進する。

2 概 要

区 分	内 容	
エヴァンゲリオン	概要	富士山静岡空港から県西部地域への誘客、空港の賑わい創出 ※浜松エヴァンゲリオンを活用した誘客促進実行委員会 (県、浜松市、天竜浜名湖鉄道等)
	内容	・空港ターミナルビル及び航空機：ラッピング装飾 ・空のしおり(空港ターミナルビル3階)：パネル展示、モデル地紹介ほか
	期間	令和7年10月4日～令和8年2月28日
TVアニメ『ゆるキャン△』	概要	中部・伊豆地域への誘客・周遊促進キャンペーン
	内容	・スタンプラリー：モデル地15箇所を巡るデジタルスタンプラリー ・駿河湾フェリー：キャラクターによる船内放送、記念乗船券 ・JR東海：新幹線車内でのキャラクター音声コンテンツ配信、ノベルティ配布
	期間	令和7年10月1日～令和8年1月12日
県内アニメ	概要	県内を舞台とするアニメ作品と連携した周遊促進
	内容	・県内ゆかりのアニメをとりまとめたマップの制作 ・WEB、SNS等による情報発信
	時期	令和8年2月完成(予定)

担当：スポーツ・文化観光部 観光振興課、空港振興課
連絡先：観光振興班、就航促進班 TEL 054-221-3637(観光振興課)、054-221-2447(空港振興課)

提供日 2025/09/30
タイトル 榛原ふるさとの森が自然共生サイトに認定されました。
担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課
連絡先 環境ふれあい班
TEL 054-221-2848



榛原ふるさとの森が 自然共生サイトに認定されました。

環境省では、令和5年度から「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を「自然共生サイト」に認定してきましたが、令和7年4月から、自然共生サイトを法制化した新法・地域生物多様性増進法が施行され、令和5、6年度に認定した自然共生サイトに加えて、令和7年度からは、同法に基づき認定された実施計画の実施区域が「自然共生サイト」となります。

県では、自然ふれあい施設として管理している榛原ふるさとの森（牧之原市切山）について、令和7年4月1日に認定申請し、9月16日に自然共生サイト認定が決定しました。なお、静岡県の県有施設での自然共生サイト認定は初となります。

【自然共生サイト「榛原ふるさとの森」の概要】

（1）施設概要

富士山静岡空港に近接する牧之原市切山地内にある、様々な生き物が生息できる環境を保全・再生した約25haの里地里山で、平成19年度に開園しました。

県は、近隣の幼稚園や小学校を対象に、里地里山の豊かな自然環境を活かした森林環境教育プログラムを、地域のボランティア団体と連携して提供しています。

（2）申請にあたっての当該地の価値

- ・里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系が存する場
（シイやカシ等の二次林を有し、移植されたタコノアシ等が生育）
- ・在来種を中心とした多様な植物種からなる健全な生態系が存する場
（草地特有のササユリ、ワレモコウや、沈水性の多年草イトモが群生）
- ・希少な動植物が生息生育している場、あるいは可能性が高い場
（県レッドデータブック絶滅危惧IB類のフジタイゲキなど希少野生動物が生息生育）

参加者募集告知・催事等の当日取材・実施事業等の紹介・調査結果等の公表

提供日 2025/09/30
タイトル ~指導力向上で交通事故ゼロへ~
交通安全ボランティア合同研修会を開催します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



~指導力向上で交通事故ゼロへ~ 交通安全ボランティア合同研修会を開催します！

県では、交通指導員及び市町で活躍する交通安全ボランティアリーダー等の指導力向上を図るため、下記のとおり研修会を開催します。

記

(概要)

1 日時 令和7年10月7日(火) 午後1時30分~午後4時

2 場所 静岡県庁西館4階第一会議室AB
(静岡市葵区追手町9番6号)

3 参加者

- 交通指導員会で会長、副会長等役員として活動する交通指導員
- 市町で活動する交通安全ボランティアリーダー
- 市町交通安全担当者

計46名

4 実施内容

	時間	内容
1	13:40~ 15:10	<講話> 子どもの事故とその防止対策 実践女子大学名誉教授 松浦 常夫 (まっうら つねお) 氏
2	15:20~ 15:50	<意見交換会(グループ討議)> (1) 各市町の交通指導員・交通安全ボランティアの人数、募集方法について (2) 子どもの交通安全確保のための取組について (3) 各市町の現状について

取材を希望される場合は、撮影条件等について講師等に確認するため、取材日直近の開庁日正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。

提供日 2025/09/30
タイトル 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果（速報・第175報）
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先 原子力安全対策班
TEL 054-221-3735



1 要旨

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき実施している浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査について、前回の速報（令和7年8月28日）から9月末までに結果がまとまったものを報告します。

今回採取した試料の測定値は、過去の変動幅^{※1}の範囲内でした。

※1 過去の変動幅は東京電力福島第一原子力発電所**事故前5年間**の測定値の範囲

2 測定結果等

試料名 〔試料数〕	採取場所 採取日	測定結果の最大値 〔放射性セシウム ^{※2} 〕	過去の変動幅 (東電事故前5年間)	単位
1 浮遊塵〔5〕	御前崎市4か所、 牧之原市1か所 採取期間:8/1~8/31	検出されず	検出されず	mBq/m ³
2 あおりいか〔1〕	発電所周辺海域 採取日:7/3	0.040	— ^{※3}	Bq/kg生
3 海底土〔10〕	発電所周辺海域 採取日:8/4	1.3	検出されず ~ 2.7	Bq/kg乾土

【参考】10~31km圏内環境放射能調査(県の事業として平成25年から実施)

試料名 〔試料数〕	採取場所 採取日	測定結果の最大値 〔放射性セシウム ^{※2} 〕	単位
玄米〔1〕	袋井市1か所 採取日:8/21	検出されず	Bq/kg生

※2 放射性セシウムはセシウム134とセシウム137の合計を示します。

※3 あおりいかは令和5年度から測定項目に追加したため、過去の変動幅を設定していません。
なお、これまでの測定結果は 0.028 Bq/kg生(令和5年5月採取)、0.022 Bq/kg生(令和6年5月採取)でした。

<参考>食品中の放射性物質に関する基準値(放射性セシウム)

一般食品 100 Bq/kg、乳児用食品及び牛乳 50 Bq/kg、飲料水 10 Bq/kg

3 今後の対応

- 上記測定結果等については、静岡県環境放射能測定技術会において、学識経験者を含む構成員による評価を行います。
- 技術会の評価結果については、静岡県原子力発電所環境安全協議会に報告します。

被災者生活再建支援法の適用（令和7年台風第15号）



令和7年台風第15号による災害について、被災者生活再建支援法に基づき、下記の区域について同法を適用します。

対象区域において、住宅が全壊、大規模半壊及び中規模半壊した世帯等については、今後、申請により、公益財団法人都道府県センターから、住家の被害程度や再建方法に応じて支援金が支給されます。

1 対象区域及び住家被害の状況

対象区域	災害発生日	全壊世帯	
		法適用要件	市被害状況(※)
牧之原市 (まきのはらし)	9月5日	10以上	35

※9月22日現在（内閣府事前調整完了時点）の被害棟数

2 該当条項

被災者生活再建支援法施行令第1条2号
(10以上の世帯の住宅が全壊する被害が発生)

3 法適用日

令和7年9月5日

<参考>

○被災者生活再建支制度は、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して支援金を支給する制度

○支援金の支給額

以下の1、2の合計額（最大300万円／世帯）

- 1 住宅の被害程度に応じて支給する支援金(基礎支援金)
(最大100万円／世帯)
- 2 住宅の再建方法に応じて支給する支援金(加算支援金)
(最大200万円／世帯)

担当 : 危機管理部 危機政策課
連絡先 : 危機報道官 TEL 054-221-2316

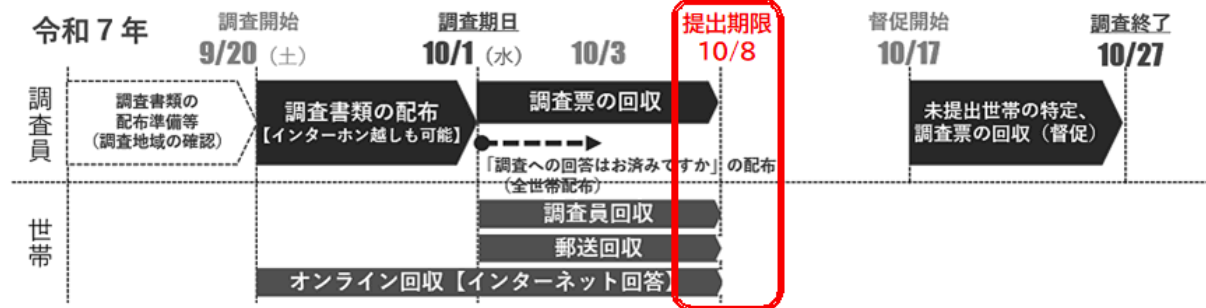
令和7年国勢調査にかかる県民への呼びかけ



1 国勢調査の概要

区 分	内 容
調査期日	令和7年10月1日
調査対象	国内に常住している全ての人、世帯(県内約350万人、153万世帯)
調査方法	調査員が全世帯を訪問し、調査書類一式を配布 回答方法は、「インターネット」、「郵送」、「調査員への提出」の3種類
結果の公表	速報:令和8年5月/確報:令和8年9月から順次(予定)

2 調査スケジュール



3 重点取組

- (1) インターネット回答率目標50%以上<静岡県:前回44.7%>
 - ・QRコード読取りによるログイン情報の自動入力で、簡単スタート可能
 - ・郵便局等へのインターネット回答支援ブース設置で、回答操作をサポート
- (2) 外国人世帯の回答促進
 - ・「外国人向けリーフレット」の配布
 - ・リーフレットのQRコード読取りで「外国人サポートページ」につながり、案内に沿って回答可能

4 県民の皆様へ

・国勢調査は、5年に一度実施する国の最も重要な調査であり、調査結果は、人々の仕事や住まい、また、少子高齢化や外国人との共生など、今の日本の姿を表すもので、本県はもとより日本の未来を考えるために不可欠な資料となります。

・県民の皆様には、調査の重要性を御理解いただき、回答期限である10月8日までに、忘れずに御回答いただくようお願いします。

・また、回答に当たっては、インターネット回答を推奨しています。スマートフォンなどで簡単・便利に回答できる仕様となっており、ひとり暮らしの方なら5分から10分程度でできますので、お手元に届いた封筒に同封されているQRコードを、是非、御利用ください。

・なお、国勢調査を装った不審なメールやウェブサイトなどが見受けられます。不審に思った際には、すぐに回答せず、まずは、お住まいの市町の統計主管課にお問い合わせいただくようお願いします。

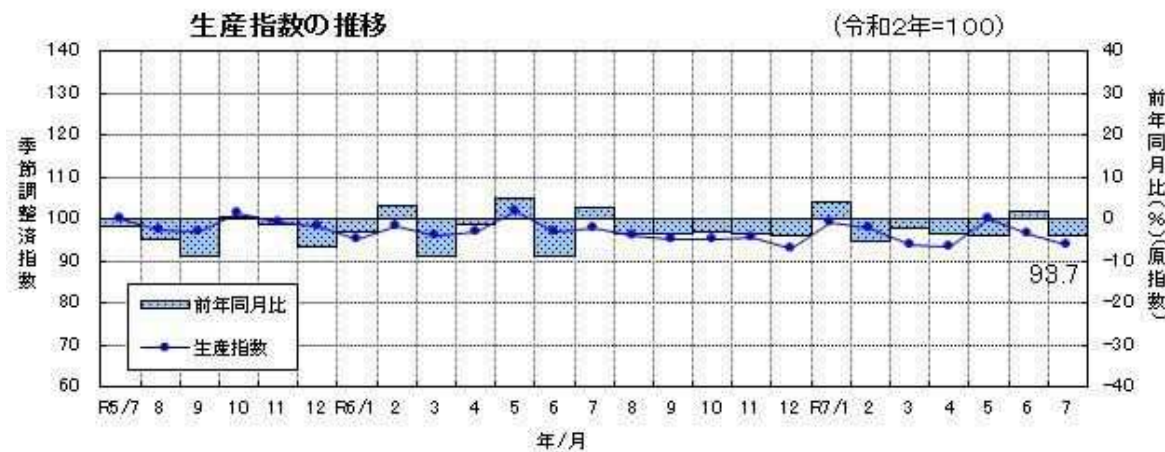
担当 : 企画部 統計活用課
連絡先 : 人口就業班 TEL 054-221-2995

提供日 2025/09/30
 タイトル 生産・出荷ともに対前月比で低下
 静岡県鉱工業指数(令和7年7月分速報)
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 商工・経済班
 TEL 054-221-2240



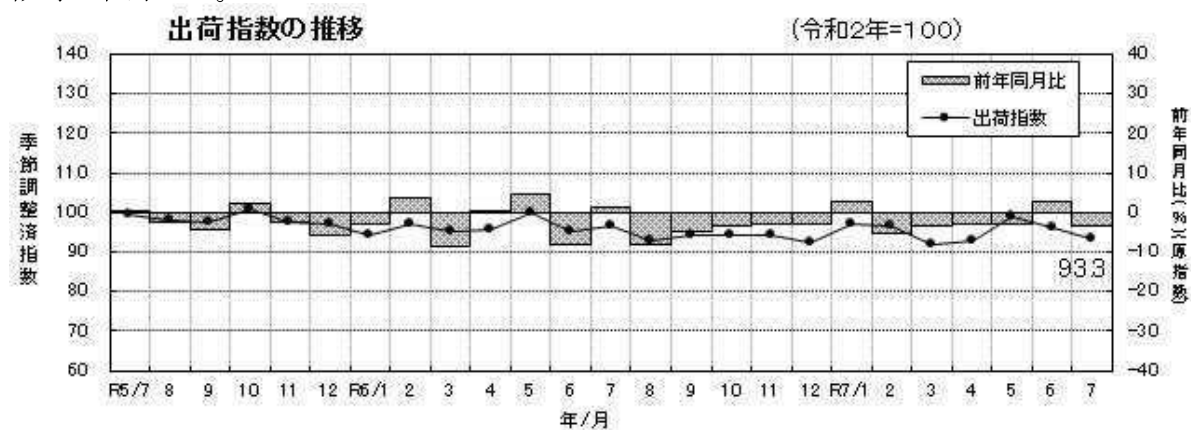
1 生産指数の動き

令和7年7月の鉱工業生産指数(季節調整済:令和2年=100)は93.7となり、前月比は2.7%減と2か月連続して低下した。また、前年同月比(原指数)は4.1%減と2か月ぶりに前年を下回った。業種別(季節調整済指数)にみると、食料品・たばこ、繊維、その他製品等が上昇する一方、化学、輸送機械、電気機械等が低下した。



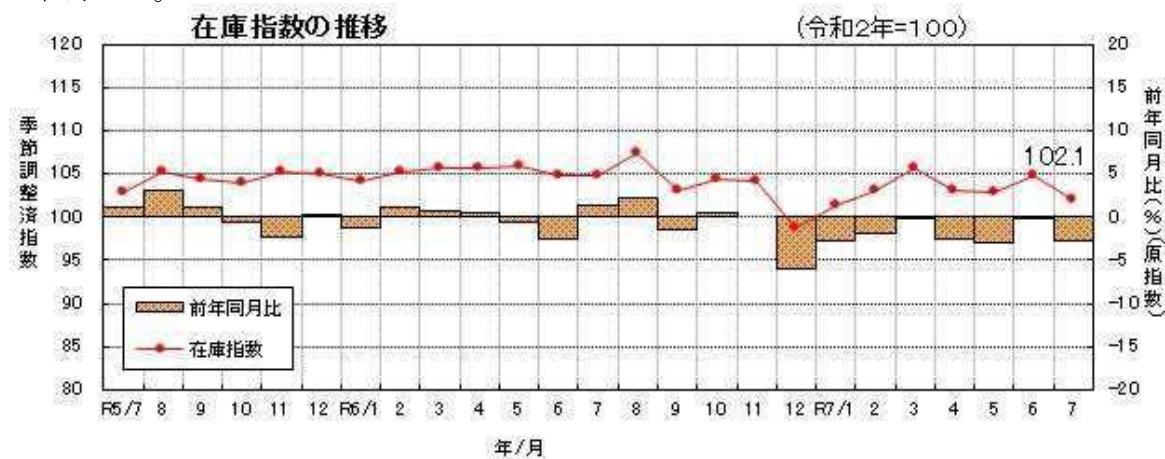
2 出荷指数の動き

令和7年7月の鉱工業出荷指数(季節調整済:令和2年=100)は93.3となり、前月比は2.8%減と2か月連続して低下した。また、前年同月比(原指数)は3.2%減と2か月ぶりに前年を下回った。業種別(季節調整済指数)にみると、食料品・たばこ、パルプ・紙・紙加工品、プラスチック製品等が上昇する一方、化学、電気機械、輸送機械等が低下した。

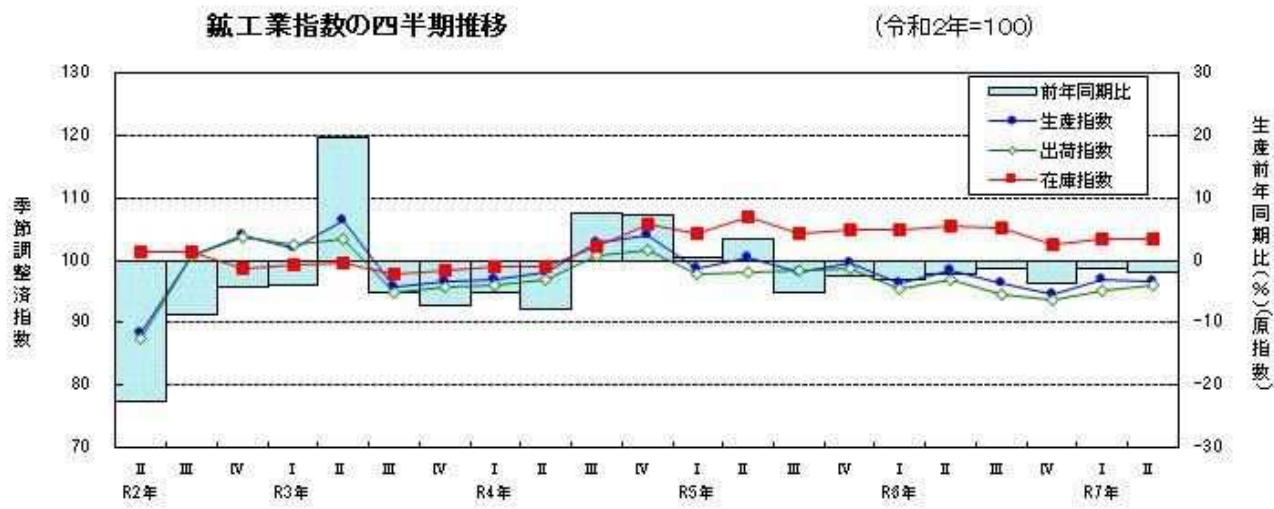


3 在庫指数の動き

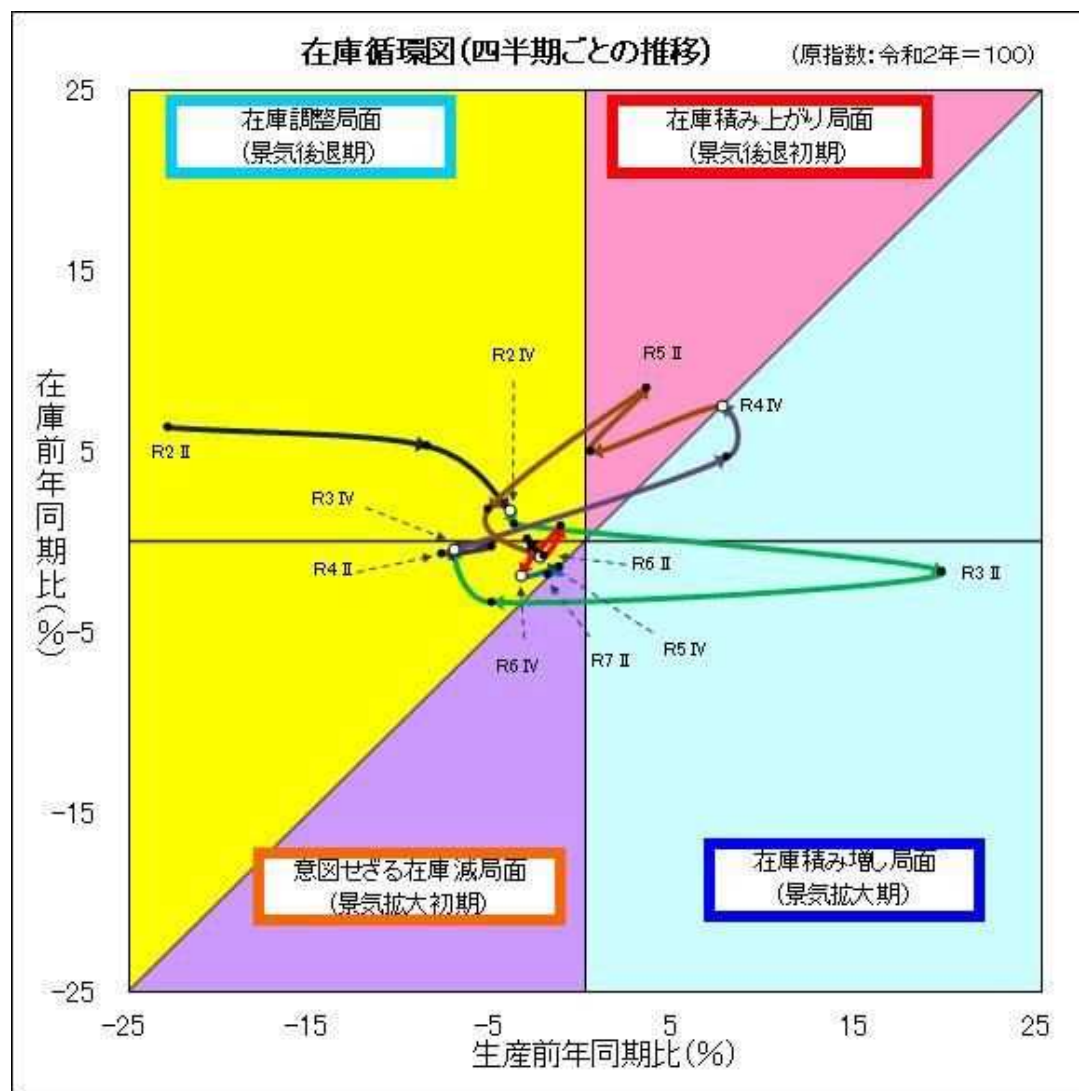
令和7年7月の鉱工業在庫指数(季節調整済:令和2年=100)は102.1となり、前月比は2.6%減と2か月ぶりに低下した。また、前年同月比(原指数)は2.6%減と8か月連続して前年を下回った。業種別(季節調整済指数)にみると、化学、非鉄金属、その他製品等が上昇する一方、輸送機械、食料品・たばこ、パルプ・紙・紙加工品等が低下した。



<参考> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図



- ・ 在庫積み増し局面 (景気拡大期)
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ 在庫調整局面 (景気後退期)
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/07-040/index.html>)を御覧ください。

提供日 2025/09/30
タイトル 定期給与3か月連続で前年同月を上回る
毎月勤労統計調査地方調査結果(令和7年7月分)
担当 企画部 統計活用課
連絡先 商工・経済班
TEL 054-221-2246

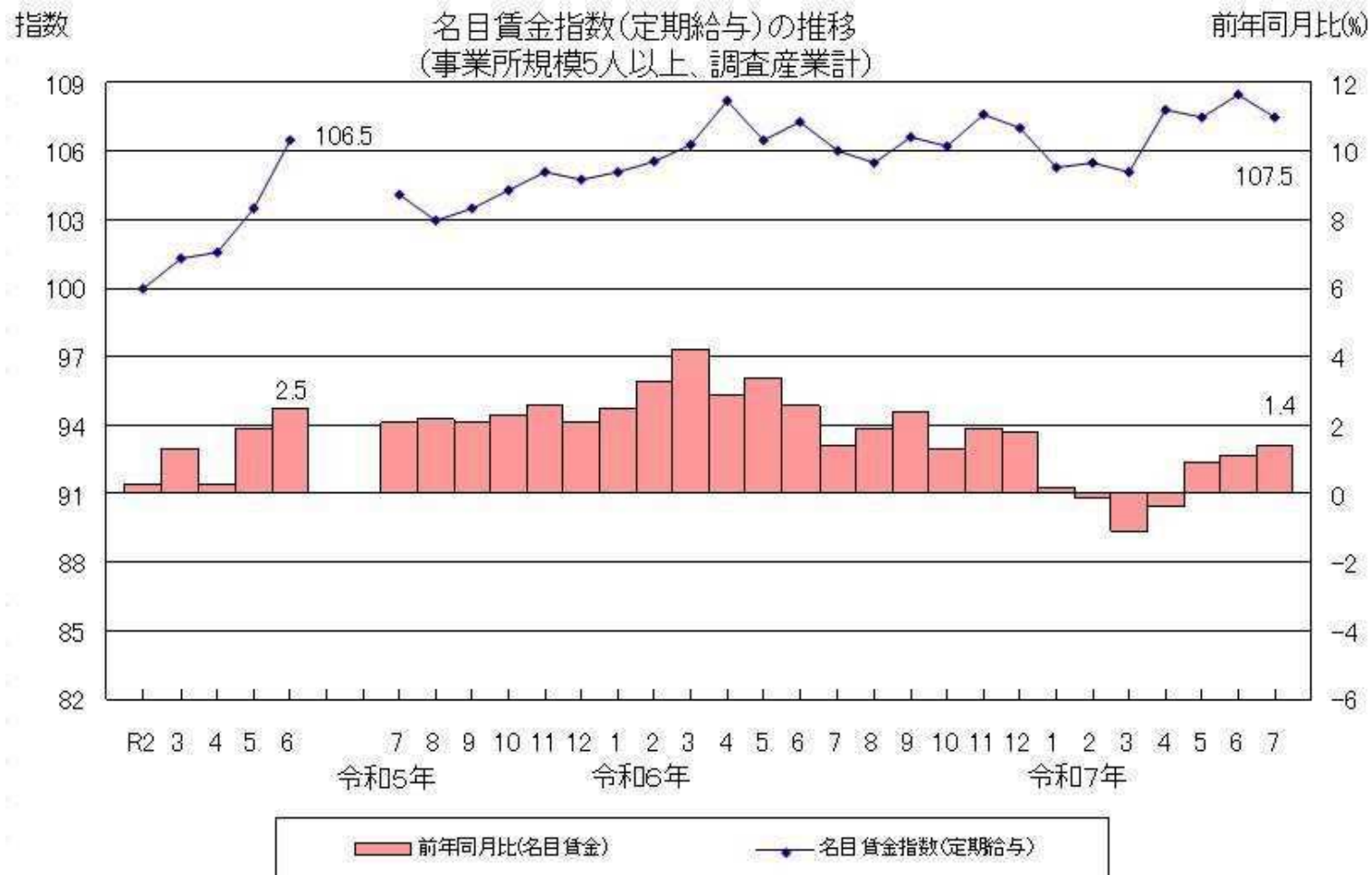


令和7年7月分の静岡県の賃金、労働時間、雇用の動きについて調査結果を公表する。
(事業所規模5人以上、調査産業計)

1 賃金

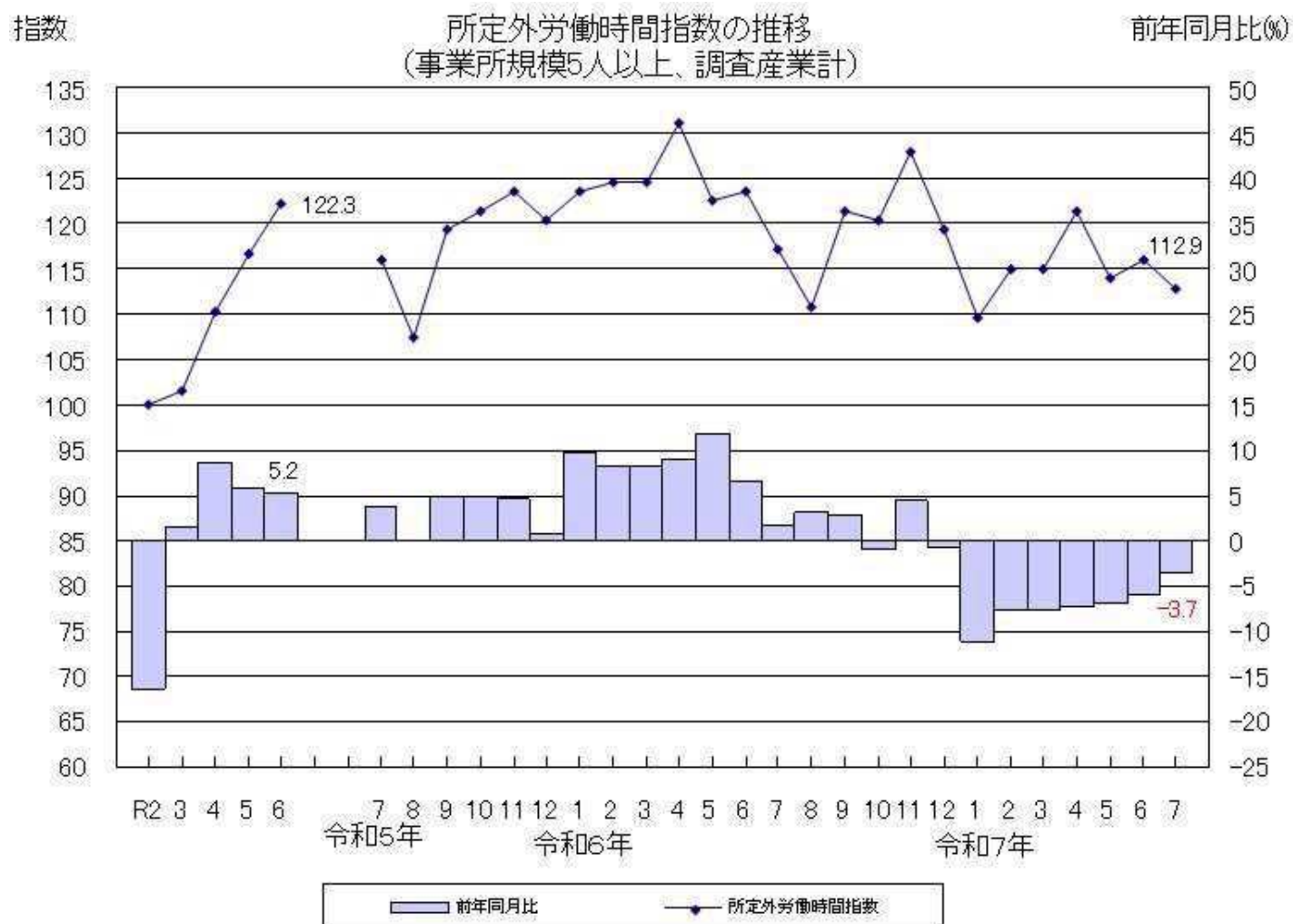
1人平均月間定期給与(所定内給与+超過労働給与)は271,441円、名目賃金指数(定期給与)は107.5で、前年同月比1.4%増と3か月連続で前年同月を上回った。

実質賃金指数(定期給与)は94.7で、前年同月と比べて2.1%減と14か月連続で前年同月を下回った。



2 労働時間

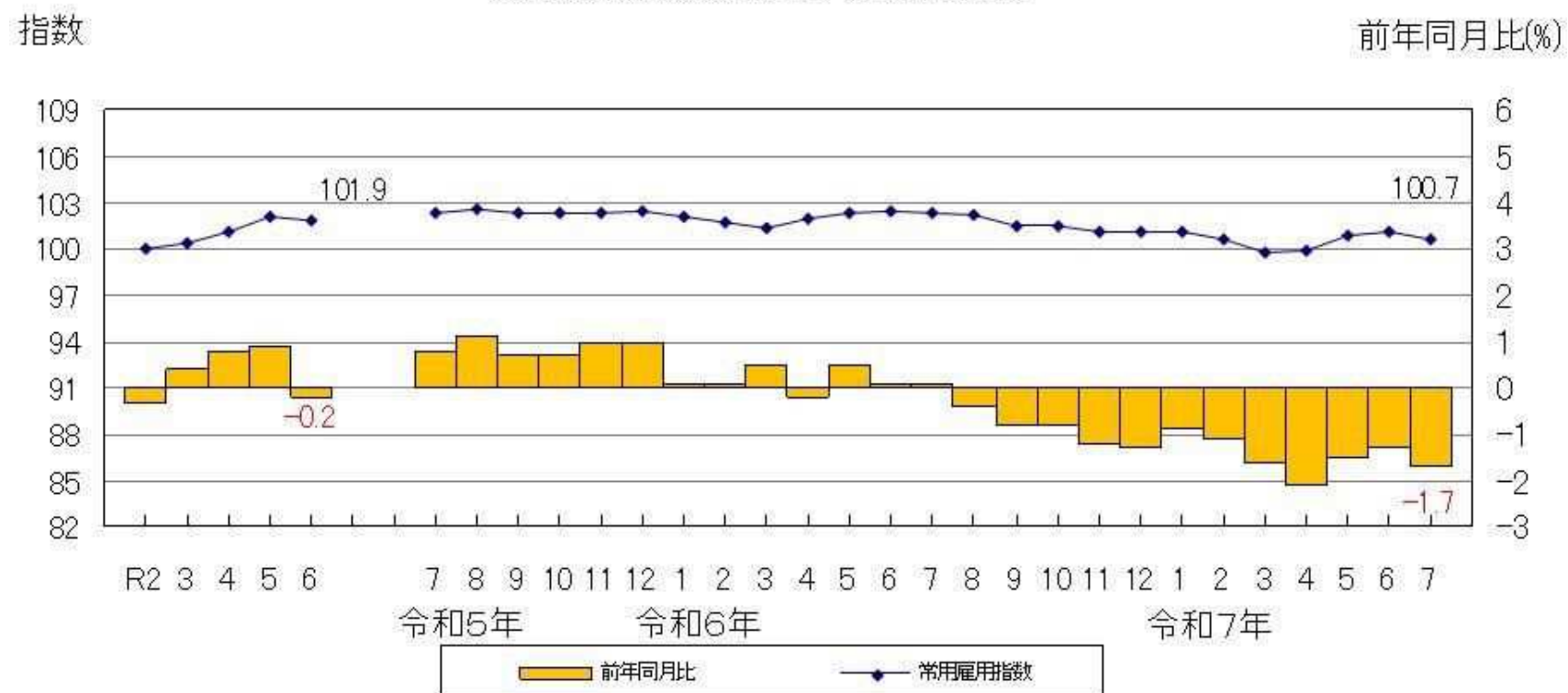
1人平均月間所定外労働時間は10.5時間、所定外労働時間指数は112.9で、前年同月比3.7%減と8か月連続で前年同月を下回った。
常用労働者の約3割を占める製造業の所定外労働時間は12.2時間、所定外労働時間指数は107.0で、前年同月比12.9%減と9か月連続で前年同月を下回った。



3 雇用

本月末常用労働者数は1,421,254人、常用雇用指数は100.7で、前年同月比1.7%減と12か月連続で前年同月を下回った。なお、パートタイム労働者比率は31.0%で、前年同月差0.8ポイント増と7か月連続で前年同月を上回った。

常用雇用指数の推移
(事業所規模5人以上、調査産業計)



<参考>

1 事業所規模30人以上の結果(調査産業計)

- (1)定期給与は299,630円で、前年同月比4.0%増と28か月連続で前年同月を上回った。
- (2)所定外労働時間は12.6時間で、前年同月と同水準となった。
- (3)常用労働者数は865,034人で、前年同月比3.7%減と18か月連続で前年同月を下回った。

2 事業所規模別定期給与、所定外労働時間及び常用労働者数

事業所規模5人以上

産 業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数(名目)	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調 査 産 業 計	271,441	107.5	1.4	10.5	112.9	-3.7	1,421,254	100.7	-1.7
製 造 業	336,188	114.9	2.9	12.2	107.0	-12.9	369,436	96.0	-3.9
卸 売 業 , 小 売 業	220,588	102.9	-0.9	7.1	120.3	5.9	227,849	98.3	-0.1
医 療 , 福 祉	248,204	94.1	-2.9	4.4	74.6	-6.4	207,013	105.0	-0.5

事業所規模30人以上

産 業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数(名目)	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調 査 産 業 計	299,630	108.9	4.0	12.6	121.2	0.0	865,034	99.2	-3.7
製 造 業	357,013	114.3	4.2	13.5	108.9	-7.5	297,731	95.6	-5.0
卸 売 業 , 小 売 業	230,567	105.7	4.8	5.4	79.4	-21.8	91,820	96.9	-1.1
医 療 , 福 祉	284,658	94.9	2.5	5.8	84.1	0.0	127,027	101.2	-2.3

<利用上の注意>

- (1)この調査結果の数値は、調査事業所からの報告を基にして、本県の事業所規模5人以上のすべての事業所に対応するよう復元して算定したものである。
- (2)現在の基準年は令和2年であり、指数は令和2年平均を基準とする。
- (3)令和6年1月分において、推計に用いる母集団労働者数の更新作業(ベンチマーク更新)を実施した。賃金、労働時間及びパートタイム労働者比率の令和6年(1月分以降)の前年同月比等については、令和5年にベンチマーク更新を実施した参考値を作成し、この参考値と令和6年の値を比較することにより算出しているため、指数から算出した場合と一致しない。また、常用雇用指数及びその前年同月比等は、過去に遡って改訂しているが、それに伴い、基準年(令和2年)の常用雇用指数が100となるように、令和6年5月分より、常用雇用指数を過去に遡って改訂し、令和6年1月から令和6年4月までの伸び率についても、改訂後の指数で再計算している。

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/12-040/index.html>)を御覧ください。

提供日 2025/09/30
タイトル 静岡県統計グラフコンクール優秀作品が決定！！
担当 企画部 統計活用課
連絡先 管理・普及班
TEL 054-221-2298



静岡県統計グラフコンクールの優秀作品が決定！！ ～655点の応募がありました～

小中学生などが、夏休みの自由研究として自分で調べたこと等を統計グラフで表現する「第73回静岡県統計グラフコンクール」(主催:静岡県、静岡県統計協会、静岡県教育研究会)の審査会を9月11日に静岡県教育会館で行い、県知事賞をはじめ、県教育委員会教育長賞など、各賞の優秀作品を決定しました。

優秀作品のうち、県知事賞など27点を「第73回統計グラフ全国コンクール」に出品します。

なお、優秀作品の表彰は、静岡県統計功労者表彰式(令和8年2月5日(木)「静岡県男女共同参画センターあざれあ」)で行います。

- 1 優秀作品 県知事賞5点、県教育委員会教育長賞6点、県統計協会会長賞5点、
県教育研究会会長賞4点、教育会館理事長賞4点、
奨励賞6点(株式会社杏林堂薬局賞、株式会社コサウェル賞、株式会社静岡教育
出版社賞、タキスポーツショップ賞、タリーズコーヒー富士市中央公園店賞、株式会
社フューチャーイン賞)
- 2 学校賞 富士市立吉原小学校、清水町立南小学校、裾野市立西小学校、
長泉町立南小学校、静岡市立西豊田小学校、長泉町立北中学校
- 3 県知事賞受賞者

部門	タイトル	学校	氏名
第1部(小学1・2年生)	ナミアゲハのすきなはっぱのあじしらべ オス・メスのふしぎ	清水町内 小学2年生	向笠さん
第2部(小学3・4年生)	みんなはどう思ってる？最近の物価高	裾野市内 小学4年生	小泉さん
第3部(小学5・6年生)	少子化？地域移行？選べる時代の部活 動	富士市内 小学5年生	村上さん
第4部(中学生)	みんなはどうする？HPVワクチン接種状況 大調査	富士市内 中学3年生	鈴木さん 前島さん
第5部(小中学生のPCの 部)	知ってますか？自転車の赤切符・青切符	長泉町内 中学3年生	渡邊さん

※第6部(高校生以上の手描き・PCの部)は、受賞作品なし。

- 4 応募状況
第1部:105点 第2部:187点 第3部:239点 第4部:42点 第5部:78点
第6部:4点 応募作品計:655点
- 5 優秀作品展
場所:静岡県庁別館21階 富士山展望ロビー(入場無料)
日時:令和7年11月20日(木)～27日(木)
(平日)8時30分～18時、(土曜日、日曜日、祝日)10時～18時

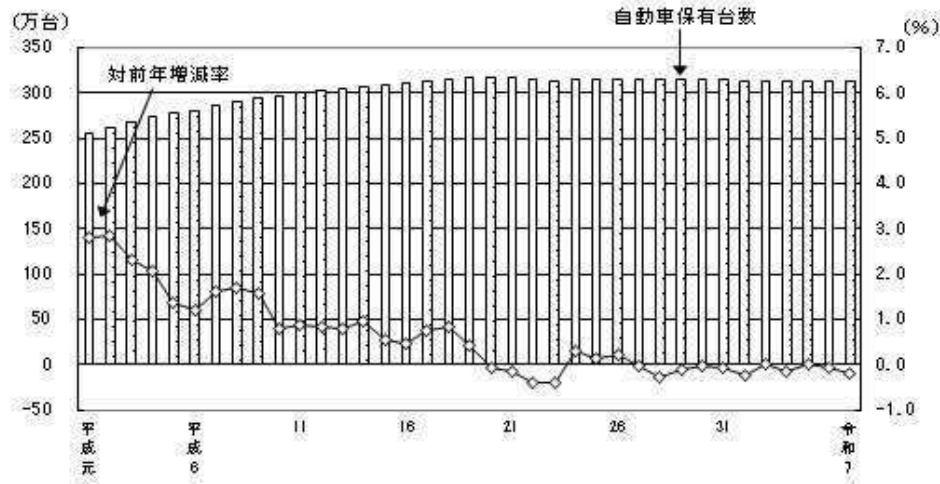
提供日 2025/09/30
 タイトル 令和7年静岡県自動車保有台数調査 自動車保有台数は3,126,918台で2年連続して減少
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 商工・経済班
 TEL 054-221-2240



令和7年4月1日現在の静岡県の自動車保有台数を取りまとめた。

1 自動車保有台数は3,126,918台で2年連続して減少
 県内の自動車保有台数は、3,126,918台で、前年と比べ3,626台減となり、2年連続の減少となった。

第1図 自動車保有台数及び対前年比増減率の推移

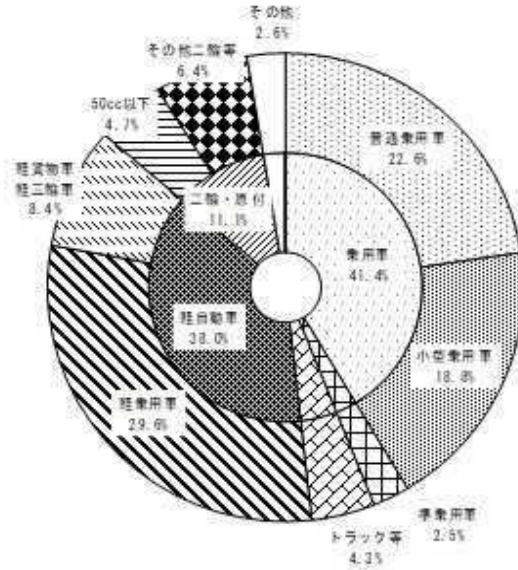


2 乗用車の割合は減少、軽自動車の割合は増加

(1) 車種別の内訳をみると、「乗用車」が全体の41.4% (1,294,833台)を占め、次いで「軽自動車」38.0% (1,188,712台)、「二輪・原付」11.1% (348,560台)等となっている。(第2図)

第2図 車種別構成比

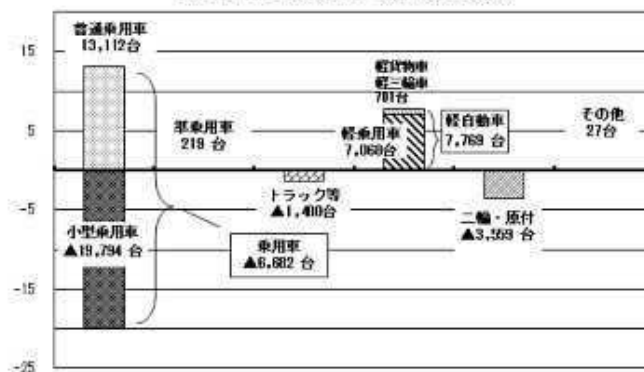
車種	台数	令和7年	前年
乗用車	1,294,833	41.4%	41.6%
（普通乗用車）	705,669	22.6%	22.1%
（小型乗用車）	589,164	18.8%	19.5%
軽自動車	1,188,712	38.0%	37.7%
（軽乗用車）	924,525	29.6%	29.3%
（軽貨物車・軽三輪車）	264,187	8.4%	8.4%
二輪・原付	348,560	11.1%	11.2%
（50cc以下）	146,858	4.7%	4.9%
（その他二輪等）※	201,702	6.4%	6.4%
トラック等	133,427	4.3%	4.3%
特殊自動車（大型乗用小型自動車等）	79,481	2.5%	2.5%
その他（バス、特車等）	81,905	2.6%	2.6%
計	3,126,918	100.0%	100.0%



※二輪・原付の「その他二輪等」の割合は、「二輪(250cc超)」「二輪(125cc超250cc以下)」「二輪(90cc超125cc以下)」「原付(50cc超 90cc以下)」「原付(50cc以下)」「原付(三・四輪)」の各割合を合算したもの。

(2) 対前年増減台数をみると、「乗用車」は6,682台減少、「軽自動車」は7,769台増加した。(第3図)

第3図 車種別対前年増減台数の状況



(3) 乗用車の保有台数は8年連続の減少となった。軽自動車は昭和53年から48年連続の増加となり、昭和44年調査開始以降最高の台数となった。

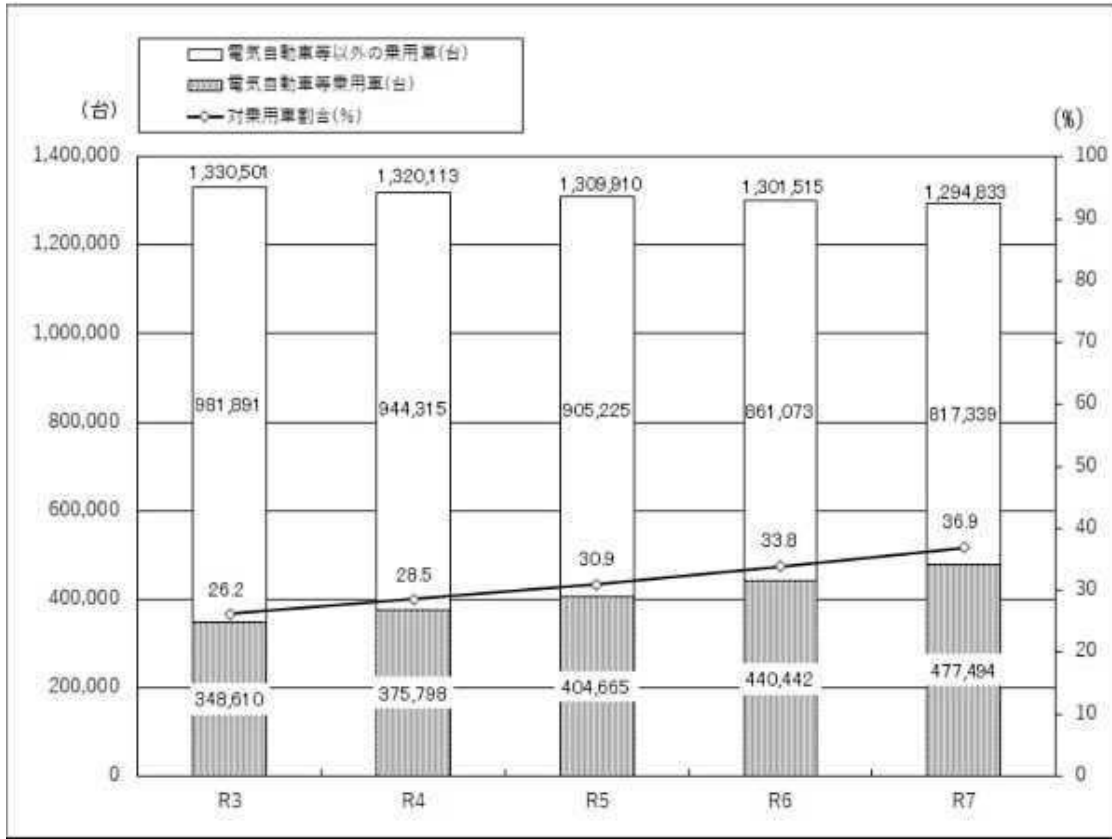
〈参考〉電気自動車等(※)の乗用車に占める割合は36.9%

電気自動車等は県全体でみると483,558台となっている。このうち、乗用車は477,494台、乗用車全体(1,294,833台)の36.9%(対前年比3.1ポイント上昇)となっている。(第4図)

市町別に電気自動車等の乗用車保有台数をみると、浜松市(113,835台)と静岡市(99,132台)の上位2市の合計台数が県全体(477,494台)の44.6%を占めている。

※ 電気自動車等:電気自動車、ハイブリッド車及びプラグインハイブリッド車。ただし、大型特殊自動車、軽自動車、二輪・原付及び小型特車自動車は含まれない。

第4図 乗用車全体に占める電気自動車等の推移



※詳細については、統計センターしずおか(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/10-020/index.html>)をご覧ください。